

## 第2章 検出された遺構と遺物

土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo	
					長さ	幅	厚さ	重量					
18	1	礫石	下位	完形	13.7	4.9	2.7	255.9	粗安	盤状の円盤。両端に敲打痕。		253	
19	1	石礫	覆土	完形	3.6	1.5	0.7	2.8	黒曜	両面に調整加え細い刃部作出。調整は刃部に集中。	426	253	
19	2	石核	覆土	完形	7.7	11.3	4.1	323.4	硬泥	剥片の両面で少数の剥片剥離。		253	
19	3	石核	覆土	完形	4.3	5.8	2.4	45.9	硬泥	剥片の腹面側で少数の剥片剥離。		253	
19	4	石礫	覆土	破片	13.9	10.5	9.0	1266.7	デイ	頭部破片。器表面かなり風化。		426	253
19	5	礫石	3/4	完形	14.6	9.0	3.0	447.4	砂岩	盤状の重角盤。表面に研磨・敲打痕。下部欠損。		426	253
23	1	石核	中位	完形	12.6	8.3	5.1	544.5	硬泥	石核の主に表面で多数の剥片剥離。		253	
23	2	石核	下位	完形	14.5	11.1	4.2	746.7	硬泥	剥片の主に腹面側で周辺から剥片剥離。		253	
28	1	打斧	覆土	完形	11.9	5.8	3.8	242.1	硬泥	II b 類。		253	
28	2	礫石	覆土	2/3	10.0	4.4	3.4	214.4	粗安	棒状の円盤。両面・両側・上端に敲打。下部欠損。		253	
28	3	礫石	覆土	ほぼ完	10.8	7.9	4.9	516.8	粗安	盤状の円盤。両面・両端・両側に敲打痕。		253	
31	1	磨石	床直	完形	13.7	6.6	5.4	656.5	砂岩	両側面取り。表面に研磨。両端に敲打痕。	427	253	
40	1	打斧	覆土	完形	10.3	4.8	2.6	127.4	砂岩	両側に一部敲打痕。II b 類。		253	
42	2	磨石	下位	1/2	9.7	7.4	6.4	649.7	粗安	棒状の円盤。表面に研磨・敲打痕。下部欠損。		253	
44	1	打斧	覆土	完形	9.8	5.0	1.4	77.4	粗安	刃部磨耗。II b 類。		253	
44	2	打斧	覆土	1/3	7.5	5.1	1.6	57.3	粗安	刃部破片。形状不明。		253	
44	3	石核	覆土	完形	7.8	10.3	2.4	218.7	粗安	盤状石核の両面で周辺から剥片剥離。		253	
45	1	打斧	覆土	完形	9.8	4.7	2.1	79.8	珪頁	調整無く未製品の可能性あり。皿類。		254	
45	2	打斧	覆土	完形	7.7	5.3	1.6	59.0	硬泥	刃部破損後に再調整。II b 類。		254	
45	3	四石	下位	完形	13.7	7.1	6.1	724.1	デイ	両側面取り。表面に凹み・研磨・裏面研磨。	427	254	
45	4	礫石	床直	破片	22.1	22.4	3.1	1697.0	砂岩	盤状の重角盤。表面に使用面。		427	254
49	1	石核	覆土	完形	11.1	11.6	8.1	1043.1	硬泥	縁の分側面打面とし、周辺で剥片剥離。		254	
49	2	四石	下位	完形	10.7	9.5	4.5	568.4	粗安	左側面取り。表面凹み・研磨。両端・右側に敲打。		254	
51	1	打斧	覆土	破片	5.5	4.7	2.5	38.3	硬泥	基部破片。形状不明。		254	
54	1	石礫	覆土	完形	2.1	1.6	0.5	1.1	黒曜	平基無茎盤。	427	254	
56	1	礫石	下位	完形	12.0	7.1	4.0	515.2	粗安	盤状の円盤。表面・両端・両側に敲打痕。		254	
56	2	礫石	中位	完形	13.2	6.3	3.7	407.4	デイ	盤状の円盤。両端に敲打痕。		254	
64	1	打斧	覆土	完形	11.3	4.7	2.0	124.3	粗安	刃部磨耗。皿類。		254	
64	2	打斧	覆土	2/3	9.0	4.4	1.6	78.6	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。皿類。		254	
64	3	打斧	覆土	1/2	7.9	4.9	1.7	71.6	粗安	基部欠損。皿類。		254	
64	4	打斧	覆土	一部欠	6.9	3.8	1.0	30.7	粗安	縁身の線形。両端一部欠損。		254	
80	1	台石	床直	破片	23.6	15.7	6.0	182.9	粗安	表面に弱い使用面。基部欠損。		254	
82	1	石核	下位	完形	9.4	8.2	4.0	358.5	硬泥	薄い盤状縁の主に片面で少数の剥片剥離。		254	
82	2	石核	下位	1/2	7.7	5.8	3.1	156.9	粗安	薄い盤状縁の一端片面で少数の剥片剥離。		254	
82	3	石核	覆土	完形	10.5	6.8	4.7	394.4	硬泥	剥片の腹面打面とし周辺で剥片剥離。		254	
82	4	磨石	下位	一部欠	12.3	8.8	5.7	680.1	粗安	両側面取り。表面に研磨面。裏面一部欠損。	427	254	
82	5	台石	下位	破片	20.6	18.6	6.5	3750.0	砂岩	盤状の重角盤。表面に敲打痕。		254	
85	1	台石	下位	完形	23.5	13.7	6.2	4360.0	デイ	盤状の円盤。表面に敲打痕。		255	
85	2	多孔	床直	1/2	29.0	13.3	10.6	4140.0	デイ	盤状の円盤。表面に凹み。下半欠損。		255	
86	1	石礫	覆土	完形	2.8	2.1	0.5	2.4	黒曜	縦長剥片の一端に調整加え刃部形成。	427	255	
92	1	石核	床直	完形	10.2	8.0	5.3	438.8	硬泥	賽子状。打面・作業面90°転移しながら剥片剥離。		255	
100	1	石核	覆土	完形	9.8	10.7	3.9	457.6	硬泥	剥片の主に腹面側で周辺から剥片剥離。		255	
100	2	磨石	覆土	完形	16.4	7.1	4.9	821.8	ひん	表面研磨・敲打。裏面・両端・右側敲打。		255	
100	3	石皿	覆土	1/2	28.6	15.2	4.3	1828.0	緑片	内面平滑。裏面平坦に凹形。小さな凹みあり。	427	255	
103	1	石核	覆土	完形	7.5	6.1	3.1	140.5	硬泥	剥片の腹面先端で小型の剥片剥離。		255	
109	1	SS	覆土	完形	11.7	8.0	1.4	172.6	硬泥	剥片のほぼ全周に調整。		255	
109	2	打斧	覆土	完形	11.6	4.7	1.5	89.1	粗安	II b 類。		255	
110	1	打斧	覆土	完形	10.7	4.2	1.7	78.5	硬泥	刃部磨耗。皿類。		255	
111	1	石核	下位	完形	8.3	9.0	3.1	261.5	硬泥	剥片の両面で周辺から剥片剥離。		255	
113	1	四石	下位	完形	20.2	10.9	7.3	1794.9	粗安	盤状の円盤。表面1、裏面3個の凹み。両端敲打。		255	
113	2	磨石	下位	完形	14.0	9.0	5.3	998.5	砂岩	両側・両端を面取り。表面に研磨面。	428	255	
115	1	SS	下位	完形	14.2	13.9	4.7	907.6	硬泥	剥片の一端に調整加え弧状の刃部形成。		256	
115	2	多孔	下位	破片	17.6	15.8	7.1	2400.0	粗安	盤状の円盤。表面に凹み。		256	
117	1	磨石	覆土	完形	6.6	6.5	3.9	216.1	粗安	円盤状の円盤。表面に研磨面。		256	
117	2	礫石	覆土	完形	9.2	8.3	6.6	600.8	粗安	球状の円盤。表面・両端に敲打痕。		256	
129	1	四石	下位	1/2	8.6	7.0	3.5	189.7	粗安	表面に凹み。表面・下半欠損。		256	
132	1	磨石	下位	完形	11.4	6.7	3.5	536.5	黒玄	盤状の重角盤。表面に敲打・研磨面。	428	256	
133	1	打斧	覆土	2/3	8.3	4.6	2.1	105.5	粗安	刃部欠損。皿類。		256	
135	1	打斧	中位	ほぼ完	11.4	5.0	1.4	79.1	硬泥	II b 類。		428	256
136	1	礫石	上位	完形	11.3	3.8	2.3	167.9	緑片	棒状の円盤。表面・両端に敲打痕。		256	

## 第4節 土坑と出土遺物

土坑	No.	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
136	2	砥石	床下	破片	15.6	9.6	5.2	837.7	砂岩	盤状の円盤。表裏に使用面。裏面に浅い溝。	428	256
143	1	打斧	下位	完形	16.7	5.2	3.5	258.0	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。皿類。	428	256
146	1	石核	床直	完形	7.2	8.5	4.0	248.2	硬泥	石核の腹面を打面とし周辺で割片剥離。		256
148	1	石核	覆土	一部欠	2.3	1.5	0.4	0.9	黒曜	円基無蓋鉢。裏面に素材面残す。	428	256
148	2	打斧	覆土	完形	11.3	5.5	2.2	143.0	珪頁	皿b類。		256
156	1	SS	中位	完形	9.3	4.9	4.5	260.8	硬泥	薄手の円盤両面全周に調整。下部に刃部形成。		256
156	2	磨石	床下	一部欠	13.0	9.7	5.2	753.0	デイ	盤状の円盤。表裏に研磨面。		256
156	3	砥石	床下	完形	11.5	9.3	3.6	509.6	粗安	盤状の円盤。表裏・両端に敲打痕。		256
157	1	石核	覆土	完形	2.9	1.6	0.4	1.4	黒曜	円基無蓋鉢。全体に磨耗している。	428	256
157	2	打斧	中位	完形	11.8	4.5	2.5	152.6	硬泥	薄い盤状線素材。皿類。	428	256
160	1	磨石	覆土	2/3	5.2	2.3	0.8	11.8	変粘	非常に小型。基部欠損。	428	256
162	1	打斧	覆土	完形	13.2	4.8	2.6	166.5	硬泥	皿類。		256
162	2	打斧	覆土	完形	8.7	4.7	2.2	87.9	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。皿b類。		256
162	3	石核	上位	完形	9.2	10.9	5.2	566.8	硬泥	割片の腹面側で周辺から割片剥離。		257
162	4	砥石	下位	完形	13.1	9.0	6.3	1073.4	粗安	盤状の円盤。両端に敲打痕。		257
163	1	砥石	下位	完形	16.7	7.7	5.3	842.7	デイ	盤状の円盤。両端に敲打痕。		257
163	2	石皿	床下	破片	14.9	13.8	5.5	1233.6	粗安	表裏に使用面。外縁が厚。皿部分使用により平滑。	428	257
164	1	石核	中位	完形	8.0	8.3	3.1	267.6	硬泥	割片の腹面側で相対する2方向から割片剥離。		257
164	2	磨石	中位	完形	8.1	8.6	4.6	419.8	粗安	円盤状の円盤。表裏研磨・敲打、ほぼ全周敲打。		257
166	1	礫器	床直	完形	8.8	7.5	3.1	238.0	粗安	薄い盤状の皿円盤の一端に調整加える。		257
166	2	砥石	床直	完形	8.3	9.1	2.9	322.0	石閃	盤状の準円盤。ほぼ全周に敲打痕。		257
167	1	打斧	覆土	完形	10.0	6.3	2.0	126.3	硬泥	刃部磨耗。皿a類。		257
167	2	打斧	覆土	2/3	9.9	4.9	2.9	111.3	硬泥	基部欠損。皿a類。		257
167	3	打斧	覆土	完形	9.6	4.4	1.7	86.3	硬泥	刃部磨耗。皿類。		257
168	1	打斧	中位	完形	13.1	5.2	2.3	144.5	硬泥	刃部かなり薄手。皿類。	429	257
168	2	打斧	下位	完形	13.1	3.6	1.9	111.3	緑片	棒状物の周辺に調整。側面一部敲打。皿類。		257
169	1	磨石	覆土	完形	8.1	8.7	4.1	354.0	変安	円盤状の円盤。表裏に研磨。両側・上端に敲打痕。		257
170	1	砥石	覆土	完形	12.9	7.6	4.4	494.0	変安	盤状の円盤。両端に敲打痕。		257
170	2	磨石	覆土	完形	21.1	12.6	7.7	2400.0	デイ	盤状の円盤。表裏に研磨面。両端に敲打痕。		257
171	1	石核	下位	3/4	13.4	8.4	4.5	680.4	砂岩	両側面取り。表面研磨・縁状敲打、裏面凹み・研磨。	429	257
171	2	砥石	下位	2/3	7.3	7.4	3.0	236.6	粗安	盤状の円盤。表裏・上端に敲打痕。下部欠損。		257
172	1	SS	中位	ほぼ完	6.9	8.3	2.6	147.5	硬泥	割片端部に調整加え刃部形成。		257
172	2	SS	中位	完形	8.8	16.8	2.0	267.0	硬泥	割片の一端腹面側に調整加え刃部形成。	429	257
172	3	打斧	中位	1/2	9.1	6.2	3.1	194.6	硬泥	刃部欠損。皿類。		257
172	4	石核	下位	完形	7.6	8.4	5.2	305.8	硬泥	原石の両端で両面交互に割片剥離。		257
172	5	磨石	中位	完形	9.3	6.6	4.3	360.3	変安	盤状の円盤。表裏に研磨面。		257
173	1	打斧	下位	完形	10.3	5.2	2.4	137.1	硬泥	刃部磨耗。皿b類。	429	258
173	2	磨石	覆土	完形	7.9	5.7	3.1	174.5	デイ	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		258
177	1	多孔	覆土	1/3	22.5	14.8	8.3	2790.0	砂岩	盤状の角盤。表裏に大小の凹み。	429	258
178	1	打斧	下位	完形	11.1	4.9	2.6	153.9	硬泥	刃部磨耗。皿a類。		258
179	1	石皿	中位	1/3	27.8	12.0	4.1	2030.0	緑片	盤状の円盤。内面は使用により平滑。裏面未加工。	430	258
180	1	多孔	不明	完形	22.7	25.0	8.5	550.1	粗安	盤状の円盤。表面1・裏面2個の凹み。表裏敲打。		258
181	1	石匙	覆土	完形	3.9	5.4	1.0	14.8	粗安	割片の両辺両面に調整。右側を尖頭状に作り出す。	429	258
181	2	磨石	中位	完形	14.3	8.2	4.8	896.6	変安	両側面取り。表面研磨。上端に敲打痕。	429	258
181	3	磨石	中位	2/3	11.9	6.8	5.6	640.2	デイ	棒状の円盤。右側面取り。表裏研磨。下部欠損。		258
182	1	石皿	覆土	完形	2.3	1.9	0.4	1.2	黒曜	割片ほぼ全周背面に調整。刃部のみ腹面にも調整。	430	258
182	2	凹石	中位	1/2	6.7	7.3	2.8	195.0	変輝	盤状の円盤。表面に凹み・敲打痕。下部欠損。		258
182	3	磨石	下位	1/2	10.9	7.9	6.4	696.5	粗安	両側面取り。表裏に研磨面。上端に敲打痕。	430	258
182	4	砥石	上位	3/3	16.1	5.7	4.3	336.8	粗安	棒状の円盤。表裏に敲打痕。下部欠損。		258
183	1	多孔	中位	2/3	17.6	10.6	5.3	1435.0	変安	盤状の円盤。表裏に少数の凹み。		258
183	2	台石	下位	破片	14.3	14.9	5.3	1180.6	粗安	盤状の円盤。表裏磨耗。		258
184	1	石皿	覆土	完形	2.0	1.4	0.6	1.2	黒曜	円基無蓋鉢。調整は周辺のみ。	430	258
185	1	樫	覆土	完形	2.5	2.1	0.7	3.1	黒曜	表面ほぼ全周・裏面下半に調整。		258
188	1	打斧	下位	完形	10.7	6.1	2.0	127.1	珪頁	刃部磨耗。皿b類。	430	258
191	1	打斧	下位	1/2	9.7	7.1	2.5	279.0	変安	基部欠損。皿類。		258
193	1	樫	覆土	完形	2.0	0.7	0.4	0.6	黒曜	右側に一部不規則な調整。両端に剥離痕。		258
193	2	SS	覆土	ほぼ完	6.3	9.0	1.6	113.3	硬泥	割片の両側に調整。先端わずかに欠損。		258
193	3	打斧	下位	ほぼ完	9.9	5.0	2.1	114.7	珪頁	刃部一部欠損。皿b類。		258
193	4	石核	覆土	1/2	8.9	5.8	5.4	308.7	硬泥	縁の一端片面で割片剥離。		258
193	5	石核	覆土	完形	12.1	8.9	4.1	539.3	硬泥	割片の腹面側で割片剥離。		258

第2章 検出された遺構と遺物

土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
193	6	石核	中位	完形	11.9	9.6	4.0	472.9	硬泥	剥片の腹面側で剥片割離。		259
193	7	磨石	覆土	1/2	7.9	5.8	4.9	336.9	デイ	両側面取り。表面研磨・敲打、上端敲打。		259
197	1	石核	中位	完形	12.2	8.8	6.1	594.7	硬泥	剥片の腹面側一端で少数の剥片割離。		259
197	2	敲石	下位	1/2	9.0	8.9	5.4	619.7	閃綠	盤状の円縁。上端と表面・両側に敲打痕。		259
197	3	磨石	下位	完形	12.0	6.4	3.7	367.8	デイ	盤状の円縁。表面に弱い研磨。		259
197	4	敲石	中位	一部欠	9.4	3.6	1.0	39.7	砂岩	薄い板状。両面研磨、中央溝状に浅くくぼむ。	430	259
199	1	打斧	覆土	1/3	6.3	5.3	1.9	54.2	硬泥	刃部欠損。形状不明。		259
199	2	打斧	覆土	破片	5.4	7.0	3.5	136.6	硬泥	両端欠損。II b類。		259
200	1	打斧	中位	3/4	10.7	3.8	1.5	77.0	黒片	刃部欠損。皿類。		259
200	2	石核	中位	完形	9.5	11.8	5.2	631.9	硬泥	厚手の剥片の腹面側で周辺から剥片割離。		259
200	3	磨石	中位	1/2	8.4	8.3	4.1	397.4	砂岩	盤状の円縁。表面敲打・研磨、横方向の縁状痕。	430	259
201	1	打斧	覆土	1/3	6.4	4.2	2.0	61.9	細安	刃部欠損。形状不明。		259
201	2	打斧	覆土	2/3	8.1	4.8	1.7	85.1	砂岩	刃部磨耗。基部欠損。皿類。		259
207	1	磨石	下位	完形	12.7	8.2	5.4	694.3	デイ	盤状の円縁。表面に弱い研磨。		259
208	1	打斧	覆土	1/3	8.7	5.8	2.3	94.0	珪頁	刃部破片。形状不明。		259
208	2	打斧	覆土	3/4	9.6	7.3	2.0	153.6	硬泥	両端欠損。II b類。		259
211	1	打斧	覆土	一部欠	8.9	4.9	1.3	60.3	硬泥	刃部磨耗。基部わずかに欠損。皿類。		259
211	2	多孔床下	完形	23.1	16.7	4.4	2780.0	閃綠	盤状の円縁。表面に凹み。		259	
215	1	SS	覆土	完形	3.3	1.4	0.7	3.0	黒曜	剥片の右側背面に調整。左側に微細剥離痕。		259
217	1	SS	下位	完形	11.8	11.8	3.6	634.4	硬泥	剥片先端背面に調整。打面側にも調整。	430	259
217	2	SS	覆土	完形	8.4	4.4	1.5	42.5	珪頁	剥片の両側に調整。右側は薄く、左は厚い。		259
217	3	打斧	覆土	1/2	9.1	6.1	1.4	82.1	珪頁	刃部磨耗。基部欠損。II a類。		259
218	1	打斧	覆土	完形	10.8	4.1	1.3	58.3	珪頁	刃部磨耗。表面風化激しい。皿類。		259
221	1	打斧	下位	一部欠	17.1	6.7	3.4	399.4	硬泥	刃部一部欠損。II b類。		430 259
221	2	石皿	床直	1/3	33.2	24.4	4.6	3400.0	砂岩	表面皿状に浅くくぼむ。裏面に凹みに弱い研磨。		431 260
225	1	敲石	下位	完形	19.8	7.7	6.2	1442.3	変安	棒状の円縁。表面・両側に敲打痕。		260
226	1	石鏃	覆土	一部欠	1.8	1.5	0.5	1.0	黒曜	凹基無茎鏃。先端・左部欠損。		431 260
226	2	敲石	不明	1/2	9.5	5.5	3.8	288.6	砂岩	棒状の円縁。表面・上端に敲打痕。下部欠損。		260
226	3	石核	不明	一部欠	12.7	9.4	4.8	819.6	緑片	盤状の円縁。表面凹み。両側敲打。	431	260
226	4	敲石	不明	完形	11.1	5.7	4.3	373.7	流紋	棒状の円縁。表面・両端に敲打痕。		260
230	1	SS	床下	完形	5.9	10.2	1.5	80.2	硬泥	横長剥片の端部に調整加え刃部形成。		260
230	2	SS	覆土	完形	6.4	3.4	0.7	22.9	変玄	縦長剥片の両側に調整加える。		260
230	3	磨石	床直	1/2	8.3	5.5	3.7	265.0	変玄	基部破片。裏面上部に刺離痕。		431 260
230	4	石核	覆土	一部欠	11.2	7.0	3.5	382.2	砂岩	盤状の円縁。表面に凹み。両端に敲打痕。	431	260
230	5	磨石	下位	ほぼ完	17.1	7.1	5.1	914.2	デイ	盤状の円縁。表面に研磨面。		431 260
230	6	石皿	下位	破片	14.7	9.0	3.9	648.0	緑片	内面使用により平滑。		260
230	7	台石	床直	完形	22.0	18.6	8.4	4790.0	粗安	盤状の円縁。表面に敲打痕。		432 260
233	1	打斧	不明	2/3	8.2	4.0	1.0	47.4	砂岩	刃部欠損。皿類。		260
234	1	打斧	不明	2/3	9.4	6.7	3.3	168.0	硬泥	基部欠損。II b類。		260
235	1	打斧	覆土	2/3	7.3	3.9	1.9	51.5	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。II b類。		260
235	2	打斧	不明	完形	10.1	4.2	2.1	95.3	硬泥	刃部磨耗。皿類。		432 260
235	3	打斧	不明	1/2	10.9	3.5	1.9	94.8	細安	刃部磨耗。左半欠損。皿類。		260
235	4	石核	覆土	完形	8.6	9.4	4.7	357.4	硬泥	盤状の円縁の両面で周辺から剥片割離。		260
235	5	磨石	覆土	完形	8.3	7.4	5.3	469.8	粗安	盤状の円縁。表面研磨・敲打、内端・両側に敲打。		260
235	6	磨石	不明	完形	10.9	7.3	4.0	454.9	デイ	盤状の円縁。表面に弱い研磨、両側に敲打痕。		260
235	7	磨石	不明	完形	13.1	9.6	6.2	1009.6	デイ	盤状の円縁。両端を面取り。表面に研磨面。		432 260
238	1	打斧	覆土	一部欠	10.7	4.9	1.6	92.4	珪頁	刃部一部欠損。II b類。		432 260
238	2	打斧	覆土	2/3	9.4	4.4	3.0	110.9	硬泥	刃部欠損。皿類。		261
238	3	打斧	不明	2/3	8.2	5.4	2.4	107.4	細安	刃部欠損。皿類。		261
238	4	敲石	覆土	1/2	10.8	5.6	5.4	435.4	粗安	両側面取り。表面・上端に敲打痕。下半欠損。		261
238	5	敲石	覆土	完形	15.2	9.9	7.3	1526.6	粗安	盤状の円縁。両端に敲打痕。		261
238	6	敲石	覆土	一部欠	12.4	5.3	2.8	264.0	変安	盤状の円縁。両端・両側に敲打痕。下端欠損。		261
239	1	打斧	覆土	完形	6.7	3.3	1.6	36.7	硬泥	小形の皿類。		261
239	2	打斧	覆土	2/3	10.7	5.5	2.5	150.9	細安	刃部欠損。II b類。		261
239	3	磨石	不明	破片	5.4	6.1	4.1	182.1	粗安	両側・上面を面取り。表面に研磨面。		432 261
239	4	磨石	不明	一部欠	6.9	6.2	5.0	105.0	芦凝	球状の円縁。ほぼ全面弱い研磨。熱により破損。		261
241	1	SS	中位	完形	5.2	9.8	2.0	104.8	砂岩	横長剥片両面に調整。両側面取り長方形に整形。		432 261
241	2	SS	下位	完形	13.0	5.8	1.9	175.0	硬泥	縦長剥片の側面に調整加え刃部形成。		432 261
242	1	打斧	覆土	完形	10.9	5.2	2.5	169.1	硬泥	刃部磨耗。II b類。		432 261
242	2	打斧	上位	2/3	8.7	4.6	3.4	130.2	細安	刃部欠損。皿類。		261

## 第4節 土坑と出土遺物

土坑	No.	種類	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特徴	図No.	PLNo.
					長さ	幅	厚さ	重量				
242	3	打拵	上位	1/2	5.0	2.5	1.1	13.7	硬泥	小形の凹盤。刃部欠損。		261
242	4	磨石	上位	2/3	15.1	7.4	5.6	994.3	粗安	両側を面取り。表裏に研磨面。上端に敲打痕。	433	261
242	5	磨石	中位	完形	14.2	9.7	6.8	1196.3	粗安	盤状の凹盤。両端・両側に敲打痕。		261
242	6	磨石	上位	完形	16.9	7.2	4.9	837.4	粗安	盤状の凹盤。上端に敲打痕。		261
243	1	SS	上位	完形	4.4	11.1	1.3	48.2	珪質	横長割片の先端背面側に調整加え刃部形成。	433	261
243	2	SS	覆土	破片	4.5	8.1	1.5	50.0	硬泥	器体の下辺に調整。右側・上部欠損。		261
243	3	打拵	覆土	破片	5.5	4.3	1.5	34.6	硬泥	両端欠損。形状不明。		261
243	4	打拵	上位	完形	11.3	4.6	1.5	101.9	変玄	刃部磨耗。II b類。	433	261
243	5	打拵	上位	完形	9.5	4.3	1.7	72.2	硬泥	刃部磨耗。II類。		261
243	6	磨石	中位	1/3	6.1	7.9	5.1	299.6	砂岩	右側面取り。表裏に研磨。上端に敲打痕。		261
245	1	打拵	覆土	ほぼ完	9.2	3.8	1.3	36.5	硬泥	研表面熱により一部剥落。II b類。		261
245	2	打拵	中位	2/3	10.9	5.6	2.5	209.3	珪質	両端欠損。II類。		261
245	3	打拵	上位	完形	9.7	4.4	1.3	69.2	珪質	刃部斜状。再調整によるものか。II b類。	433	261
245	4	石核	中位	完形	6.3	6.7	2.5	116.3	硬泥	割片の一端背面側で少数の割片剥離。		261
245	5	石核	中位	完形	12.8	9.7	5.5	601.3	硬泥	厚手の割片の腹面を打面とし周辺で割片剥離。		261
245	6	石核	覆土	完形	6.4	9.6	4.5	325.8	硬泥	割片端部腹面側で少数の割片剥離。		262
245	7	磨石	覆土	3/4	10.2	9.1	4.1	496.0	粗安	盤状の凹盤。表裏に弱い研磨。		262
245	8	磨石	中位	完形	12.2	7.2	2.9	336.5	砂岩	盤状の凹盤。表裏に弱い研磨。		262
248	1	磨石	上位	一部欠	13.5	10.7	6.6	1112.5	デイ	盤状の凹盤。表裏に研磨面。表面大きく欠損。		262
248	2	磨石	上位	完形	12.8	7.3	4.3	641.9	デイ	盤状の凹盤。右側面取り。表裏・下端に敲打痕。		262
248	3	磨石	上位	破片	4.9	8.7	5.5	254.1	粗安	表面に敲打痕。裏面・下部欠損。		262
249	1	打拵	上位	1/2	7.8	5.2	2.3	105.5	変玄	刃部欠損。II類。		262
249	2	打拵	上位	完形	9.9	5.2	3.2	174.4	硬泥	II b類。	433	262
253	1	磨石	覆土	完形	10.5	7.5	4.3	480.2	粗安	盤状の凹盤。表裏に弱い研磨。両端に敲打痕。		262
256	1	石核	覆土	完形	7.7	5.0	2.2	64.6	砂岩	割片端部腹面側で少数の小形割片剥離。		262
256	2	石核	床面	1/3	6.2	10.0	5.3	385.1	砂岩	稜の両面で周辺から少数の割片剥離。下部欠損。		262
256	3	石核	下位	完形	10.8	10.1	4.0	410.2	硬泥	割片の主に腹面側で周辺から割片剥離。		262
256	4	磨石	下位	完形	9.6	7.3	5.1	617.2	粗安	両側を面取り。表裏に研磨面。両端に敲打痕。	434	262
256	5	磨石	下位	1/3	6.1	8.9	5.5	469.2	閃緑	両側を面取り。表裏に弱い研磨。		262
256	6	磨石	下位	完形	12.1	9.4	4.6	684.1	粗安	盤状の凹盤。表裏に研磨・敲打。ほぼ全周に敲打。		262
256	7	石皿	床面	完形	17.2	12.3	2.3	585.9	砂岩	盤状の凹角盤。表裏に使用面。		262
256	8	石皿	覆土	1/2	20.4	23.4	6.5	4600.0	緑片	盤状の凹盤素材。裏面に多数の凹み。		262
256	9	磨石	下位	1/3	30.4	21.5	5.4	251.8	砂岩	盤状の凹角盤。表裏に使用面。	433	262
257	1	磨石	中位	完形	8.2	6.1	5.6	331.2	デイ	棒状の凹盤。表裏に弱い研磨。		262
261	1	楔	覆土	完形	3.2	1.8	0.9	3.7	黒曜	両端に鈍離痕。裏面側に調整。		262
263	1	楔	覆土	完形	2.1	2.0	1.0	3.5	黒曜	両端に鈍離痕。裏面側に調整。		262
264	1	打拵	中位	完形	12.5	5.8	2.3	136.6	変玄	刃部かなり薄手。II b類。	434	262
264	2	打拵	上位	完形	11.7	4.6	2.8	149.8	変玄	刃部磨耗。II類。	434	262
264	3	打拵	中位	1/2	8.4	4.7	1.6	78.3	硬泥	刃部欠損。II類。		263
267	1	打拵	中位	完形	11.9	4.9	1.8	164.8	変玄	刃部磨耗。II類。	434	263
267	2	石核	下位	完形	12.8	6.7	3.4	356.5	硬泥	割片の一端両面側で割片剥離。		263
267	3	石核	中位	破片	3.8	5.9	2.3	48.9	硬泥	割片の両面側で割片剥離。		263
267	4	石核	下位	完形	7.6	4.4	2.9	81.8	硬泥	割片の腹面側で打面とし割片剥離。		263
273	1	石匙	下位	完形	6.8	3.0	1.0	18.7	黒頁	板形。調整の痕度は低い。	434	263
273	2	磨石	下位	完形	8.9	6.7	4.2	336.1	デイ	盤状の凹盤。表裏に弱い研磨。		263
273	3	石皿	下位	1/3	22.9	18.1	4.9	2850.0	緑片	盤状の凹盤。内面使用により平滑。裏面に凹み。	434	263
277	1	石核	床面	1/2	8.9	12.0	5.2	494.1	変玄	割片の両面側で周辺から少数の割片剥離。下半欠損。		263
278	1	打拵	覆土	完形	10.2	9.1	3.2	263.2	硬泥	盤状石核の両面側で周辺から割片剥離。		263
279	1	打拵	覆土	2/3	10.9	5.7	2.1	108.1	粗安	刃部欠損。II b類。		263
280	1	打拵	覆土	3/4	8.9	4.6	2.3	102.8	硬泥	刃部欠損。II b類。		263
280	2	打拵	覆土	完形	13.0	4.4	1.8	131.8	変玄	刃部磨耗。II b類。	434	263
280	3	打拵	覆土	完形	13.3	5.3	2.2	152.8	粗安	刃部磨耗。II b類。	434	263
280	4	打拵	覆土	1/2	8.8	5.3	1.7	87.7	珪質	刃部欠損。形状不明。		263
280	5	打拵	覆土	一部欠	11.2	4.0	2.2	83.5	硬泥	刃部一部欠損。II類。		263
280	6	磨石	覆土	3/4	11.5	9.2	4.9	720.2	変玄	両側面取り。表裏に弱い研磨。両端欠損。		263
280	7	磨石	覆土	2/3	12.8	5.9	4.2	446.7	変泥	両側面取り。表裏に研磨・棒状痕・上端に敲打痕。	434	263
284	1	凹石	覆土	球状完	10.6	8.2	3.3	408.7	砂岩	表裏に凹み・研磨面。腹面全面に敲打痕。	435	263
289	1	磨石	不明	完形	12.0	8.1	5.7	726.1	粗安	盤状の凹盤。表裏・両端に敲打痕。		263
290	1	磨石	覆土	完形	10.0	7.6	5.5	680.3	粗安	盤状の凹盤。表裏に研磨面。	435	263
291	1	打拵	床面	完形	11.5	4.7	2.3	106.7	変玄	刃部磨耗。II b類。	435	263

## 第2章 検出された遺構と遺物

土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo	
					長さ	幅	厚さ	重量					
291	2	打斧	中位	完形	10.9	5.0	1.9	123.5	変玄	刃部磨耗切って再調整。側面一部敲打。目頭。	435	263	
291	3	打斧	覆土	2/3	9.1	4.5	1.8	74.4	硬泥	刃部欠損。目頭。		264	
291	4	打斧	覆土	破片	5.1	4.2	0.8	13.1	硬泥	刃部破片。かなり磨耗。不明。		264	
291	5	磨石	床直	完形	12.1	8.0	4.9	613.3	デイ	盤状の円盤。表裏に研磨面。両端に敲打。目頭。	435	264	
291	6	台石	下位	破片	17.9	14.0	5.5	1492.7	砂岩	盤状の円盤。表面研磨。裏面敲打。目頭。		264	
296	1	打斧	上位	2/3	10.9	6.0	2.3	168.8	珪質	刃部磨耗。目頭。	435	264	
300	1	磨石	床直	完形	12.6	9.3	4.9	805.5	変玄	盤状の円盤。両側を面取り。表裏に研磨面。	435	264	
301	1	SS	覆土	2/3	2.0	3.7	0.6	4.6	黒曜	新片の先端両面と折れ面に調整。左側欠損。	435	264	
301	2	石核	上位	完形	12.5	13.2	6.8	1423.4	硬泥	盤状石核の表裏で周辺から割片剥離。		264	
301	3	磨石	上位	2/3	7.8	10.2	5.6	617.0	粗安	盤状の円盤。表裏に研磨・敲打。下部欠損。		264	
307	1	打斧	不明	1/3	6.6	4.5	2.1	78.3	硬泥	刃部欠損。目頭。		264	
307	2	打斧	覆土	1/3	6.3	4.2	1.1	29.9	黒安	刃部欠損。目頭。		264	
307	3	SS	不明	完形	12.1	4.6	1.2	73.7	細安	横長割片の両端に調整。端部薄い。		264	
310	1	打斧	下位	完形	12.4	6.3	2.7	220.2	硬泥	刃部磨耗。目頭。	435	264	
317	1	打斧	覆土	完形	12.7	5.4	2.5	166.6	変玄	刃部先端磨耗。目頭。		264	
317	2	打斧	覆土	完形	12.4	4.5	1.7	105.6	硬泥	刃部磨耗。目頭。		264	
320	1	石核	中位	完形	9.7	7.6	4.7	365.7	硬泥	割片の両面で周辺から割片剥離。		264	
320	2	磨石	中位	完形	12.9	5.9	3.7	368.3	砂岩	表面敲打・研磨。裏面弱い研磨。両端に敲打。	436	264	
321	1	打斧	下位	破片	9.4	4.9	2.2	118.6	硬泥	刃部欠損。形状不明。		264	
321	2	打斧	覆土	2/3	10.1	5.1	2.2	115.7	粗安	刃部磨耗を切って再調整。目頭。	436	264	
321	3	磨石	覆土	1/2	11.1	8.6	5.2	866.8	変は	表面一部研磨されるが、表面剥離痕跡甚基部欠損。		264	
334	1	打斧	下位	完形	10.3	4.7	1.4	93.7	変玄	刃部磨耗。目頭。	436	264	
334	2	石核	中位	完形	1/2	6.9	5.0	2.6	107.0	硬泥	割片の両面で周辺から割片剥離。左側欠損。		264
334	3	磨石	中位	完形	16.3	8.1	3.5	652.5	デイ	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。両側に敲打。目頭。		264	
335	1	SS	上位	一部欠	4.5	8.5	1.5	59.7	硬泥	横長割片の両面に調整。左側一部欠損。	436	264	
335	2	石核	上位	完形	8.6	8.2	4.3	307.4	硬泥	円盤状の石核の両面で周辺から割片剥離。		264	
335	3	石核	上位	完形	9.7	5.7	2.6	153.5	粗安	盤状の縁の一端で交互に少数の割片剥離。		265	
335	4	石核	上位	破片	12.8	4.2	2.4	209.8	変玄	表面敲打による整形後研磨。破損により形状不明。		265	
335	5	四石	中位	ほぼ完	9.6	8.7	3.4	411.1	溶凝	円盤状の円盤。表面凹み。裏面・ほぼ全周敲打。目頭。	265	265	
335	6	四石	中位	完形	10.7	6.3	3.7	328.2	デイ	盤状の円盤。表裏凹み各2箇所・研磨。両端敲打。目頭。	265	265	
335	7	磨石	中位	2/3	12.0	5.7	4.6	435.6	閃緑	棒状の円盤。表裏に弱い研磨・敲打。下部欠損。		265	
335	8	磨石	下位	1/2	10.5	7.0	5.5	568.8	粗安	両側を面取り。表裏に研磨面。	436	265	
338	1	石核	中位	完形	10.5	9.8	4.8	483.9	硬泥	割片の一端背面側で少数の割片剥離。		265	
338	2	石核	中位	完形	10.5	8.3	4.7	375.8	硬泥	割片の一端背面側で割片剥離。形状は片刃磨盤状。		265	
338	3	敲石	上位	完形	15.0	7.7	4.6	750.0	珪準	盤状の円盤。両端に敲打。目頭。	436	265	
340	1	打斧	中位	2/3	10.7	6.6	3.5	356.2	粗安	刃部磨耗。側面一部敲打により整形。目頭。	436	265	
340	2	石核	中位	完形	6.3	7.9	4.4	207.6	硬泥	割片の両面で少数の割片剥離。		265	
340	3	四石	下位	完形	13.5	11.6	10.1	176.0	デイ	球状の円盤。表面に凹み。		265	
341	1	四石	床直	完形	39.2	8.7	4.2	2750.9	緑片	棒状の円盤。表裏に凹み。両側に敲打により整形。	436	265	
342	1	打斧	中位	完形	8.9	4.1	1.7	69.0	硬泥	目頭。	436	265	
342	2	打斧	覆土	完形	13.4	4.6	2.3	131.5	硬泥	目頭。	436	265	
342	3	石核	覆土	完形	10.4	5.7	3.8	242.3	硬泥	割片両端の主に背面側で少数の割片剥離。		265	
342	4	磨石	下位	完形	15.4	13.0	8.1	2150.0	粗安	盤状の円盤。表面弱い研磨。裏面表面を磨く。目頭。	265	265	
345	1	打斧	中位	完形	15.7	4.0	2.7	258.0	変玄	表面に一部敲打。細長い盤状縁素材。目頭。	437	265	
347	1	打斧	覆土	1/3	7.3	6.2	2.8	115.6	硬泥	基部破片。形状不明。		265	
347	2	磨石	中位	一部欠	12.7	7.2	6.0	745.7	粗安	棒状の円盤。表面研磨・敲打。裏面・両端敲打。目頭。	265	265	
349	1	石核	下位	完形	8.3	11.8	5.5	521.1	硬泥	縁の分割面打面とし側面一部で割片剥離。		265	
349	2	石核	下位	完形	13.1	8.3	3.3	422.8	硬泥	割片の両面で周辺から割片剥離。		265	
351	1	石核	覆土	完形	9.4	8.4	3.1	296.1	硬泥	盤状石核の両面で周辺から割片剥離。		265	
352	1	樫	覆土	完形	1.4	1.1	0.4	0.7	黒曜	両端に刺離痕。		266	
352	2	磨石	下位	ほぼ完	7.1	6.8	5.0	285.6	粗安	円盤状の円盤。表裏弱い研磨。熱により一部破損。		266	
352	3	磨石	覆土	1/2	9.0	6.4	3.5	257.4	粗安	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。下部欠損。		266	
353	1	樫	覆土	完形	2.2	2.0	0.7	3.9	黒曜	表面石核・裏面両端に調整。		266	
353	2	磨石	中位	1/3	8.6	6.6	3.4	273.9	変玄	未製品の刃部破片。刺離・敲打による整形途中。	437	266	
353	3	磨石	中位	完形	11.4	5.3	3.2	285.9	変玄	盤状の円盤。表裏に敲打・研磨面。両端を面取り。	437	266	
354	1	磨石	不明	一部欠	8.7	8.1	5.5	517.3	粗安	円盤状の円盤。表裏に研磨面。周辺に一部敲打。目頭。	266	266	
356	1	磨石	不明	1/2	9.1	6.5	3.5	284.6	粗安	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		266	
356	2	磨石	不明	完形	12.6	7.9	5.9	826.2	デイ	盤状の円盤。両側を面取り。裏裏に研磨面。	437	266	
360	1	打斧	覆土	完形	11.5	4.8	2.5	146.2	硬泥	刃部磨耗。目頭。		266	
366	1	SS	不明	完形	10.7	14.2	2.8	373.5	硬泥	横長割片の先端両面に調整後刃部形成。	437	266	

第4節 土坑と出土遺物

土坑	No.	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
368	1	打斧	不明	完形	12.6	5.3	1.8	120.7	砂岩	刃部磨耗を切って再調整。皿類。	437	266
368	2	打斧	不明	完形	10.7	5.1	1.8	103.6	粗安	皿口類。	437	266
368	3	打斧	覆土	完形	11.5	4.6	2.5	141.3	輝岩	皿類。		266
368	4	敲石	不明	完形	13.1	7.2	4.1	519.4	安山	盤状の円盤。両端・両側に敲打痕。		266
368	5	敲石	不明	完形	16.1	6.7	5.0	708.5	デイ	棒状の円盤。両端・両側に敲打痕。		266
368	6	磨石	不明	完形	11.5	8.4	4.2	477.5	デイ	盤状の円盤。表裏に強い研磨。		266
371	1	標	覆土	完形	2.4	2.0	0.5	2.5	黒曜	表面左側・両端に調整。		266
372	1	石核	覆土	完形	7.5	9.3	3.9	259.8	粗安	盤状磨の一端で交互に剥片剥離。		266
379	1	石鏃	不明	ほぼ完	6.5	6.6	1.1	54.6	珪頁	周辺両面に調整。	437	266
380	1	打斧	中位	破片	8.0	5.4	2.9	148.5	硬泥	両端欠損。形状不明。		266
380	2	磨斧	中位	完形	23.6	6.6	4.9	1132.2	安山	全面丁寧に研磨。基部の断面形状は円形に近い。	438	266
380	3	石核	上位	完形	8.7	11.7	4.9	457.3	硬泥	剥片の腹面を打面として剥片剥離。		266
380	4	多孔	中位	完形	27.5	14.3	12.7	6526.0	デイ	棒状の円盤。表裏に凹み各2個。		267
383	1	凹石	中位	完形	11.9	6.1	4.1	529.5	粗安	両端面取り。表裏凹み・研磨面。両端に敲打痕。	438	267
384	1	石核	上位	完形	8.3	11.3	6.5	594.1	硬泥	賽子状。打面・作業面90°転移しながら剥片剥離。		267
388	1	打斧	下位	2/3	9.9	4.9	2.1	119.5	硬泥	刃部欠損。皿類。	438	267
388	2	打斧	下位	2/3	9.0	4.7	1.4	94.4	粗安	基部欠損。皿類。	438	267
388	3	石核	床下	破片	12.3	7.7	4.0	352.7	粗安	棒の一端両面で交互に剥片剥離。右半欠損。		267
388	4	石鏃	床下	1/4	18.1	13.6	4.8	1544.4	粗安	内面使用により平滑。裏面に凹み。	438	267
390	1	打斧	覆土	一部欠	9.3	5.0	2.0	123.9	硬泥	刃部欠損。皿類。		267
390	2	打斧	覆土	2/3	8.2	4.4	1.2	50.5	地殻粘	刃部欠損。皿類。	438	267
390	3	石核	覆土	完形	6.9	4.3	3.0	65.0	粗安	剥片の腹面側で少数の小型剥片剥離。		267
390	4	石核	覆土	完形	7.4	6.9	2.8	89.4	硬泥	剥片の腹面打面とし周辺で剥片剥離。		267
390	5	石核	下位	完形	9.2	10.1	3.7	415.1	硬泥	盤状石核の両面でも周辺から剥片剥離。		267
390	6	敲石	中位	完形	9.3	8.3	7.2	709.0	流紋	球状の円盤。両端に敲打痕。		267
390	7	磨石	上位	完形	13.8	9.3	5.3	938.5	粗安	盤状の円盤。表裏に強い研磨面。	438	267
391	1	石核	中位	完形	7.9	5.5	3.0	177.8	硬泥	剥片の主背面側で周辺から少数の剥片剥離。		267
391	2	磨石	中位	1/2	9.1	8.1	4.8	433.5	粗安	左側面を取り。右側は剥離。表裏に敲打・研磨。	439	267
396	1	石核	不明	完形	8.8	7.2	3.6	232.7	硬泥	器体の右側表面・左側裏面で少数の剥片剥離。		267
396	2	磨石	不明	完形	10.8	8.7	4.6	547.7	粗安	盤状の円盤。表裏に敲打・研磨面。	439	267
401	1	打斧	下位	完形	11.0	5.0	2.9	179.3	粗安	皿類。		267
401	2	打斧	下位	完形	10.7	5.3	1.7	124.8	硬泥	刃部磨耗。皿口類。		267
401	3	磨石	中位	完形	12.1	9.2	6.4	1006.3	粗安	盤状の円盤。表裏研磨・敲打。両端・両側に敲打痕。		267
404	1	標	覆土	完形	7.2	3.2	1.7	31.6	硬泥	縦長剥片の両端両面に調整。両端は未加工。		267
404	2	打斧	覆土	破片	6.1	5.2	1.2	46.2	珪頁	両端欠損。形状不明。		267
404	3	打斧	覆土	破片	4.6	4.8	1.1	29.3	珪頁	両端欠損。形状不明。		267
407	1	石核	不明	完形	10.1	8.7	5.2	448.9	硬泥	剥片の一端両面でも少数の剥片剥離。		267
407	2	石核	不明	破片	8.6	5.4	4.6	215.4	硬泥	剥片の一端両面でも少数の剥片剥離。		268
407	3	石鏃	不明	破片	17.2	9.1	8.5	1665.6	デイ	頭部破片。全体粗く盤形。側部断面隅丸の三角形。	439	268
408	1	石鏃	覆土	一部欠	2.2	2.1	0.8	3.3	黒曜	平基無茎鏃。先端欠損。	439	268
408	2	磨石	不明	1/2	10.1	6.3	5.7	423.7	粗安	左側面取り。右側欠損。両面に敲打痕。	439	268
414	1	打斧	不明	ほぼ完	14.1	5.4	1.9	186.8	安山	皿類。	439	268
414	2	石核	不明	完形	9.8	13.6	5.3	610.0	硬泥	剥片の端部腹面でも少数の剥片剥離。		268
415	1	敲石	床直	完形	12.8	7.3	4.3	587.7	デイ	盤状の円盤。表面・両端に敲打痕。		268
420	1	打斧	不明	破片	5.5	4.8	1.2	40.8	硬泥	両端欠損。形状不明。		268
423	1	敲石	覆土	2/3	10.1	7.0	3.1	297.7	粗安	盤状の円盤。両面に敲打痕。		268
423	2	敲石	覆土	1/3	8.6	7.3	6.2	425.0	粗安	表面・上端に敲打痕。		268
427	1	SS	床直	完形	15.7	7.9	2.1	362.3	硬泥	横長剥片の左側～端部に調整。		268
427	2	石核	覆土	完形	8.9	8.9	3.1	282.9	硬泥	剥片の主背面側で周辺から剥片剥離。		268
430	1	石核	覆土	完形	9.8	10.6	3.7	445.1	硬泥	剥片の腹面側で周辺から剥片剥離。		268
433	1	石鏃	覆土	一部欠	2.5	1.8	0.5	1.5	黒曜	凹基無茎鏃。先端・左側欠損。	439	268
433	2	打斧	覆土	2/3	8.5	5.8	2.3	132.4	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。皿口類。		268
433	3	石核	覆土	完形	8.6	5.4	2.9	154.0	硬泥	剥片端部腹面側で小型の剥片剥離。		268
433	4	磨石	覆土	一部欠	9.6	7.6	5.6	489.7	粗安	盤状の円盤。表裏に研磨面。ほぼ全周に敲打痕。		268
438	1	打斧	覆土	1/2	8.6	5.6	2.0	130.4	砂岩	刃部欠損。皿口類。		268
442	1	打斧	中位	完形	10.5	5.4	2.4	205.6	粗安	刃部磨耗。皿口類。	439	268
443	1	石核	下位	完形	7.6	8.8	4.1	256.0	硬泥	剥片端部両面でも剥片剥離。		268
443	2	石核	下位	完形	13.5	10.6	4.5	647.9	硬泥	剥片の主背面側で周辺から剥片剥離。		268
443	3	敲石	下位	完形	14.6	6.8	3.9	448.5	デイ	盤状の円盤。表面・両端に敲打痕。		269
443	4	敲石	下位	完形	11.9	6.2	4.0	380.2	珪頁	盤状の円盤。表裏に研磨面。両端に敲打痕。		269

第2章 検出された遺構と遺物

土坑	№	編種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特徴	図No	PLNo	
					長さ	幅	厚さ	重量					
444	1	榎	覆土	完形	3.8	2.1	0.7	5.5	黒曜	両端に鋭縁。		269	
444	2	石核	覆土	完形	6.7	7.1	2.5	152.0	珪質	薄い板状の両面で周辺から剥片剥離。		269	
444	3	磨石	中位	完形	13.1	9.3	6.7	999.9	粗安	盤状の円盤。両側を面取り、表裏に研磨面。	439	269	
445	1	磨石	覆土	完形	7.0	6.5	2.8	172.5	砂岩	円盤状の円盤。表裏に弱い研磨面。	440	269	
448	1	打片	中位	1/2	7.0	5.5	1.6	61.4	硬泥	刃部欠損。II b 類。		269	
448	2	石皿	床下	1/2	16.8	12.8	3.5	846.3	緑片	盤状の円盤。内面使用により平滑、裏面に凹み。	440	269	
448	3	多孔	覆土	完形	36.9	15.5	12.6	860.0	デイ	棒状の円盤。表裏に大小の鋭打痕。		269	
448	4	台石	下位	一部欠	31.3	23.2	4.3	486.0	粗安	盤状の円盤。表裏使用により平滑、鋭打痕あり。		269	
450	1	打片	覆土	ほぼ完	11.4	4.8	1.7	106.2	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。III 類。		269	
453	1	打片	覆土	完形	14.0	5.5	2.1	174.5	細安	II b 類。		269	
453	2	打片	覆土	ほぼ完	9.2	4.3	1.6	52.7	珪質	器表面かなり風化。II b 類。		269	
453	3	打片	覆土	1/2	9.5	6.2	2.6	178.3	粗安	刃部欠損。III 類。		269	
453	4	磨石	覆土	1/2	9.6	7.8	6.5	639.5	粗安	右側面取り。表裏研磨。表面・上端鋭打。		269	
453	5	磨石	覆土	ほぼ完	9.5	8.5	5.1	639.5	粗安	円盤状の円盤。三角形の形態。頂点部分に鋭打。		269	
458	1	磨石	覆土	完形	8.3	7.2	5.4	445.3	粗安	円盤状の円盤。両端に鋭打痕。		269	
458	2	磨石	覆土	完形	7.5	5.0	4.0	164.1	粗安	棒状の円盤。両端に鋭打痕。		269	
458	3	磨石	覆土	2/3	13.5	9.5	5.5	1027.3	デイ	両側面取り。表裏研磨。下部欠損。	440	269	
460	1	打片	覆土	1/2	6.5	5.7	1.6	63.0	硬泥	基部欠損。II b 類。		269	
460	2	磨石	中位	1/2	15.3	7.7	3.6	557.9	粗安	両側を面取り。表面研磨。裏面欠損。		269	
461	1	打片	覆土	完形	13.9	6.1	2.1	187.7	輝緑	II b 類。		269	
461	2	SS	覆土	完形	4.9	5.0	0.8	20.8	珪質	薄い板状に分割。周辺に不規則な調整。下辺磨耗。		269	
466	1	打片	下位	完形	12.6	6.5	2.0	158.1	硬泥	調整は主に両側の表面に加えられる。II b 類。	440	270	
466	2	石核	床下	完形	9.3	8.6	5.0	357.1	硬泥	剥片の主に裏面側で剥片剥離。		270	
466	3	磨石	下位	完形	9.0	7.9	4.3	43.1	粗安	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。両端に鋭打痕。		270	
467	1	打片	不明	完形	11.6	6.8	4.2	486.8	デイ	両側面取り。表裏に鋭打痕・研磨。下端に鋭打痕。	441	270	
468	1	打片	覆土	2/3	10.4	5.3	2.3	120.4	実安	刃部欠損。III 類。		270	
469	1	打片	覆土	完形	12.4	4.5	1.6	96.1	硬泥	刃部磨耗。III 類。		270	
469	2	砥石	床直	完形	32.1	27.1	4.4	4310.0	砂岩	表面研磨。裏面大小の凹みに鋭打・弱い研磨。	440	270	
478	1	SS	覆土	完形	6.9	4.3	1.0	35.1	珪質	横長剥片端部に調整に加え刃部形成。		270	
478	2	打片	床下	1/3	6.5	4.4	1.9	63.7	硬泥	基部破片。形状不明。		270	
482	1	磨石	下位	完形	14.2	8.3	3.4	699.2	粗安	盤状の円盤。両端に鋭打痕。		270	
482	2	磨石	下位	完形	11.6	9.2	5.2	887.3	粗安	両側を面取り。表裏に研磨。上端に鋭打痕。	441	270	
482	3	磨石	床下	完形	13.9	7.3	5.3	748.4	砂岩	両側を面取り。表面研磨。裏面研磨・鋭打痕。	441	270	
483	1	打片	下位	2/3	8.7	4.8	2.2	78.6	硬泥	刃部欠損。II b 類。		270	
483	2	石核	床直	完形	6.8	8.8	5.9	402.6	硬泥	糞子状。打面・作業面90°転移しながら剥片剥離。		270	
483	3	磨石	床直	完形	12.8	8.8	6.6	817.6	粗安	盤状の円盤。両端に鋭打痕。		270	
483	4	磨石	床直	2/3	11.2	5.8	3.6	281.6	デイ	棒状の円盤。表裏研磨・鋭打・上端鋭打。		270	
483	5	磨石	覆土	ほぼ完	16.7	8.9	4.0	898.2	デイ	両側を面取り。表裏に研磨。上端に鋭打痕。	441	270	
485	1	打片	上位	完形	11.8	5.6	1.7	108.7	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		270	
485	2	石核	中位	完形	6.8	8.4	3.7	244.0	硬泥	両面でも周辺から剥片剥離。		270	
489	1	打片	覆土	2/3	8.0	4.2	1.4	49.5	珪質	刃部やや磨耗。基部欠損。III 類。		270	
489	2	砥石	覆土	破片	14.1	11.5	2.6	372.8	砂岩	盤状の角磨。表面に使用面。		270	
491	1	磨石	覆土	完形	13.2	7.8	5.5	796.8	粗安	盤状の円盤。表裏に研磨面。両端・左側に鋭打痕。		270	
491	2	磨石	覆土	完形	13.5	10.6	6.1	1017.9	デイ	盤状の円盤。表面に凹み・研磨面。裏面に研磨面。		270	
491	3	磨石	上位	1/2	17.7	9.7	6.8	1930.2	閃緑	棒状の円盤。表面・右側・上端に鋭打痕下半欠損。		271	
491	4	台石	上位	完形	36.4	28.0	8.8	12.5kg	粗安	表面鋭打。中央部大きく凹む。裏面に凹み。	442	271	
493	1	打片	覆土	完形	11.0	5.8	1.4	96.0	硬泥	III 類。		271	
495	1	石核	覆土	完形	12.5	11.8	4.6	952.2	硬泥	剥片の主に裏面側で少数の剥片剥離。		271	
496	1	磨石	下位	完形	15.7	6.8	6.3	668.6	砂岩	両側面取り。表面研磨と線状磨。裏面・下端鋭打。	441	271	
498	1	打片	上位	完形	11.6	5.1	2.4	162.6	硬泥	III 類。		441	271
498	2	打片	上位	破片	8.0	5.5	1.5	79.2	実安	刃部破片。形状不明。		271	
498	3	石核	中位	1/2	8.9	8.9	4.5	321.7	硬泥	剥片の主に裏面側で周辺から剥片剥離。上部欠損。		271	
498	4	凹石	上位	完形	11.2	7.8	5.9	698.1	デイ	盤状の円盤。表裏に浅い凹みと研磨。	442	271	
498	5	磨石	上位	完形	12.3	4.5	3.9	308.4	粗安	棒状の円盤。両端に鋭打痕。		271	
498	6	磨石	上位	2/3	10.0	3.8	4.0	266.5	デイ	棒状の円盤。上端に鋭打痕。下半欠損。		271	
498	7	砥石	上位	完形	13.1	9.8	2.1	359.4	砂岩	盤状の角磨。表裏に使用面。		442	271
499	1	石核	覆土	完形	2.2	1.7	0.3	0.8	黒曜	凹基無蓋盤。		442	271
500	1	石核	下位	完形	11.8	11.6	4.5	564.0	硬泥	剥片の主に裏面側で周辺から少数の剥片剥離。		271	
500	2	石核	中位	完形	13.2	7.8	3.6	444.3	硬泥	剥片の両面でも一部周辺から少数の剥片剥離。		271	
500	3	磨石	中位	完形	5.9	4.9	3.9	117.2	デイ	小型盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		271	

## 第4節 土坑と出土遺物

土坑	No	種類	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
500	4	台石	下位	破片	14.7	8.7	7.9	1764.1	砂岩	表面に使用面。		271
502	1	石皿	中位	3/4	41.0	30.1	4.1	3960.0	砂岩	表面浅く凹み内面平滑。周辺に凹み。		272
503	1	石盤	覆土	一部欠	2.7	1.2	0.8	2.2	黒曜	両面に調整。先端欠損。	442	272
503	2	石椀	下位	完形	12.2	8.6	3.4	333.1	硬泥	剥片の腹面側で少数の剥片剥離。		272
503	3	凹石	中位	完形	10.3	6.8	4.9	408.3	デイ	盤状の円盤。表面に凹み・研磨面。	443	272
505	1	石皿	下位	破片	13.6	16.7	2.6	679.6	砂岩	盤状の歪角縁。表面使用により平滑。		272
511	1	敲石	下位	完形	10.8	8.7	5.5	681.1	粗安	盤状の円盤。上端に敲打により剥離痕。		272
512	1	打弁	中位	完形	11.0	5.4	1.6	116.2	硬泥	刃部磨耗。皿類。		272
512	2	打弁	中位	1/2	9.0	5.0	1.5	57.4	埴頁	基部欠損。皿類。		272
513	1	椀	覆土	完形	2.2	2.2	0.3	1.5	黒曜	両面に剥離痕。		272
515	1	打弁	中位	3/4	10.4	4.9	2.6	145.5	砂岩	刃部欠損。両側に一部敲打痕。皿類。		272
516	1	打弁	覆土	1/2	7.5	5.4	1.5	71.1	粗安	刃部再調整により斜状。基部欠損。II b 類。		272
516	2	石椀	覆土	完形	8.3	9.7	4.0	373.5	硬泥	盤状の石椀両面で周辺から剥片剥離。		272
516	3	石椀	覆土	完形	5.7	7.7	2.6	145.1	硬泥	盤状の椀の一端で少数の剥片剥離。		272
516	4	石椀	下位	完形	6.9	10.2	3.5	232.5	硬泥	剥片の一端両面で少数の剥片剥離。		272
516	5	磨石	中位	完形	7.2	7.1	5.2	303.8	デイ	円盤状の円盤。表面に研磨面。		272
516	6	敲石	下位	破片	23.2	11.2	5.1	1200.0	砂岩	盤状の歪角縁。表面に弱い使用面。		272
518	1	打弁	覆土	一部欠	9.3	4.2	1.9	59.8	硬泥	刃部裏面欠損。II b 類。		272
519	1	石椀	下位	完形	7.8	10.3	3.7	243.7	硬泥	剥片の腹面側で周辺から剥片剥離。		272
519	2	石椀	下位	完形	11.3	17.7	8.3	1630.2	硬泥	椀の一端両面で交互に剥片剥離。		273
519	3	多孔	下位	完形	26.7	11.8	6.7	3000.0	デイ	盤状の円盤。表面に凹み2個。	443	273
519	4	磨石	下位	2/3	12.4	6.2	4.3	284.0	粗安	左側面取り。表面に研磨面。右側・裏面欠損。		273
519	5	凹石	下位	ほぼ完	11.6	10.0	3.2	483.4	砂岩	盤状の角縁。表面に2、裏面に1個の凹み。	443	273
520	1	凹石	覆土	完形	9.4	7.1	4.1	353.3	粗安	盤状の円盤。両側を面取り。表面に凹み・研磨面。	443	273
520	2	敲石	覆土	1/2	9.3	4.9	4.2	269.8	デイ	棒状の円盤。上端に敲打痕。下半欠損。		273
521	1	打弁	覆土	一部欠	10.3	4.3	2.2	88.5	硬泥	刃部磨耗。一部欠損。皿類。		273
524	1	石盤	覆土	一部欠	2.3	0.6	0.4	0.3	黒曜	全周両面に調整。刃部先端欠損。裏面素材面残す。	443	273
524	2	石盤	覆土	一部欠	2.0	0.8	0.4	0.4	黒曜	全周両面に調整。裏面素材面残す。刃部先端欠損。	443	273
524	3	石盤	覆土	完形	2.1	0.5	0.3	0.2	黒曜	全周両面に調整加えるが裏面に素材面残す。	443	273
524	4	石盤	覆土	一部欠	1.6	0.8	0.4	0.3	黒曜	調整は左側面のみ。両端欠損。	443	273
524	5	石盤	覆土	完形	1.7	0.5	0.3	0.3	黒曜	剥片の一端両側背面側に調整。断面三角形。		273
524	6	石盤	覆土	破片	1.6	0.4	0.3	0.1	黒曜	刃部破片。調整は背面のみ。	443	273
524	7	石盤	覆土	破片	1.7	0.4	0.3	0.2	黒曜	刃部破片。両面に調整。基部欠損。	443	273
524	8	石盤	覆土	破片	1.1	0.3	0.1	0.1	黒曜	刃部先端破片。両面に調整。断面三角形。		273
524	9	石盤	覆土	破片	1.8	0.3	0.3	0.1	黒曜	刃部破片。両面両側に調整。	443	273
524	10	石盤	下位	破片	1.7	0.4	0.3	0.1	黒曜	刃部破片。両面両側に調整。	443	273
524	11	石盤	覆土	破片	1.0	0.5	0.2	0.2	黒曜	両面全面に調整。両端欠損。	443	273
524	12	石盤	覆土	一部欠	1.6	0.5	0.2	0.1	黒曜	両側に調整。調整は周辺のみ。先端欠損。	443	273
524	13	石盤	覆土	一部欠	2.3	0.9	0.4	0.6	黒曜	両面周辺に調整。刃部先端欠損。	443	273
524	14	石盤	覆土	破片	2.0	0.4	0.3	0.2	黒曜	刃部破片。両面に調整。表面に弱い磨耗両端欠損。	443	273
524	15	椀	覆土	完形	2.3	0.9	0.7	1.4	黒曜	両面に剥離痕。		273
524	16	椀	下位	完形	2.5	1.6	1.1	4.3	黒曜	両端両面に調整。石椀素材か。	443	273
524	17	SS	覆土	完形	2.8	1.0	0.5	1.0	黒曜	剥片の両面周辺に調整。	443	273
524	18	SS	中位	完形	9.4	7.8	2.6	168.2	硬泥	剥片の一端を除く両面に調整。	443	273
524	19	凹石	下位	完形	11.2	7.3	4.5	618.9	粗安	両側面取り。表面凹み・研磨。裏面敲打・研磨。	444	273
524	20	敲石	中位	完形	12.6	7.1	4.4	513.1	漢紋	盤状の円盤。下端に敲打痕。		273
524	21	敲石	下位	一部欠	12.0	7.8	6.1	780.4	粗安	棒状の円盤。両端に敲打痕。		273
524	22	磨石	下位	完形	11.7	7.8	4.8	685.3	粗安	両側面取り。表面に弱い研磨。器表面かなり磨減。	444	273
524	23	磨石	下位	完形	10.2	7.5	3.9	407.0	粗安	盤状の円盤。表面に研磨・敲打痕。	444	273
524	24	磨石	下位	完形	16.1	8.4	6.1	1204.6	粗安	盤状の円盤。表面に弱い研磨。		273
528	1	打弁	覆土	完形	9.8	4.6	1.4	66.9	粗安	刃部欠損後に再調整か。皿類。		273
528	2	石椀	下位	1/2	9.5	12.0	3.1	459.0	硬泥	剥片の腹面側で周辺から剥片剥離。下半欠損。		273
529	1	磨石	中位	完形	10.8	7.3	5.7	606.9	砂岩	盤状の円盤。両側を面取り。表面に研磨面。	444	273
529	2	磨石	下位	ほぼ完	11.4	6.4	4.9	617.3	粗安	両側・下端を面取り。表面に研磨。上端に敲打痕。	444	273
529	3	多孔	中位	破片	22.8	15.3	4.3	1050.0	埴頁	表面に凹み。破損により形状不明。		273
530	1	凹石	下位	完形	17.8	9.2	4.3	1069.0	粗安	左側面取り。右側に凹み・表面に凹み・裏面敲打痕。	444	274
531	1	打弁	下位	完形	11.2	6.9	2.3	192.2	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b 類。		274
532	1	石椀	床直	完形	9.4	8.6	4.2	331.8	硬泥	剥片の主に裏面側で周辺から剥片剥離。		274
532	2	敲石	床直	完形	7.2	5.7	4.7	253.6	砂岩	棒状の円盤。両面・両端に敲打痕。		274
538	1	石椀	上位	完形	10.8	9.6	5.8	592.0	硬泥	剥片端部で少数の剥片剥離。		274



第2章 検出された遺構と遺物

土坑	No.	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)			石材名	特 徴	図No.	PLNo.
					長さ	幅	厚さ				
538	2	石核	中位	完形	8.9	11.6	5.1	492.9	硬泥	割片端部で少数の割片剥離。	274
538	3	石核	上位	完形	7.2	4.8	3.4	104.5	硬泥	割片の一端で少数の割片剥離。	274
538	4	石核	下位	完形	5.1	7.9	3.5	134.1	硬泥	貫子状。	274
538	5	石核	中位	完形	7.2	9.9	5.1	295.4	硬泥	割片の一端で少数の割片剥離。	274
538	6	多孔	上位	3/4	24.3	16.5	11.9	6250.0	デイ	盤状の円鏝。表面に大小の凹み、裏面割落。	445
540	1	石核	下位	完形	14.5	8.9	6.5	856.0	硬泥	鏝の別個面打面と周辺で割片剥離。	274
541	1	石核	上位	完形	9.0	7.5	1.8	137.5	細安	割片の両面の一部周辺から割片剥離。	274
541	2	石核	中位	完形	5.9	9.5	3.5	169.5	硬泥	割片の端部背面側で割片剥離。	274
541	3	石核	上位	完形	7.8	8.7	4.7	282.7	硬泥	割片の端部背面側で割片剥離。	274
541	4	融石	床直	1/2	10.1	6.8	2.8	292.3	ひん	盤状の円鏝。表面・上端に敲打痕。下部欠損。	274
541	5	融石	下位	3/4	18.2	8.5	8.3	164.8	粗安	棒状の円鏝。表面・上端に敲打痕。	274
541	6	磨石	下位	完形	10.2	9.1	4.9	567.7	デイ	円盤状の円鏝。表面に磨面・研磨面。	445
541	7	砥石	中位	破片	11.9	10.5	1.6	189.4	砂岩	盤状の型角鏝。表面に使用痕。	274
542	1	打斧	覆土	完形	11.5	7.4	2.2	130.0	硬泥	刃部磨耗。Hb類。	445
542	2	融石	覆土	完形	13.0	5.5	4.5	410.6	粗安	棒状の円鏝。表面・両端に敲打痕。	274
542	3	融石	覆土	3/4	10.8	8.8	4.2	497.3	砂岩	盤状の円鏝。左側面に打面。表面に敲打痕。	274
547	1	楔	覆土	完形	2.2	1.7	0.6	2.3	黒曜	割片の両端と左側に調整。	445
556	1	打斧	覆土	完形	12.2	4.9	3.0	138.8	硬泥	刃部磨耗。H型。	275
556	2	打斧	覆土	完形	11.6	6.0	2.4	210.5	細安	刃部再調整。H型。	275
556	3	打斧	覆土	1/2	9.2	5.2	1.8	104.6	粗安	刃部一部、基部欠損。H型。	275
556	4	打斧	覆土	1/4	6.8	6.1	2.7	116.6	地頁	基部破片。形状不明。	275
556	5	打斧	覆土	1/4	6.0	5.4	2.6	96.9	硬泥	両端欠損。形状不明。	275
556	6	融石	覆土	完形	9.0	6.2	6.1	388.4	粗安	棒状の円鏝。表面・両端に敲打痕。	274
557	1	SS	P内	完形	7.5	11.8	1.3	87.3	細安	割片の先端両面に調整。打面にも調整。	445
557	2	打斧	下位	完形	9.5	4.9	1.6	94.0	硬泥	刃部磨耗。基部磨耗を切って再調整。H型。	445
557	3	打斧	下位	1/2	7.7	4.8	2.8	137.5	変玄	基部欠損。H型。	275
557	4	石核	下位	完形	5.6	5.8	2.0	58.9	硬泥	割片両面でも周辺から割片剥離。	275
557	5	石核	下位	完形	14.4	9.8	4.3	847.2	デイ	両側面取り。表面凹み・磨面、裏面研磨・敲打。	445
558	1	石匙	上位	1/2	7.4	4.1	1.8	51.4	粗安	扇形。割片の両側面に調整。先端欠損。	445
558	2	打斧	中位	1/3	6.2	4.4	1.5	61.5	珪質	基部破片。形状不明。	275
558	3	打斧	上位	2/3	7.9	4.5	1.3	46.9	地頁	刃部欠損。Hb類。	275
558	4	打斧	下位	完形	17.2	3.8	2.0	152.0	黒片	両側面取りにより整形。H型。	275
558	5	石皿	下位	2/3	33.6	25.1	8.4	8410.0	砂岩	盤状の角鏝。裏面に大小の凹み。内面にも凹み。	446
559	1	打斧	下位	完形	10.2	4.6	2.1	122.7	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。H型。	275
560	1	打斧	上位	完形	11.0	5.4	2.2	158.4	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。H型。	275
560	2	磨石	中位	1/2	8.8	7.9	6.0	658.4	デイ	表面に研磨面。下半欠損。	275
561	1	磨石	下位	完形	11.9	8.8	6.0	962.9	粗安	右側を面取り。表面に弱い研磨面、上端に敲打痕。	446
561	2	打斧	中位	2/3	11.7	5.6	2.8	252.3	粗安	刃部磨耗。基部欠損。H型。	275
562	1	打斧	下位	2/3	10.1	6.3	2.3	176.0	粗安	刃部磨耗。Hb類。	446
562	2	磨石	下位	完形	9.8	8.2	4.8	545.2	粗安	盤状の円鏝。表面に研磨・敲打痕。	276
569	1	石核	床直	完形	7.3	6.1	2.6	118.3	粗安	割片の周辺を折り取るように割片剥離。	276
569	2	西石	上位	1/3	7.2	6.9	4.2	228.3	粗安	両側面取り。表・右側凹み、裏面研磨、上端敲打。	276
569	3	融石	覆土	1/3	8.3	6.0	5.8	387.6	デイ	棒状の円鏝。表面に敲打痕。下半欠損。	276
569	4	磨石	覆土	破片	7.8	4.5	2.1	78.8	砂岩	表面に弱い研磨。	276
569	5	台石	下位	完形	24.9	17.6	5.3	3640.0	粗安	盤状の円鏝。表面敲打により広範囲に浅く凹む。	446
572	1	磨斧	中位	1/2	9.4	5.8	2.8	236.6	変玄	刃部研磨面を切って再調整。基部欠損。	447
572	2	西石	上位	完形	12.7	7.1	4.5	475.4	砂岩	盤状の円鏝。表面に凹み。両側・両端に敲打痕。	446
572	3	多孔	上位	1/2	15.0	15.0	6.1	2350.0	閃緑	盤状の円鏝。表面に凹み。下部欠損。	276
573	1	融石	下位	完形	16.1	8.6	3.9	531.1	粗安	盤状の円鏝。表面・両端に敲打痕。	276
573	2	融石	下位	一部欠	13.8	10.0	5.6	936.0	粗安	盤状の円鏝。両端・上端に敲打痕。下部欠損。	447
573	3	磨石	下位	ほぼ完	12.4	10.1	5.8	896.6	粗安	盤状の円鏝。表面に弱い研磨面。表面に敲打痕。	276
574	1	打斧	下位	2/3	8.8	4.5	1.7	91.5	変玄	刃部欠損。H型。	447
574	2	打斧	中位	1/4	4.4	3.5	3.0	43.5	硬泥	刃部破片。形状不明。磨耗られる。	276
574	3	磨斧	床直	2/3	15.2	6.3	4.4	588.2	変玄	基部付近に煤の付着部と赤化部帯状にめぐる。	447
574	4	石核	下位	完形	8.6	7.3	3.6	228.4	硬泥	割片の主に裏面側で周辺から割片剥離。	276
574	5	石皿	下位	1/2	19.0	13.7	5.7	2550.0	黒片	盤状の円鏝。表面使用により平滑。裏面に凹み。	447
575	1	打斧	覆土	1/2	9.1	5.1	3.2	175.9	硬泥	刃部欠損。H型。	276
575	2	打斧	覆土	完形	8.3	4.5	1.9	86.0	硬泥	刃部磨耗。H型。	276
576	1	石核	下位	完形	7.0	7.1	5.4	299.9	デイ	厚手の割片の一端で少数の割片剥離。	276
576	2	融石	覆土	2/3	13.6	10.7	5.5	923.8	硬泥	盤状の円鏝。上端・両側に敲打痕。下半欠損。	276

## 第4節 土坑と出土遺物

土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
577	1	打斧	中位	1/3	7.2	4.7	2.0	87.3	硬泥	刃部欠損。凹類。		277
577	2	打斧	中位	1/2	7.0	4.7	1.6	61.9	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。凹類。		277
577	3	打斧	覆土	1/2	7.3	4.2	2.0	64.0	実安	刃部磨耗。基部欠損。II b類。		277
577	4	打斧	覆土	2/3	8.8	5.0	2.7	126.9	硬泥	基部欠損。凹類。		277
578	1	石核	床直	完形	6.8	6.1	3.5	147.2	粗安	小形円錐の平坦面一面で周辺から小形割片剥離。		277
579	1	石核	覆土	一部	2.8	1.1	0.7	1.7	黒曜	主に刃部に調整加える。先端欠損。	447	277
579	2	石核	覆土	ほぼ完	2.6	1.0	0.5	0.7	黒曜	周辺両面に調整。両側上部に抉り。石莖の転用か。	447	277
579	3	打斧	中位	完形	11.0	5.0	2.2	128.3	粗安	II b類。		447
579	4	打斧	上位	完形	11.2	4.2	1.6	101.7	粗安	刃部磨耗。裏面上半中央部にも磨耗。凹類。	447	277
579	5	打斧	上位	1/2	7.2	5.7	1.6	60.5	粗安	刃部欠損。II b類。		277
579	6	敲石	上位	完形	10.2	7.6	4.4	449.1	粗安	盤状の内縁。左側面取り。表面・両端に敲打痕。		277
579	7	磨石	上位	1/3	7.4	6.1	2.7	141.2	砂岩	表面弱い研磨。裏面周辺から調整。中央に敲打。		277
588	1	石核	下位	完形	7.6	7.5	3.8	225.1	硬泥	割片の両面で一部周辺から割片剥離。		277
589	1	SS	中位	完形	11.7	8.1	2.4	201.5	硬泥	割片端部に調整加え刃部形成。左側にも粗い調整。		277
589	2	打斧	覆土	完形	12.7	6.1	2.5	167.0	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b類。	447	277
589	3	打斧	中位	完形	11.3	5.2	1.6	129.3	硬泥	凹類。		447
589	4	石核	下位	完形	9.7	8.0	3.6	269.0	硬泥	割片の背面側一面で割片剥離。		277
591	1	SS	床直	完形	5.9	10.1	1.6	91.5	硬泥	割片の両面に調整加える。	448	277
591	2	打斧	上位	3/4	9.0	4.7	1.8	61.3	粗安	刃部欠損。II b類。		277
591	3	原石	覆土	完形	2.9	4.3	2.4	43.6	チャ	小形の面円錐。非常に均質。		277
591	4	敲石	上位	破片	10.2	6.9	6.2	414.3	デイ	上端に敲打痕。		277
594	1	多孔	中位	破片	16.0	10.8	5.5	962.2	砂岩	表面に凹み。		277
596	1	石核	下位	完形	11.5	6.9	3.7	272.4	硬泥	割片の主に背面側で割片剥離。		277
596	2	磨石	上位	1/2	9.0	7.4	4.1	345.5	デイ	両側面を取り。表面に研磨。表面・上端に敲打痕。	448	277
598	1	打斧	下位	完形	20.6	9.9	3.4	688.0	実安	II a類。		448
599	1	石核	覆土	完形	5.6	6.3	4.0	132.2	硬泥	裏子打。表面作業面90°転移しながら割片剥離。		278
601	1	石核	中位	完形	8.7	7.1	3.4	241.0	硬泥	割片の両面で周辺から割片剥離。		278
601	2	磨石	中位	ほぼ完	15.0	10.3	5.7	1173.5	粗安	両側面取り。表面に研磨。両端に敲打痕。	448	278
605	1	打斧	中位	完形	14.0	6.4	2.6	377.9	実安	刃部磨耗を切って再調整。II b類。		448
605	2	打斧	中位	1/2	7.7	6.4	2.5	139.5	硬泥	刃部破片。形状不明。	448	278
605	3	打斧	中位	2/3	8.1	5.0	2.1	73.2	硬泥	刃部欠損。II b類。		278
608	1	多孔	下位	完形	20.5	21.5	16.2	9300.0	デイ	球状の内縁。表面に大小の凹み。		278
615	1	打斧	覆土	1/2	9.7	8.0	3.6	72.7	実安	基部破片。形状不明。		278
617	1	打斧	下位	完形	10.2	6.9	6.2	217.7	硬泥	II a類。		278
619	1	SS	中位	一部欠	11.3	5.2	1.3	63.7	硬泥	割片の側面に調整加え刃部形成。下部欠損。		278
621	1	石核	覆土	2/3	2.8	1.7	0.3	1.4	黒曜	破損により形状不明。先端・右下欠損。		278
622	1	敲石	下位	完形	8.8	5.6	3.3	196.0	デイ	盤状の内縁。両端に敲打痕。		278
623	1	石核	覆土	一部欠	2.1	1.9	0.3	1.1	チャ	凹基部無蓋。先端わずかに欠損。	448	278
623	2	楔	覆土	完形	3.4	2.7	1.5	12.9	赤埴	石核素材。両面のほぼ全周に調整。		278
623	3	磨石	下位	ほぼ完	10.2	7.2	4.0	403.6	粗安	盤状の内縁。表面に研磨。裏面剥離。	448	278
624	1	打斧	覆土	1/2	7.7	4.7	2.0	77.0	硬泥	刃部欠損。II b類。		278
624	2	SS	覆土	一部欠	8.5	9.1	1.8	161.6	実安	割片周辺に調整。下端に弧状の刃部。左側欠損。		278
624	3	石核	中位	完形	14.3	6.9	6.2	615.9	硬泥	縁の分割面を作業面とし、片側から割片剥離。		278
624	4	石核	床直	2/3	12.2	7.9	4.4	494.6	デイ	両側面取り。表面に凹み・研磨。上端に敲打痕。	449	278
625	1	磨石	中位	ほぼ完	9.4	8.3	4.5	443.1	粗安	両側面取り。表面に研磨・敲打痕。	449	278
626	1	打斧	覆土	1/3	6.1	4.9	2.3	85.5	硬泥	刃部破片。形状不明。磨耗みられる。		278
626	2	石核	覆土	完形	8.2	9.2	2.5	220.2	硬泥	割片素材とし、表面で周辺から割片剥離。		278
632	1	打斧	下位	完形	14.1	3.7	1.7	122.5	実磨	盤状の礫素材。凹類。		278
632	2	磨石	下位	完形	7.9	4.5	2.6	109.6	泥岩	盤状の内縁。全面に研磨・縁状痕みられる。	449	278
633	1	打斧	覆土	破片	5.5	4.9	2.0	56.4	硬泥	刃部破片。形状不明。		278
634	1	打斧	覆土	完形	11.4	4.9	2.0	111.3	粗安	刃部欠損後に再調整。II b類。		278
634	2	打斧	覆土	1/3	7.0	5.3	2.2	77.0	硬泥	基部破片。形状不明。		278
635	1	石核	下位	完形	6.4	4.7	1.7	60.1	粗安	薄手の盤状縁。両端に調整加え浅い抉り。		279
635	2	石核	下位	完形	5.7	3.8	1.5	51.5	実安	盤状の内縁の両端に調整。右側にも調整みられる。	449	279
635	3	打斧	上位	完形	11.6	5.9	1.8	110.4	珪頁	刃部磨耗。II b類。		449
635	4	打斧	上位	完形	11.4	5.3	2.0	140.1	実安	刃部磨耗。II b類。		279
638	1	打斧	上位	破片	6.0	4.5	1.2	37.9	実安	両端欠損。形状不明。		279
638	2	石核	中位	完形	9.4	12.2	2.5	156.7	硬泥	薄手の割片裏面で多数の割片剥離。		279
638	3	磨石	下位	完形	13.6	10.3	6.6	1397.7	粗安	右側面取り。表面に研磨面。表面・両端に敲打痕。	449	279
638	4	磨石	中位	完形	14.4	7.9	5.2	932.8	砂岩	盤状の面円錐。裏面に弱い研磨。		279

## 第2章 検出された遺構と遺物

土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo	
					長さ	幅	厚さ	重量					
638	5	礫石	中位	一部欠	11.8	6.9	5.1	589.0	変安	盤状の円碑。両端に敲打痕。上端一部欠損。		279	
643	1	礫石	下位	完形	10.1	4.1	3.0	155.0	砂岩	棒状の円碑。両端に敲打痕。		279	
643	2	台石	床直	完形	20.1	14.6	3.1	1326.7	砂岩	盤状の円碑。表裏に弱い研磨面。	449	279	
644	1	打斧	床直	完形	10.0	5.5	2.2	144.0	硬泥	刃部磨耗。II b 類。	449	279	
644	2	打斧	中位	完形	12.0	4.2	1.7	85.0	細安	皿類。	450	279	
644	3	打斧	下位	1/3	6.7	5.8	1.3	50.3	細安	刃部欠損。形状不明。		279	
644	4	四石	中位	1/2	10.0	7.5	4.8	493.6	デイ	両側面取り。表面凹み・研磨。裏面弱い研磨。	450	279	
644	5	礫石	下位	3/4	13.9	6.4	3.2	242.9	変安	盤状の円碑。両端敲打。被熱し器表面かなり剥落。		279	
644	6	礫石	中位	2/3	9.1	7.2	4.1	369.1	硬泥	盤状の円碑。表面に敲打痕。下部欠損。		279	
645	1	四石	覆土	ほぼ完	10.6	7.7	4.5	534.6	粗安	左側面取り。表面に凹み。表裏に研磨・敲打痕。		279	
646	1	礫石	中位	完形	9.6	8.4	7.6	711.7	変安	球状の円碑。両端に敲打痕。		279	
648	1	石核	下位	完形	12.1	8.2	5.8	429.3	硬泥	碑の分割面打面と少数の割片剥離。		279	
648	2	石核	下位	完形	10.1	6.7	4.0	265.7	硬泥	割片端部背面側で小型の割片剥離。		279	
648	3	石核	下位	完形	8.8	8.4	3.6	227.4	硬泥	割片の一端両面側で割片剥離。		279	
648	4	石核	下位	完形	9.2	9.1	4.5	451.8	硬泥	割片の両面側で周辺から割片剥離。		280	
648	5	石核	下位	完形	13.5	9.9	5.5	602.1	粗安	割片の両面側で少数の割片剥離。		280	
651	1	打斧	上位	完形	10.0	5.8	1.4	53.7	硬泥	刃部非常に薄くほとんど未調整。II a 類。		280	
651	2	打斧	覆土	完形	10.1	7.2	3.2	170.6	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		280	
651	3	石核	覆土	完形	7.3	7.9	1.9	109.2	珪頁	割片の両面側で周辺から小型の割片剥離。		280	
651	4	石核	上位	完形	9.7	11.9	5.8	635.6	硬泥	分割線の主に一個両面側で割片剥離。		280	
651	5	礫石	中位	破片	10.2	11.1	3.1	324.1	砂岩	表面に使用面。裏面欠損。		280	
652	1	石核	覆土	完形	9.3	7.1	3.2	195.0	硬泥	割片の両面側で周辺から少数の割片剥離。		280	
653	1	梗	覆土	完形	3.9	2.0	0.5	3.1	黒曜	両端に刺離痕。		280	
654	1	打斧	覆土	完形	11.7	4.8	2.5	129.3	硬泥	刃部磨耗。皿類。		280	
654	2	打斧	覆土	完形	10.0	3.9	1.9	91.8	珪頁	刃部磨耗。II b 類。		280	
654	3	磨石	下位	1/2	9.8	7.4	6.0	264.5	粗安	両側面を取り。表裏に研磨面。上端に敲打痕。	450	280	
655	1	礫石	中位	完形	11.9	8.3	6.6	785.1	粗安	棒状の円碑。両端に敲打痕。		280	
657	1	磨石	中位	完形	9.1	4.3	3.2	177.8	変安	表裏に刺離・敲打痕残す。		280	
657	2	石核	中位	完形	9.8	11.6	6.0	744.8	硬泥	割片の両面側を打面とし側面一部で割片剥離。		280	
661	1	SS	中位	完形	7.1	11.4	1.7	145.0	硬泥	割片の折れ面に調整加え刃部形成。		280	
661	2	磨石	中位	完形	11.3	7.7	4.3	615.2	粗安	右側面取り。表面に研磨面。裏面かなり磨減。	450	280	
662	1	SS	覆土	1/2	9.7	5.7	2.8	157.6	硬泥	割片の周辺両面に調整加える。下平欠損。		280	
662	2	打斧	覆土	完形	9.6	5.8	1.8	102.7	珪頁	II b 類。		280	
662	3	石核	覆土	完形	2.4	2.4	1.3	7.9	赤珪	小形割片の両面側で割片剥離。一部両端打撃受う。		280	
662	4	磨石	覆土	ほぼ完	9.4	6.1	3.1	303.4	粗安	盤状の円碑。表裏研磨。熱により器表面一部剥落。		280	
664	1	石核	覆土	完形	2.8	1.4	0.6	1.9	チャ	凹基無茎類。		450	280
664	2	石核	覆土	1/2	2.8	1.1	0.7	2.4	黒曜	左側両面に調整。刃部欠損。	450	280	
664	3	打斧	覆土	1/2	9.7	6.0	1.9	91.2	硬泥	刃部欠損。皿類。		280	
664	4	石核	覆土	2/3	10.7	9.6	5.2	692.8	硬泥	分割線の両面側で割片剥離。下部欠損。		281	
665	1	打斧	覆土	3/4	9.2	4.8	1.3	76.5	変安	刃部磨耗。基部一部欠損。II b 類。		281	
665	2	石核	中位	完形	8.4	11.0	5.5	472.3	硬泥	厚手の盤状石核の両面側で周辺から割片剥離。		281	
666	1	石棒	下位	破片	19.8	9.8	9.1	2650.0	デイ	全面を敲打と弱い研磨により整形。断面ほぼ円形。	450	281	
666	2	磨石	床直	完形	12.1	7.5	5.5	698.3	粗安	左側面取り。表裏に弱い研磨。両端に敲打痕。		281	
666	3	石皿	覆土	破片	26.3	8.0	9.1	1760.0	粗安	側面に弧状の溝開け。	450	281	
667	1	打斧	覆土	3/4	10.3	4.3	2.0	75.4	硬泥	刃部欠損。皿類。		281	
667	2	打斧	覆土	完形	10.1	3.2	2.0	99.5	硬泥	基部磨耗を切って再調整。皿類。		281	
667	3	石核	上位	完形	6.8	7.6	4.1	206.9	硬泥	盤状石核の両面側で周辺から割片剥離。		281	
667	4	礫石	上位	完形	9.4	4.0	2.1	111.5	デイ	盤状の円碑。表裏・両面に研磨・敲打痕。	450	281	
667	5	礫石	上位	完形	7.0	5.4	1.9	77.4	砂岩	盤状の円碑。表裏に弱い研磨。		281	
669	1	打斧	中位	3/4	9.7	5.6	2.1	106.4	粗安	刃部欠損。II b 類。		281	
670	1	石核	覆土	完形	2.7	2.0	0.7	3.9	黒曜	両面全面に調整。やや粗く未製品の可能性あり。		281	
671	1	磨石	不明	完形	13.6	5.8	5.5	614.8	粗安	両側面取り。表裏に研磨。表裏に敲打痕。	450	281	
673	1	打斧	中位	2/3	12.3	5.4	2.8	175.7	硬泥	刃部欠損。皿類。	451	281	
673	2	打斧	下位	完形	11.8	5.5	2.0	130.6	粗安	刃部磨耗。皿類。	451	281	
673	3	打斧	覆土	完形	10.5	4.8	2.4	108.7	硬泥	II b 類。		281	
673	4	礫石	中位	破片	12.7	9.0	2.1	255.2	砂岩	盤状の凹角鏡。表裏に使用面。		281	
674	1	打斧	下位	完形	13.9	4.7	1.6	121.0	硬泥	刃部磨耗。皿類。	451	281	
674	2	石核	下位	完形	7.6	8.8	3.0	211.8	硬泥	割片の両面側で一部周辺から割片剥離。		281	
674	3	礫石	覆土	完形	9.4	7.1	4.4	388.4	砂岩	盤状の円碑。表裏・両端に敲打痕。		281	
677	1	磨石	上位	完形	12.4	9.7	5.8	950.8	デイ	盤状の円碑。表裏に研磨面。	451	281	

土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo	
					長さ	幅	厚さ	重量					
679	1	石棒	床直	1/2	38.8	8.7	8.8	4000.0	粗安	頭部の一部浅い溝状。柱状部の角稜部材。	451	282	
680	1	打斧	覆土	1/2	8.4	5.5	1.9	102.0	粗安	刃部欠損。II b 類。		281	
680	2	打斧	覆土	1/2	9.4	6.6	2.7	158.3	細安	刃部磨耗。基部欠損。凹跡。		281	
681	1	打斧	覆土	破片	7.2	5.1	0.9	33.3	硬泥	両端欠損。II b 類。		282	
681	2	石核	下位	完形	11.1	8.0	5.1	586.5	硬泥	縁の一端両面で交互に割片剥離。		282	
681	3	敲石	下位	完形	11.4	9.7	8.2	97.2	粗安	盤状の円縁。表面・両端に敲打痕。		282	
684	1	石核	中位	完形	11.0	7.5	5.9	467.0	硬泥	割片打面側の背面で割片剥離。		282	
684	2	凹石	中位	一部欠	7.7	7.0	4.1	228.2	硬泥	盤状の円縁。表面に凹み。右側一部欠損。	451	282	
687	1	打斧	覆土	3/4	9.4	4.9	1.5	77.2	珪頁	基部欠損。II b 類。		282	
687	2	多孔	覆土	破片	17.1	13.6	3.5	1029.4	砂岩	盤状の円縁。表面に凹み。	451	282	
687	3	敲石	覆土	1/2	12.6	9.5	6.4	1011.1	砂岩	盤状の直角縁。表面に使用面。	451	282	
690	1	SS	下位	完形	9.3	7.8	4.0	265.5	凝砂	割片の両側に調整加え刃部形成。		282	
691	1	打斧	覆土	2/3	8.9	5.3	1.8	71.7	砂岩	基部・刃部一部欠損。II b 類。		282	
691	2	石核	覆土	1/3	8.4	10.0	3.3	305.1	硬泥	割片の一端両面で割片剥離。		282	
691	3	打斧	下位	完形	9.0	4.9	2.4	137.3	珪頁	II b 類。		282	
695	1	敲石	中位	ほぼ完	11.1	10.5	6.0	1330.6	粗安	円盤状の円縁。両側に敲打痕。		282	
695	2	磨石	中位	完形	15.3	9.1	6.5	1284.9	粗安	盤状の円縁。両側を面取り。表面に浅い研磨面。	452	282	
699	1	打斧	覆土	完形	10.2	4.4	2.0	85.3	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		452	282
702	1	打斧	中位	完形	12.5	5.5	2.1	146.9	硬泥	II b 類。		452	282
702	2	石核	上位	完形	8.3	10.4	3.8	331.9	硬泥	割片の主に後面側で少数の小型割片剥離。		283	
704	1	打斧	覆土	完形	8.1	4.5	1.0	40.3	珪頁	II a 類。		283	
704	2	打斧	覆土	完形	12.3	6.2	2.1	159.0	硬泥	II b 類。		283	
704	3	敲石	覆土	破片	5.9	4.9	0.9	27.1	珪頁	板状の原石。風化による劣化激しい。		283	
704	4	石皿	中位	1/2	21.4	19.9	5.2	3200.0	緑片	表面使用。表面凹み、裏面右側J字状の刻み。	452	283	
705	1	打斧	覆土	破片	6.1	3.2	1.2	27.1	緑片	形状不明。刃部・裏面欠損。		283	
705	2	石核	覆土	完形	11.3	8.6	3.0	323.0	硬泥	盤状の石核の両側で周辺から割片剥離。		283	
705	3	磨石	下位	2/3	12.6	7.9	3.8	427.9	流紋	整体面取り。表面研磨。表面積方向の線状痕。	452	283	
707	1	敲石	下位	完形	10.6	5.9	4.8	389.5	粗安	棒状の円縁。表面・両端・両側に敲打痕。		283	
707	2	磨石	床直	完形	13.3	7.7	4.0	659.2	粗安	盤状の円縁。表面に研磨面。	452	283	
711	1	石核	下位	完形	14.9	13.8	6.4	1268.4	硬泥	厚手の割片両面で周辺から割片剥離。		283	
716	1	打斧	覆土	1/2	6.9	4.9	1.2	42.8	硬泥	刃部欠損。II b 類。		283	
717	1	打斧	覆土	2/3	9.4	5.4	1.6	104.3	粗安	短冊。刃部磨耗。基部欠損。		283	
717	2	石核	下位	完形	11.0	7.8	5.1	45.6	硬泥	割片の主に一端両面で割片剥離。		283	
717	3	石核	覆土	完形	17.1	13.1	4.9	1090.6	硬泥	割片の一端両面で周辺から割片剥離。		283	
719	1	SS	下位	2/3	15.1	8.3	3.5	358.4	硬泥	割片一つの両面に調整。下部欠損。	452	283	
719	2	SS	覆土	完形	8.0	8.1	3.6	221.9	硬泥	割片の左側へ端部に調整加え刃部形成。		284	
719	3	石核	下位	破片	8.5	5.4	3.1	122.5	粗安	割片の両側で周辺から割片剥離。左側欠損。		284	
720	1	打斧	覆土	2/3	8.7	3.6	2.1	58.6	硬泥	刃部欠損。II b 類。		284	
726	1	打斧	上位	3/4	10.9	4.1	1.8	100.3	雲片	基部欠損。凹跡。	452	284	
726	2	打斧	上位	完形	10.3	5.4	2.0	134.0	粗安	II b 類。	453	284	
726	3	石核	上位	完形	15.5	11.3	4.8	903.7	硬泥	大型の割片の後面側で相対する二辺から割片剥離。		284	
730	1	異形	中位	一部欠	4.8	6.2	1.2	18.7	粗安	両面両辺調整。3方向に突出。上左・左先端欠損。	453	284	
730	2	敲石	上位	完形	7.1	5.3	3.8	190.4	ひん	盤状の円縁。両端に敲打痕。		284	
731	1	● 磨石	ほぼ完	2.4	2.8	0.3	2.6	磨石	■のJ字状石製品。大小2個の孔は両面から穿孔。	453	284		
733	1	石核	覆土	完形	10.1	5.3	3.5	205.9	硬泥	割片両端で厚みを輪切りにするように割片剥離。		284	
734	1	打斧	覆土	破片	5.8	4.7	2.0	47.0	硬泥	基部欠損。形状不明。		284	
735	1	凹石	中位	一部欠	13.8	6.5	4.5	576.6	流紋	表面2・裏面1個の凹み。表面・上端に敲打痕。		284	
735	2	磨石	覆土	1/2	8.1	5.1	3.2	165.2	デイ	棒状の円縁。表面に研磨・敲打痕。下半欠損。		284	
737	1	石核	覆土	破片	1.8	1.4	0.4	0.7	粗安	調整は主に表面。形状不明。		284	
739	1	SS	覆土	完形	6.0	4.2	1.1	31.3	珪頁	割片の両側両面に調整加え刃部形成。		284	
739	2	石核	覆土	完形	9.6	11.1	4.2	399.1	硬泥	割片の背面側で少数の割片剥離。		284	
739	3	凹石	床直	完形	15.7	7.5	3.7	586.1	デイ	表面凹み・研磨。裏面研磨。両側・両端に敲打痕。		284	
739	4	台石	床直	完形	36.0	30.3	10.2	1625.0	粗安	表面平坦に整形。使用により平滑。一部焼熱。		284	
741	1	打斧	覆土	完形	9.7	3.5	1.1	42.9	珪頁	刃部磨耗。かなり薄手。凹跡。		284	
741	2	打斧	覆土	1/2	7.1	4.8	2.8	103.6	硬泥	刃部欠損。形状不明。		284	
741	3	石核	覆土	完形	14.1	9.8	5.7	854.4	硬泥	割片の主に後面側で周辺から割片剥離。		285	
741	4	石核	覆土	完形	12.9	10.3	3.5	458.5	硬泥	割片の前面側で少数の割片剥離。		285	
741	5	凹石	中位	2/3	12.7	9.8	4.7	484.3	砂岩	盤状の直角縁。表面凹み。裏面敲打。右側欠損。		285	
741	6	敲石	中位	完形	15.1	7.0	4.4	651.9	粗安	盤状の円縁。両端に敲打痕。		285	
741	7	敲石	覆土	破片	5.0	6.3	4.5	187.3	粗安	両側面取り。表面に敲打痕。両端欠損。		285	

第2章 検出された遺構と遺物

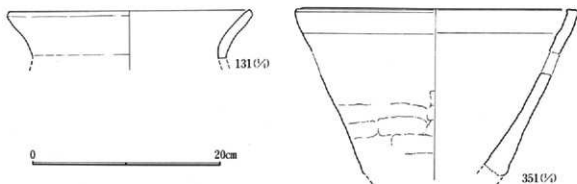
土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
741	8	磨石	覆土	2/3	10.0	8.4	6.6	774.1	粗安	右側面取り。表裏に研磨面、上端敲打痕。下半欠損。		285
741	9	磨石	覆土	1/2	8.2	6.8	4.2	336.1	粗安	両側面取り。表裏研磨、裏面・上端敲打。		285
744	1	打拵	覆土	1/3	5.7	6.1	1.1	52.7	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。II b 類。		285
745	1	打拵	下位	2/3	9.2	5.3	1.3	78.8	硬泥	基部欠損。II b 類。	453	285
745	2	石核	下位	完形	10.9	10.9	4.9	502.7	硬泥	切片の腹面打面とし周辺が切片剥離。		285
745	3	石核	床直	完形	8.9	9.9	3.8	422.2	硬泥	切片の腹面打面とし一部側面が切片剥離。		285
745	4	磨石	床直	完形	12.1	6.9	4.7	696.8	硬泥	両側・下面を面取り。表裏に研磨面。裏面敲打痕。	453	285
746	1	磨石	下位	1/4	11.1	8.0	6.5	595.7	粗安	表裏に研磨面。		285
747	1	磨石	下位	完形	11.3	7.5	4.0	443.3	粗安	盤状の円碑。表裏に敲打痕。		285
747	2	磨石	下位	完形	13.8	7.8	2.5	477.7	砂岩	盤状の円碑。表裏に敲打痕。		285
748	1	覆土	完形		2.3	1.8	0.4	1.7	黒曜	左側に細かな調整。両端に刺痕。		285
748	2	石核	中位	完形	11.6	13.4	3.9	700.6	硬泥	切片の両面の一部周辺から切片剥離。		285
748	3	石核	下位	完形	9.3	11.6	4.0	471.5	硬泥	切片の両面が周辺から切片剥離。		285
748	4	石棒	下位	破片	9.6	6.9	7.2	731.3	粗安	裏面を敲打と研磨により整形。両端欠損。	453	285
749	1	石棒	下位	完形	7.4	13.6	1.7	110.3	硬泥	非常に大形。調整は主につまみ・刃部に加える。	453	285
749	2	多孔	床直	破片	10.4	8.0	3.7	326.6	砂岩	盤状の型角鏝。両端に凹み。裏面欠損。		285
749	3	多孔	床直	破片	24.3	11.2	6.5	2300.0	砂岩	盤状の型角鏝。表裏に凹み。		286
749	4	石皿	床直	1/2	33.1	15.1	7.2	3900.0	緑片	内面使用により平滑。裏面に大小の凹み。	453	286
750	1	打拵	覆土	1/3	6.4	4.6	1.2	38.5	硬泥	基部欠損。II b 類。		286
751	1	石皿	中位	破片	22.7	5.0	5.5	820.8	宍塚	内面使用により平滑。裏面に凹み。		286
752	1	磨石	中位	ほぼ完	11.0	9.7	4.9	605.6	デイ	盤状の円碑。表裏に弱い研磨、両端に敲打痕。		286
754	1	打拵	下位	1/3	9.2	6.9	3.6	258.7	粗安	基部破片。形状不明。かなり大型。		286
758	1	打拵	下位	1/2	8.3	5.2	3.0	132.9	硬泥	刃部欠損。III 類。		286
760	1	打拵	床直	完形	7.4	4.7	1.9	65.4	硬泥	刃部磨耗。II b 類。	454	286
760	2	打拵	床直	1/2	6.7	5.0	2.2	90.7	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。III 類。		286
760	3	打拵	下位	1/2	7.2	4.6	2.3	97.5	硬泥	基部欠損。III 類。		286
761	1	打拵	床直	1/2	6.8	4.0	1.9	59.7	硬泥	刃部欠損。III 類。		286
762	1	覆土	完形		1.7	1.3	0.4	0.8	黒曜	両端に刺痕。		286
762	2	打拵	下位	1/2	8.7	7.1	3.0	141.1	硬泥	両端欠損。II b 類。		286
762	3	打拵	中位	完形	7.7	2.7	1.4	26.9	硬泥	小型の皿類。刃部は未加工。	454	286
762	4	打拵	下位	3/4	10.3	3.7	1.7	76.6	硬泥	基部欠損。III 類。	454	286
762	5	打拵	中位	1/3	7.5	4.6	2.5	83.5	硬泥	刃部欠損。III 類。		286
762	6	石核	床直	ほぼ完	7.1	6.7	3.4	161.8	硬泥	切片の一端で少数の切片剥離。		286
767	1	打拵	下位	完形	10.1	4.4	1.6	73.3	粗安	扁平な円鏝素材。II b 類。	454	286
768	1	石皿	覆土	1/2	1.7	1.5	0.4	0.6	黒曜	両面に調整。先端・側面欠損。形状不明。		286
771	1	打拵	下位	完形	10.7	3.9	2.0	95.1	変玄	刃部磨耗。III 類。		286
771	2	打拵	下位	完形	11.7	4.7	1.8	77.5	変玄	刃部使用による破損か。II b 類。		286
771	3	打拵	下位	完形	10.0	3.9	2.1	85.4	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。基部にも磨耗。III 類。	454	286
771	4	打拵	中位	1/3	8.7	6.1	2.6	152.3	硬泥	両端欠損。形状不明。		286
771	5	石核	中位	完形	10.2	7.7	3.9	329.6	硬泥	切片の両面の一部周辺から切片剥離。		286
771	6	石核	中位	完形	5.0	3.3	3.3	56.4	硬泥	小型の糞子状。		286
771	7	磨石	覆土	1/2	8.7	7.3	5.3	384.0	粗安	右側面取り。表面・上端に敲打痕。下半欠損。		286
771	8	磨石	下位	完形	11.7	12.2	6.9	1384.0	変玄	円盤状の円鏝。表裏に研磨面。		286
772	1	SS	中位	2/3	9.7	6.7	2.0	125.1	硬泥	切片の側面に調整加入刃部形成。両端欠損。		287
772	2	打拵	下位	完形	12.2	6.3	3.2	223.0	硬泥	刃部磨耗。II a 類。	454	287
772	3	打拵	下位	完形	10.1	4.1	1.4	60.1	硬泥	III 類。	454	287
772	4	打拵	中位	1/2	8.6	5.0	3.0	121.7	硬泥	刃部欠損。III 類。		287
772	5	打拵	下位	1/3	6.6	5.0	2.0	72.6	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。基部欠損。III 類。		287
772	6	打拵	中位	1/3	6.4	3.8	1.8	514.0	硬泥	両端欠損。III 類。		287
772	7	打拵	下位	2/3	12.0	6.8	2.5	191.0	粗安	両端欠損。III 類。		287
772	8	打拵	覆土	2/3	9.9	6.3	3.3	234.5	硬泥	刃部欠損。II b 類。		287
772	9	石核	中位	完形	13.8	7.8	4.9	656.4	粗安	鏝の分割面で少数の切片剥離。		287
772	10	石核	下位	完形	7.8	6.4	3.9	202.6	硬泥	盤状石核の両面が周辺から切片剥離。		287
772	11	石核	中位	完形	8.2	5.2	3.1	118.0	硬泥	切片の主は腹面側で周辺から切片剥離。		287
772	12	磨石	下位	1/2	8.4	5.5	3.9	164.9	変玄	刃部破片。表裏に刺痕・敲打痕残す。		287
772	13	磨石	下位	2/3	9.7	7.6	5.1	585.6	粗安	盤状の円鏝。右側面取り。表裏研磨。下部欠損。		287
772	14	磨石	下位	完形	12.5	7.4	5.4	827.8	粗安	盤状の円鏝。両側を面取り。表裏に研磨面。	454	287
774	1	打拵	下位	破片	6.6	3.9	1.8	51.7	粗安	両端・右側欠損。形状不明。		287
774	2	打拵	下位	完形	9.5	4.2	1.9	83.5	珪質	III 類。	454	287
803	1	磨石	床直	完形	12.2	7.6	5.0	699.6	粗安	盤状の円鏝。両面に研磨面、両端・両側に敲打痕。		287

## 第4節 土坑と出土遺物

土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo	
					長さ	幅	厚さ	重量					
804	1	打斧	下位	完形	11.1	6.1	3.1	203.8	硬泥	II b 類。	454	287	
804	2	磨石	下位	2/3	11.5	6.8	4.6	602.0	デイ	棒状の円盤。表面に弱い研磨。下半欠損。		287	
807	1	磨石	中位	完形	9.1	7.9	5.0	509.1	粗安	円盤状の円盤。表面弱い研磨・敲打。両端敲打。		287	
808	1	打斧	下位	完形	11.3	4.7	1.8	170.8	硬泥	刃部磨耗。II b 類。	454	287	
808	2	打斧	下位	1/3	6.1	5.2	1.6	56.9	硬泥	刃部破片。形状不明。		287	
810	1	砥石	床直	破片	7.8	6.9	2.9	229.5	粗安	上端に敲打痕。裏面・下半欠損。		287	
812	1	磨石	下位	1/2	9.1	5.9	3.0	25.9	粗安	盤状の円盤。表面に研磨痕。	454	288	
813	1	板	覆土	完形	1.7	1.3	0.4	0.7	黒曜	両端に刻線痕。		288	
813	2	打斧	下位	完形	12.2	4.3	2.3	119.9	硬泥	皿類。	454	288	
813	3	打斧	下位	完形	13.2	5.7	2.1	145.0	硬泥	刃部先端磨耗。II b 類。		288	
813	4	石核	下位	1/2	7.1	7.4	3.2	203.4	硬泥	割片の背面側で周辺から割片剥離。上半欠損。		288	
815	1	SS	覆土	完形	6.2	9.5	4.3	293.2	硬泥	割片の一面を除く両面に調整加え弧状の刃部形成。	455	288	
815	2	石核	中位	完形	9.0	9.7	3.2	298.4	硬泥	割片の両面で一部周辺から割片剥離。		288	
815	3	磨石	中位	完形	9.5	7.6	4.9	499.3	粗安	盤状の円盤。表面に研磨痕。両端・両側に敲打痕。		288	
815	4	石皿	床直	破片	17.6	13.2	0.8	1071.4	砂岩	盤状の垂角縁。表面に使用面。		288	
815	5	砥石	中位	完形	11.8	4.5	4.1	173.8	砂岩	盤状の垂角縁。表面に使用面。		288	
821	1	台石	不明	破片	10.1	13.9	11.0	2250.0	粗安	表面磨耗。		288	
826	1	石核	不明	2/3	7.3	6.3	3.4	362.5	デイ	盤状の垂角縁。表面に敲打痕。下部欠損。		288	
828	1	石核	中位	完形	8.6	14.1	7.5	842.3	硬泥	割片の主に裏面側で周辺から割片剥離。		288	
830	1	砥石	不明	2/3	4.6	4.9	1.6	34.8	砂岩	円盤状の円盤。表面に使用面。	455	288	
833	1	石核	下位	完形	9.4	9.8	4.4	352.3	硬泥	盤状石核の主に表面で変態状に割片剥離。		288	
833	2	磨石	下位	一部欠	14.4	6.9	4.0	533.3	流紋	両側面取り。表面研磨。両端敲打。裏面に線状痕。	455	288	
833	3	磨石	下位	完形	11.0	8.0	4.0	489.0	粗安	両側面取り。表面研磨。両端敲打。	455	288	
834	1	石核	不明	完形	9.2	12.5	4.5	618.9	硬泥	割片の両面で周辺から割片剥離。		288	
835	1	打斧	不明	完形	14.6	6.2	1.3	127.7	粗安	かなり薄手。II b 類。	455	288	
835	2	打斧	不明	完形	9.2	4.1	1.3	56.0	硬泥	皿類。	455	288	
836	1	SS	覆土	完形	6.1	4.1	1.0	20.1	黒安	割片のほぼ全周に調整加える。		288	
838	1	台石	不明	1/2	18.3	13.6	5.2	1411.7	粗安	盤状の円盤。表面に敲打痕。		288	
840	1	石盤	覆土	完形	2.8	0.7	0.7	1.0	黒曜	主に刃部背面に調整加えられる。	455	288	
840	2	打斧	覆土	完形	11.5	5.5	2.0	131.7	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b 類。	455	288	
840	3	石核	覆土	完形	9.2	8.7	4.6	351.4	硬泥	割片の主に背面側で割片剥離。		288	
840	4	磨石	覆土	完形	14.1	10.8	7.5	1572.0	角閃	盤状の円盤。表面研磨により平坦面形成。		289	
840	5	磨石	覆土	ほぼ完	10.9	7.4	4.3	588.8	粗安	両側面取り。表面に研磨痕。裏面に敲打痕。	455	289	
840	6	磨石	覆土	2/3	11.6	7.7	4.9	611.8	粗安	右側面取り。表面に研磨・敲打痕。下部欠損。		289	
841	1	打斧	覆土	完形	7.0	4.8	2.2	90.5	砂岩	小型の皿類。基部欠損後に再調整加える礫素材。		289	
842	1	SS	覆土	完形	3.3	1.3	0.5	2.2	黒曜	割片の一面の主に裏面に調整。	455	289	
844	1	石核	覆土	完形	10.3	13.9	5.0	598.6	硬泥	割片の両側・両端で割片剥離。		289	
844	2	砥石	覆土	完形	13.0	6.5	3.6	375.0	デイ	盤状の円盤。両端に敲打痕。		289	
844	3	砥石	覆土	1/2	9.7	7.4	4.5	319.7	デ凝	盤状の円盤。表面・裏面に敲打痕。下部欠損。		289	
844	4	磨石	覆土	完形	11.0	4.8	3.3	241.7	粗安	盤状の円盤。表面に敲打・研磨痕。両端に敲打痕。	455	289	
844	5	磨石	覆土	1/3	8.3	8.7	7.2	577.0	デイ	表面に弱い研磨。上端に敲打痕。下部欠損。		289	
845	1	磨石	不明	2/3	12.2	5.7	5.3	540.5	閃緑	両側面取り。表面に研磨痕。裏面に敲打痕。	456	289	
846	1	石核	床直	完形	7.9	7.0	2.4	143.4	デイ	割片の両面で周辺から割片剥離。		289	
847	1	砥石	下位	完形	13.0	9.0	6.6	923.7	粗安	盤状の円盤。表面・両端に敲打痕。		289	
848	1	磨石	中位	完形	7.9	6.4	4.0	257.2	デイ	表面研磨。裏面中央部は平坦。両端・上端に敲打痕。	456	289	
848	2	砥石	中位	破片	12.4	6.3	2.6	204.8	砂岩	盤状の円盤。表面に使用面。裏面に敲打痕。		289	
852	1	打斧	下位	完形	12.0	5.4	1.8	147.9	硬泥	刃部磨耗。II b 類。	456	289	
852	2	打斧	中位	1/2	9.5	8.4	2.4	263.0	粗安	基部欠損。形状不明。		289	
852	3	石核	中位	完形	8.9	6.0	5.3	285.2	硬泥	甕子状。打面・作業面90°転移して割片剥離。		289	
852	4	磨石	下位	完形	10.6	6.4	5.1	481.3	粗安	盤状の円盤。表面に研磨・敲打痕。上端に敲打痕。		289	
853	1	打斧	覆土	1/2	7.8	5.6	3.0	170.1	粗安	刃部欠損。II b 類。		289	
853	2	多孔	中位	破片	11.8	8.8	4.7	644.1	砂岩	裏面に凹み。	456	289	
853	3	石核	中位	完形	11.9	11.0	6.1	796.0	硬泥	盤状石核の表面で両端から割片剥離。		289	
853	4	砥石	下位	完形	20.5	11.4	9.2	4550.0	粗安	一部敲打痕があるがほとんど未加工。磨製石原石か。		289	
854	1	砥石	中位	破片	19.2	10.8	7.5	1327.4	砂岩	表面に使用面。破損により形状不明。		290	
857	1	打斧	床直	完形	13.0	5.6	2.0	187.1	粗安	両側面取り。II b 類。	456	290	
865	1	打斧	覆土	完形	8.8	4.9	1.8	81.7	頁岩	II b 類。		456	290
871	1	SS	中位	一部欠	7.9	4.9	2.6	74.0	硬泥	割片の一面に調整加える。裏面熱により一部欠損。	456	290	
871	2	凹石	中位	2/3	10.8	7.1	3.6	335.6	粗安	盤状の円盤。表面凹み・研磨。裏面・左側敲打。	456	290	
871	3	砥石	中位	完形	10.5	8.7	5.0	538.6	粗安	盤状の円盤。表面・両端・両側に敲打痕。		290	

第2章 検出された遺構と遺物

土坑	No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
872	1	SS	中位	ほぼ完	8.9	7.1	2.8	123.3	硬泥	割片の両側面に調整。	456	290
872	2	打斧	中位	完形	12.6	5.8	2.6	203.3	硬泥	刃部磨耗。II b類。	456	290
872	3	打斧	覆土	1/3	6.8	5.9	2.3	103.5	硬泥	基部欠損。II b類。		290
872	4	磨石	床直	完形	13.8	9.8	4.9	995.6	粗安	盤状の円盤。表面弱い研磨。両端・両側敲打痕。		290
872	5	磨石	床直	完形	11.1	7.4	5.1	687.2	四稜	盤状の円盤。表面研磨・敲打。四端・両側に敲打。		290
872	6	磨石	中位	1/2	9.0	5.7	3.6	149.2	泥岩	盤状の円盤。表面に研磨面。下部欠損。		290
876	1	凹石	床直	一部欠	8.4	7.7	2.6	205.6	砂岩	盤状の角縁。表面に凹み。下部欠損。		290
879	1	敲石	床下	完形	10.7	9.3	5.2	689.0	粗安	盤状の円盤。表面・両端・両側に敲打痕。		290
879	2	敲石	床下	1/2	8.8	6.0	3.3	247.3	デイ	盤状の円盤。上端に敲打痕。下部欠損。		290
879	3	磨石	床下	完形	10.6	8.9	5.5	731.6	デイ	盤状の円盤。両側面取り。表面に研磨面。	457	290
883	1	石核	上位	完形	8.9	7.5	4.6	319.1	硬泥	實子状。打面・作業面を90度転移し割片剥離。		290
889	1	打斧	覆土	1/2	7.9	5.5	3.2	68.2	硬泥	刃部欠損。III類。		290
288	1	打斧	覆土	一部欠	11.4	4.3	2.0	105.6	粗安	刃部磨耗。わずかに欠損。III類。		290
288	2	打斧	覆土	1/2	5.8	4.1	1.0	29.5	埴直	基部欠損。II b類。		290
288	3	磨石	覆土	完形	6.0	5.2	4.4	190.3	粗安	盤状の円盤。ほぼ全面に弱い研磨。両端に敲打痕。		290
288	4	磨石	覆土	完形	11.0	8.0	6.3	751.8	デイ	盤状の円盤。表面に研磨。		290
288	5	多孔	覆土	1/3	18.1	18.3	10.3	4020.0	砂岩	盤状の角縁。表面に大小の凹み。	457	290
344	1	打斧	覆土	一部欠	11.3	4.8	2.8	176.2	埴直	調整粗く未製品の可能性高い。刃部欠損。III類。		291
344	2	打斧	覆土	完形	10.6	3.7	1.3	57.7	硬泥	刃部磨耗。表面被熱。III類。		291
344	3	石核	覆土	完形	8.0	7.6	5.4	285.7	硬泥	割片の一端両面より少数の割片剥離。		291
344	4	石核	覆土	完形	9.4	7.6	3.6	182.2	硬泥	割片の周辺を折り取るように割片剥離。		291
344	5	磨石	覆土	一部欠	8.8	8.0	6.1	526.3	粗安	円盤状の円盤。表面磨磨・敲打。裏面大きく欠損。		291
607	1	石核	覆土	完形	12.7	6.1	2.5	820.8	変玄	棒の分割面打面とし、一側面より割片剥離。		291
639	1	石核	覆土	完形	11.1	9.5	4.2	533.2	硬泥	盤状の円盤の一端で表面交互に割片剥離。		291
639	2	石核	覆土	完形	11.3	7.3	4.2	381.6	硬泥	割片の一端で表面交互に割片剥離。		291
639	3	敲石	覆土	完形	10.6	7.3	3.5	321.9	粗安	盤状の円盤。表面・両端に敲打痕。		291
678	1	凹石	覆土	破片	11.7	9.0	5.7	971.6	粗安	表面に弱い磨耗。熱を受け劣化。		291
678	2	石核	覆土	一部欠	10.1	7.7	3.0	272.8	硬泥	割片の裏面より周辺から割片剥離。		291
729	1	打斧	覆土	完形	10.9	4.5	2.1	117.0	硬泥	刃部磨耗。III類。		291
729	2	打斧	覆土	完形	13.0	6.5	2.6	217.4	硬泥	II b類。		291
729	3	石核	覆土	完形	13.1	7.6	3.4	345.0	硬泥	割片の一端両面より小型の割片剥離。		291
729	4	石核	覆土	完形	15.2	12.7	6.5	117.0	硬泥	盤状の石核の両面より周辺から割片剥離。		291

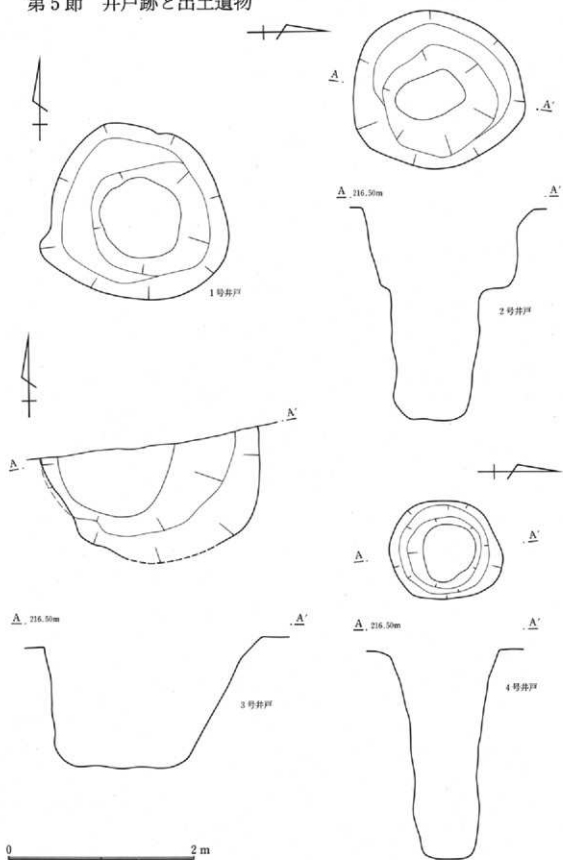


第458図 土坑出土古墳時代以降土器

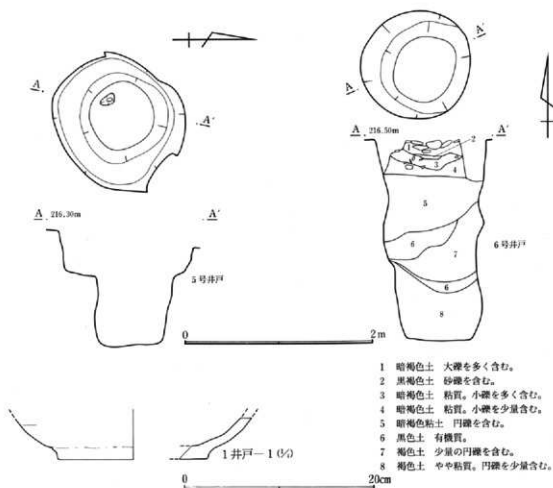
土坑出土古墳時代以降土器観察表

番号	器種	出土位置	口径 器高 底径 (cm)	胎土	色調	焼成	製成形の特徴	備考
131	須恵器	埋土	(25.6)	精製	灰白	良好	ワケロ整形	内外面自然釉少量付着
351	軟質陶器	埋土	(30.0)	小砂粒を含む	灰	普通	外 口縁部回転台で 内 回転台による態で	1溝こね跡と接合

第5節 井戸跡と出土遺物







第460図 5・6号井戸跡および1号井戸出土遺物

**1号井戸** (Df・Dg-55・56Gr、第459・460図、PL114・215)

直径2mで掘り方は2段となる。断面図については行方不明となった。出土遺物として陶器壺底部の破片がある。陶器は常滑焼で内外面ともに濃い褐色を呈する。焼成は良好で底面近くには回転台による指ナデ、胴下半部にはタテの指ナデがみられる。内面は磨滅しており、他用途に転用されたと考えられる。

**2号井戸** (Dh-50Gr、第459図、PL114)

直径1.8m、深さ2.8mで掘り方に段がつく。井戸に伴う遺物は存在しなかった。

**3号井戸** (Di-55Gr、第459図、PL114)

約半分は調査区域外。直径2.3m、深さ1.4mで東側の掘り込みは緩やかである。出土遺物は無かった。

**4号井戸** (Df-52Gr、第459図、PL114)

直径1.2m、深さ2.2mである。井戸に伴う遺物は存在しなかった。

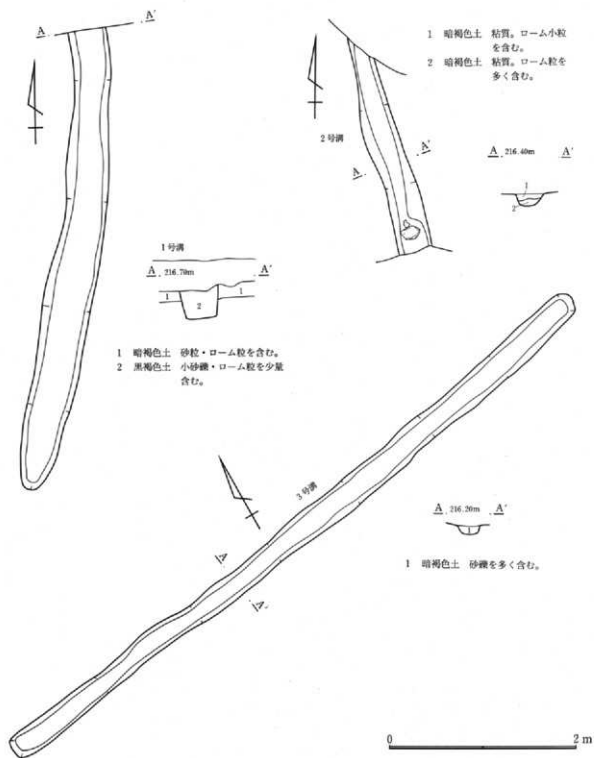
**5号井戸** (Dc-51Gr、第460図、PL114)

直径1.4m、深さ1.25mで、途中で段をもつ。井戸に伴う遺物は存在しなかった。

**6号井戸** (Df・Dg-49Gr、第460図)

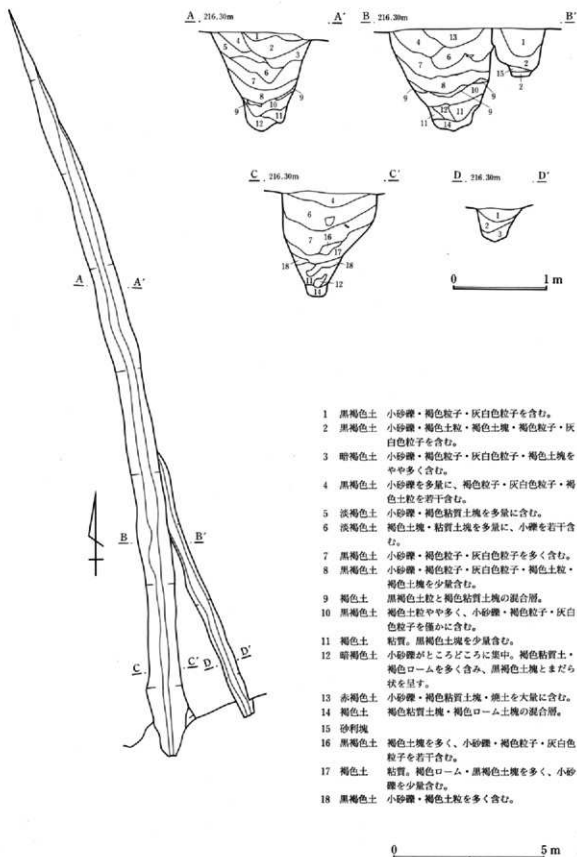
直径1.5m、深さ2.15mである。井戸に伴う遺物は存在しなかった。

第6節 溝跡と出土遺物

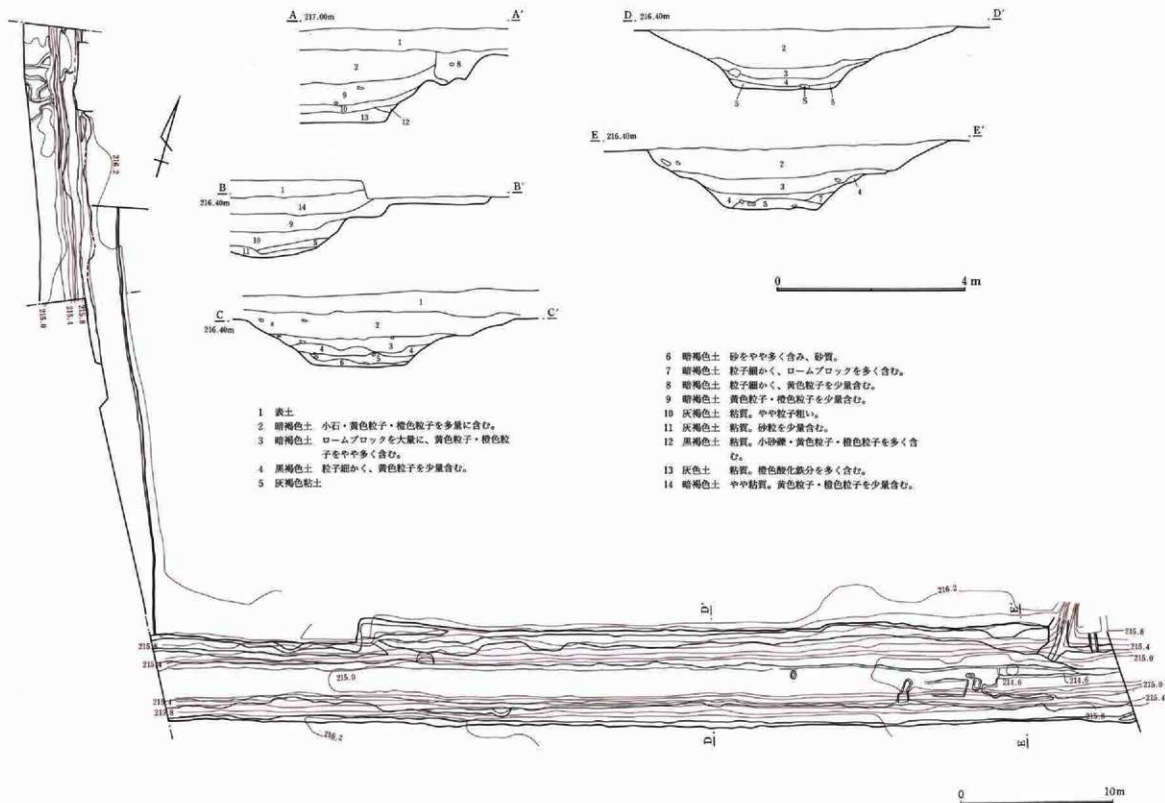


第461図 1・2・3号溝

第2章 検出された遺構と遺物



第462図 4号溝



第463図 5号溝



## 1号溝 (第461・464図、PL115・215)

ほぼ南北に走っており、さらに北側調査区外へと延びている。近世の耕作溝と考えられる。出土遺物として覆土中より陶器こね鉢片がある。

## 2号溝 (第461図、PL115)

極一部の確認である。ローム粒を含む粘質土が覆土となっており、1・3号溝よりも古い。

## 3号溝 (第461図)

N-81°Eでほぼ東西方向。覆土は砂礫を多く含む表土に類似している。近世の耕作溝と考えられる。

## 4号溝 (第462図、PL115・116)

北側は調査区外へと延びており、南側は5号溝に接している。5号溝との関連においては一連のものであるのか、あるいは新旧関係が存在するのかについては明らかに出来なかった。溝は確認された部分のほぼ中央で僅かに方向が変わる(幅1m、深さ1.1m)。また途中から南南東方向へ枝分かれしている部分がある(幅50cm、深さ35cm)。溝の底面は北側から南側へと僅かではあるが傾斜している。溝の覆土下層には粘質化している部分や砂礫が集中している部分があり、かつて水が流れていたことがうかがえる。

## 5号溝 (第463・464図、PL116・117・215)

東西に走る部分はN-74°Eを示しているが、西側の調査区外で93度の角度をもって北側に折れ、さらに北側調査区のDN・E区へ延びている。東西へ走る部分は上幅約6.3m、下幅約2.1m、深さ0.9~1.3mであるが、底面部分は東側の方が西側よりも僅かに低くなっている。溝は逆台形で底面は平坦である。南北に走る部分については幅が不明であるものの、深さについては北東部の境界壁で1.4mまで確認出来た。溝が南北に走る部分の東側に、幅約1m、深さ約15cmの平坦な部分がある。この部分は埋設土の状況から5号溝の一部であると考えられる。溝覆土からの出土遺物として、陶器鉢片・陶器片口片・青磁片がある。



第464図 溝出土遺物

溝出土土器観察表

番号	器種 器形	出土位置	口径 器高 底径 (cm)	胎土	色調	焼成	製成形の特徴	備考
1溝 1	軟質陶器 こね鉢	埋土	(25.0)	小砂粒を含む む	灰 オ リーブ	普通	外 口縁部回転合模で 体部指押さえ 内 回転台による推で	351号土坑こね鉢 と接合
5溝 1	陶器 鉢	埋土	14.8	砂粒を含む	赤灰	普通	内外面撫で	常番焼
5溝 2	軟質陶器 片口鉢	埋土		小砂粒を含む む	暗赤褐	普通	内外面撫で	
5溝 3	青磁 塊 ?	埋土		精製	緑灰	良好	ロクロ整形後撫削	龍泉窯系

## 第7節 Pitについて

調査区内において確認されたPitは147基である。この147基のPitは、本来存在したPitの極一部であると考えられる。調査区は各時代にわたる遺構が重複しており、加えて各遺構への埋没土が近似しているため、表土を除去した段階での確認は不可能に近い状況であった。

確認されたPitの大部分は、弥生時代および縄文時代の住居・土坑の遺構確認時に発見されたものである。したがって各時代にわたるPitであることが考えられ、Pitの埋没土が多様であることからこのことがうかがえる。上信電鉄線北側のDN・E区においては、多くの掘立柱建物跡が検出されており、本調査区においても掘立柱建物が存在した可能性は十分にある。

## 第8節 遺構外出土の遺物

D5区においては各時代の遺構が複雑に重複している。そのため遺物が何らかの遺構に属していると推定されるものの、明確な形で遺構として捉えられないため、遺構外として扱わざるを得なかった場合も少なくない。以下、縄文土器・弥生土器・古墳時代以降の土器および鉄器、石器の順に報告する。

### 遺構外出土縄文土器（第465～476図、PL185～194）

ここでは、調査区内で遺構に伴わず検出された縄文土器を遺構外として記載する。土器の時期は前期から後期にわたっている。これらを時期別に大きくI～VI群に分け、各群を型式毎に類別し、さらに文様構成等を基準に分け記述した。また、土器以外の土製品、ミニチュア土器については、最後に第VII群として分類し記載した。

### 第I群 前期中葉の繊維土器

第1類（1～3）黒浜式に比定される。

- a種 1・2は連続爪形文による文様をもつもの。
- b種 3は横位の羽状縄文が施文される。

### 第II群 前期後半～末に比定される一群

第2類（4～9）諸磯C式に比定される。

- a種 4・5・6は地文に集合沈線を施し、棒状、円形貼付文が付けられたもの。
- b種 7・8は集合沈線のみ施文されたもの。7は口縁部に高く角状に突出した断面三角の把手部分。
- c種 9は下部が「ハ」の字形に開いた底部片である。底径12.2cm。地文に集合沈線を施文後、縦位斜位の結節浮線文、円形貼付文をもつ。

第3類（10～13）十三善提に比定される。

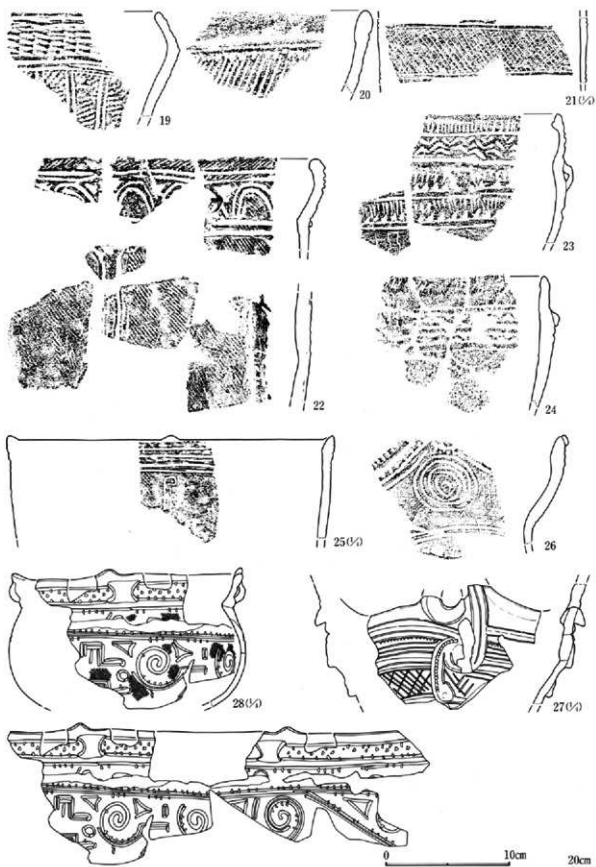
- a種 10は口縁部にソーメン状の鋸歯文。下位には押圧痕をもつ隆帯が廻る。
- b種 13は口縁部に動物頭部の意匠文（イノシシ）をもち、ソーメン状の貼りつけ文で波状、斜格子目文。
- c種 11・12は縄文をもつもの。11は口縁部折り返され無文帯をなし、口唇部内側にわずかな爪状の突起。横位の羽状縄文。12は口縁部に横位燃糸Lの文圧痕文が3条、最下段には斜めに施文される。以下縄文LRが横位施文。



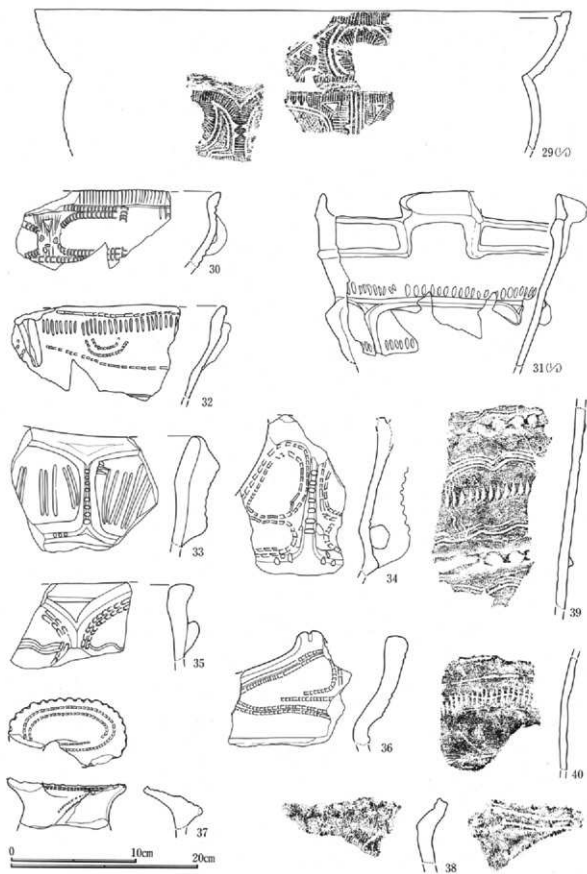
第465圖 遺構外出土縄文土器(1)



第2章 検出された遺構と遺物



第466図 遺構外出土縄文土器(2)



第467圖 遺構外出土縄文土器(3)

## 第2章 検出された遺構と遺物

### 第III群 中期初頭～前半の一群

#### 第1類 (14～30) 五領ケ台式に比定される一群。

a種 14～16・18～21・30は沈線による横位、縦位、斜格子文を描くもの。14・15は同一個体と思われる。口縁部に斜格子文で充填された矩形の区画文、以下縄文LR、沈線文が見られる。15は口縁部に縦位の紡錘状文が付される。16は口縁部。口径30.0cm。口唇部に捺糸文が施文され、斜格子文横位縦位の平行沈線。18は内湾する口縁部片。口唇部が肥厚し、口縁部に沿って無文帯をもつ。横位沈線で区画帯、斜沈線文が配され、横位沈線に上下方向の鋸歯状文が見られる。19は口縁部に横位結節文帯、以下横位、縦位の並行沈線。地文にLRが施文される。20は口縁部片。無文帯をもち横位、斜沈線文。21は胴部片。横位の沈線区画内に細沈線による斜格子文が描かれる。30は口縁部に縦位の沈線を施文し、連続結節文で楕円区画を構成。三角文の刺突文を持った橋状把手が付される。

b種 17・22・24・25は口縁部に沈線による文様帯を有し、胴部に垂下文。17は口縁部片。口縁部に横位沈線で区画帯、斜格子文が配される。以下胴部には刺突文列を伴う沈線が垂下する。22は口縁部「く」の字に折れ、内湾する。横位沈線による口縁部区画帯、区画内には連弧状の平行沈線文、胴部には隆帯による垂下文。地文には口縁部横位、胴部縦位の縄文が施文される。24は口縁部に縦位の刻み、複数の横位沈線文、隆帯で幅状の文様帯を画し、間には緩い波状文。25は三角の小突起を持った深鉢型土器の口縁部片。口径(34.8cm)。口縁部に4本の横位沈線文、胴部には沈線による縦位文。地文には細縄文が見られる。

c種 23・26・28・29は沈線、三角形の陰刻文等で幾何学文様を描く。いずれも浅目の深鉢型土器で、胎土中に石英等の砂粒が目立つ土器である。頸部「く」の字に折れ、23・28は橋状把手が付される。23は口縁部やや内湾し、低い橋状把手が付される。横位の沈線で多段区画帯を作り、刺突様の短沈線で縦位、鋸歯状の横位連続文を配す。以下胴部には縦位「S」字状の結節文。26は波状口縁。口縁部に刻みを持つ隆帯が廻され沈線による渦巻文、横位沈線文。28は口径(24.2cm)。口唇部縦位の沈線、以下刺突文風の山形文。沈線文で曲線文を描き、所々に三角印刻文をもつ。29は口縁部片。頸部「く」の字に折れて口縁部は内湾する。口径(57.1cm)。三角印刻文を伴う沈線で曲線文様を描き、縦位、横位の沈線で充填する。

d種 隆帯文を持つもの。27は波状口縁で波頂部に環状突起、S状の隆帯が垂下、横位に隆帯による区画帯が作られ、斜格子沈線文が見られる。

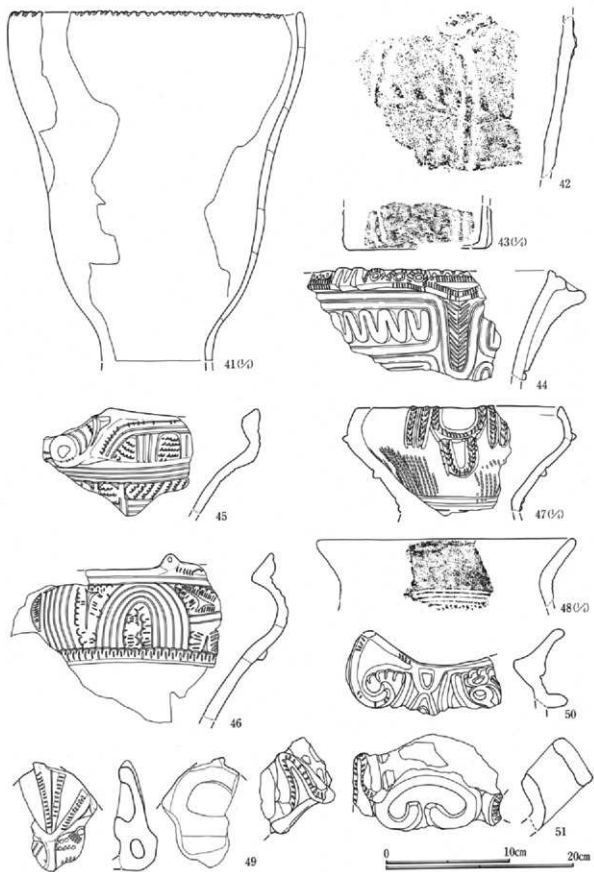
#### 第2類 (31～43) 阿玉台式に比定される一群。

a種 32・34～38は口縁、隆帯に沿って連続角押文をもつもの。32は口縁部片。縦位の棒状隆帯、口縁部に連続角押文で区画帯を作り、中に縦位の沈線、弧状の角押文を描く。34は扇状把手部分、円孔を持つ鱗状部の縁辺には刻みを付す。連続角押文で楕円文を描く。35・36・37は口縁部片。連続角押文で曲線文。37は把手部分。38は内面に連続角押文で楕円文。

b種 31・33・39・40・42は横位、縦位の隆帯文、横位連続爪形文をもつもの。31は深鉢型土器の胴上半部分。4単位の扇状把手を有し、隆帯で横位、縦位の区画帯、連続爪形文が付される。33は口縁部片。隆帯による楕円の区画を構成、連結部分が鱗状に高まり、刻みを付す。区画文内には縦位の沈線文が付される。39は胴部片。押圧を持った横位隆帯、沈線による連弧状文、爪形文が横位に配される。40は横位、縦位の沈線。42は縦位の隆帯文。

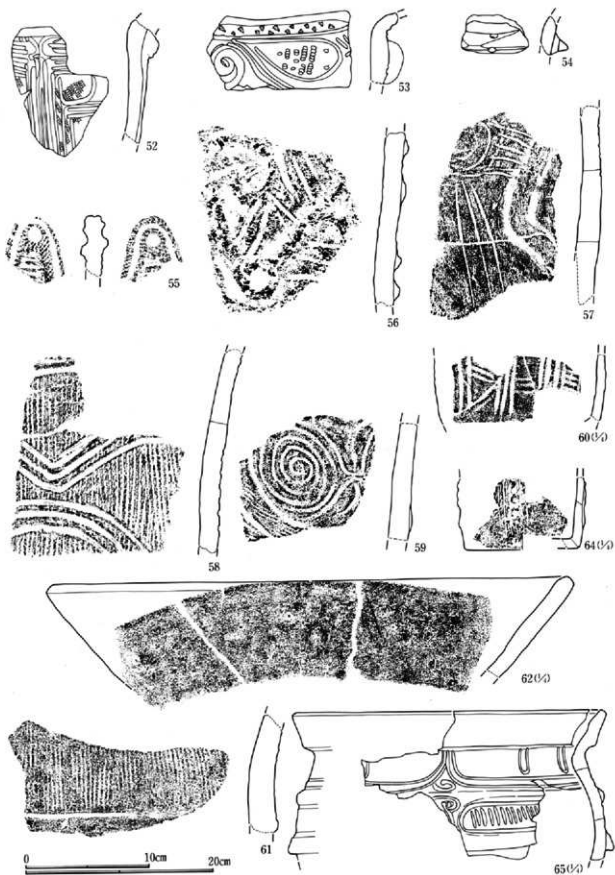
c種 41は無文の深鉢型土器。底部は比較的小さく、緩やかなカーブを持って立ち上がる。口径31.0cm。口縁部には刻みが施される。

d種 43は底部。底径14.6cm。縦位隆帯文。

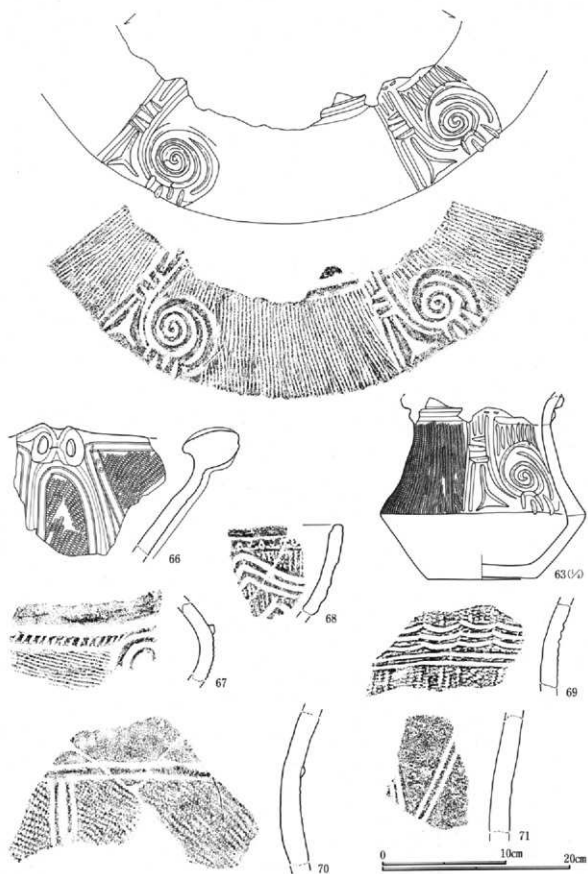


第468圖 遺構外出土縄文土器(4)

第2章 検出された遺構と遺物



第469図 遺構外出土縄文土器(5)



第470圖 遺構外出土繩文土器(6)

## 第2章 検出された遺構と遺物

### 第3類 (44~66) 勝坂式に比定される一群。

a種 44~47・49~51・53~55・65は隆帯による各種文様を描き、刻み、刺突文等で加飾されたもの。44は口縁部に隆帯による波状、円形文、棒状の垂下文を付す。左右には波状隆帯が充填された区画文を配す。45は渦巻隆帯、横位、縦位の沈線で区画し、刺突文を配す。46は隆帯で画した口縁部文様、沈線で縦位、重弧文等を描き三叉文、刺突文を施す。47は口縁部に刻みを持った隆帯文を付す。縦位摺糸文Lが施される。口径(22.0cm)。49は把手部分。50は隆帯で曲線文。51は環状の突起部分。53は隆帯により、渦巻文が構成される。三角の刺突文、沈線文が見られる。54は横位の隆帯、円孔が見られる。55は突起部分、縄文施文された隆帯文。65は楕円を基調とした区画帯を隆帯で画し、沈線による渦巻文、縦位沈線文を配す。口径(32.0cm)。

b種 52・56~61・63・66は縄文を地文を基本とし、沈線による文様を主体とするもの。52は縦位隆帯の左右に、沈線による区画文、縄文が施文される。56は隆帯による渦巻文、円形文を描き、間に斜沈線文が付きされる。57は沈線により円形文、横位、縦位に沈線文。58は摺糸文Lを縦位施文後、沈線による横位波状文。59は縄文を持つ低い隆帯と沈線による渦巻文。60は縦位、横位の沈線文。61は縦位摺糸文、横位の沈線。63は算盤玉状を呈す胴部。底径11.6cm。縦位縄文、2単位の蕨手状沈線文が描かれる。66は口縁部に眼輪状突起。隆帯が垂下し区画を作り、縄文が充填される。

c種 口縁部に無文帯をもつもの。48は口径27.8cm。頭部に横位沈線が廻る。

d種 無文。62は浅鉢型土器である。口径54.8cm。

e種 底部。64は押圧を持った、縦位隆帯、沈線文。底径12.0cm。

### 第IV群 中期後半の土器群

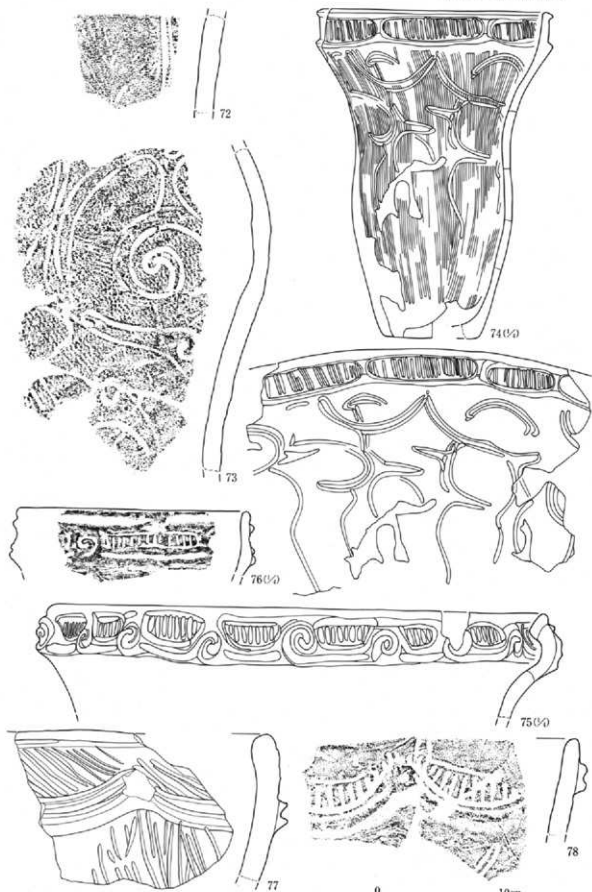
#### 第1類 (67~103) 加曾利E式に比定される。

a種 口縁部は隆帯により、渦巻文、楕円文が構成され、区画内に縦位の沈線が充填される一群。74はほぼ完形の深鉢型土器。口径25.2cm、器高35.0cm、底径10.0cm。口縁部には隆帯により、楕円文が構成される。胴部には縦位の条線施文後、弧状文、「Y」字状文を組み合わせた沈線文。75は大形深鉢型土器の口縁部。口径53.0cm。口縁部は隆帯により、渦巻文、楕円文が構成される。76は口径25.0cm。口縁部は隆帯により、渦巻文、楕円文が構成される。77は口縁部片。2本単位の隆帯による弧状の区画を作り、やや斜めの沈線が付きされる。胴部には粗く縦位の沈線文。78は口縁部片。弧状の区画文。79は隆帯による弧状の区画文、結合部が隆起。縦位、斜位の沈線文。80は口縁部片。やや斜めの沈線充墳。81は肥厚した渦巻文を伴う。85は口縁部片。隆帯により、渦巻文、楕円文が構成され、胴部には縦位、斜位の沈線文が充填される。86は深鉢型土器。口径31.0cm。隆帯により、楕円文が構成され、胴部に粗い縦位の矢羽状沈線文。90は浅鉢型土器。口縁部は隆帯により、渦巻文、楕円文が構成される。83は小型の深鉢型土器。口径14.0cm。口縁部に横位隆帯が廻り、以下縄文LRが施文される。

b種 口縁部は隆帯により、渦巻文、楕円文が構成され、区画内に縄文が充填される一群。82・84は口縁部片、口縁部に凹線が廻る。器面がかなり風化している。胴部には縦位沈線が垂下し、沈線間は縄文が磨り消される。

c種 連弧文文様を持つもの。68は口縁部片。口縁部に沿って沈線、縦位摺糸文Lを施文後、3本単位の連弧文。69は胴部片。縄文施文後横位沈線、3本の連弧線文。

d種 隆帯により口縁部に無文帯を画す。67は丸みを持った胴部片。刻みを持つ横位隆帯が廻り、以下縄文

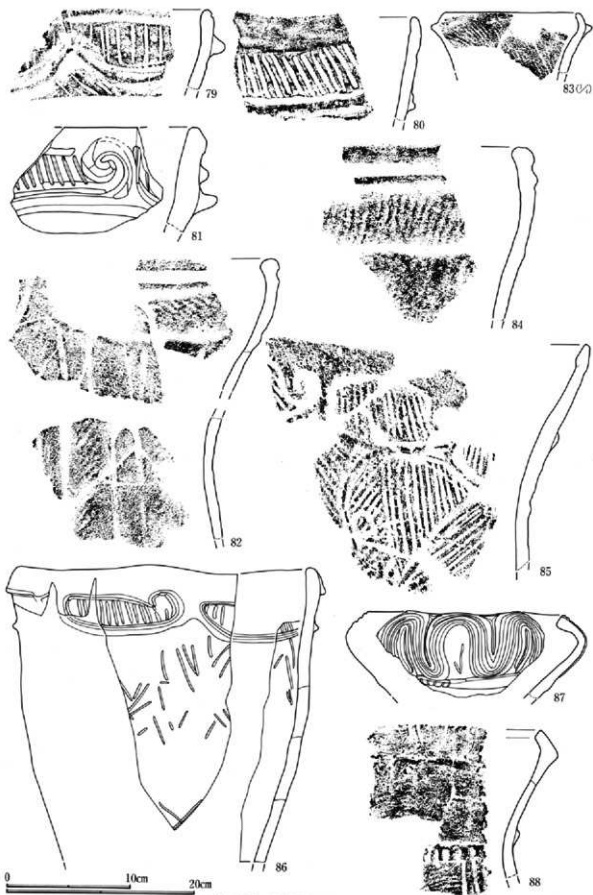


第471圖 遺構外出土繩文土器(7)

0 10cm 20cm

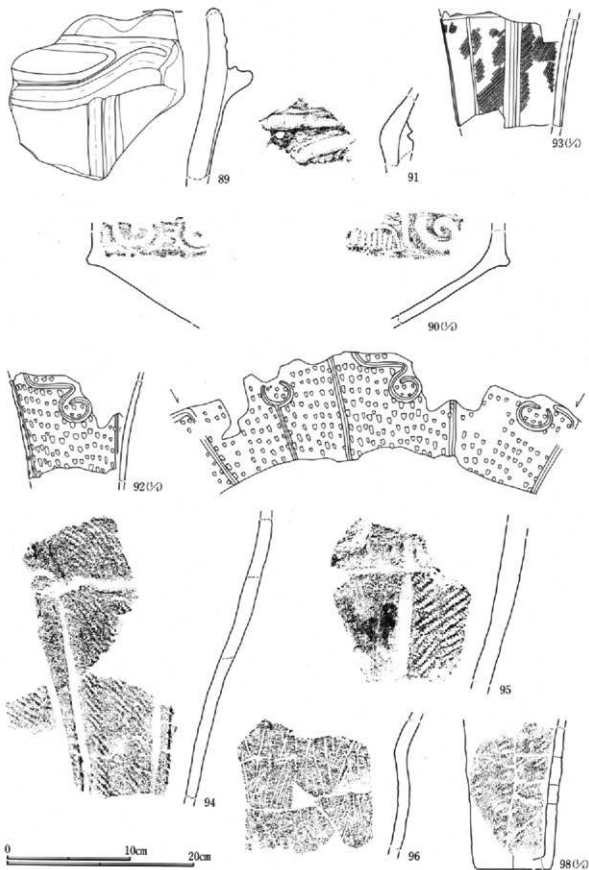


第2章 検出された遺構と遺物



第472図 遺構外出土縄文土器(8)

第8節 遺構外出土遺物



第473図 遺構外出土銅文土器(9)

## 第2章 検出された遺構と遺物

施文後隆帯による円形文。70は横位隆帯から沈線が垂下。縄文が施文される。88は刻みを有す横位隆帯から2本の沈線が垂下。

e種 口縁部に隆線による曲線文。87は口径21.0cm。口縁部に集合隆線による曲線文。89は隆帯による楕円文、縦位隆線。91は円形刺突文を持つ隆線文。

f種 縦位沈線が垂下し沈線間は縄文が磨り消される。72は胴部片。縄文不鮮明。93は胴部分、沈線と隆帯が交互に垂下。縄文 RL が縦位施文されている。94は縄文 LR 施文後、縦位ヘアピン状の沈線文。95は縄文 RL が施文される。

g種 磨り消し縄文以外の文様をもつもの。71は胴部片。縦位、斜位の平行沈線文。73は縄文施文後2本単位の沈線で曲線文様を描く。92は胴部。全面に刺突文施文後、縦位隆帯による文様を付す。96は胴部片。縦位の沈線文で矢羽状を呈す。

h種 底部。97は底径15.0cm。縄文 LR 施文後、縦位沈線が垂下し沈線間は縄文が磨り消される。98は円筒状を呈す。底径8.0cm。全面縄文。99は底径9.2cm。縄文施文。100は底径12.2cm。やや開き気味に立ち上がる。101は底径9.2cm。縄文がまばらに見られる。102は底径7.3cm。無文。

i種 その他。103は板状を呈し、両側縁は丸みを持つ。土器の把手状部分かとも思われるが、明確ではない。両端を欠損している。縄文が施文され、3本のはっきりとした沈線が見られる。104は高台状を呈し、側面に円孔。底径7.2cm。

### 第V群 後期初頭から中葉の土器群

第1類 (105~107) 称名寺式に比定される一群。

105は波状口縁を呈し、刻みを有す垂下降帯文。沈線により文様を描く。106・107は縦位の沈線文様を描き、106は刺突文を配す。

第2類 (108・110~113) 堀之内式に比定される一群。

a種 口縁部に横位隆帯を持ち、沈線文。108は波状口縁を呈し、横位隆帯を持ち、沈線による文様を描かれる。110は押圧を持つ横位隆帯。

b種 口縁部に隆帯文様を持つもの。111は口縁部に庇状に付された隆帯。口径(26.0cm)。112は円文を伴う隆線文様が配される。

c種 底部。底径5.0cm。高台状を呈し、縦位の沈線文が見られる。

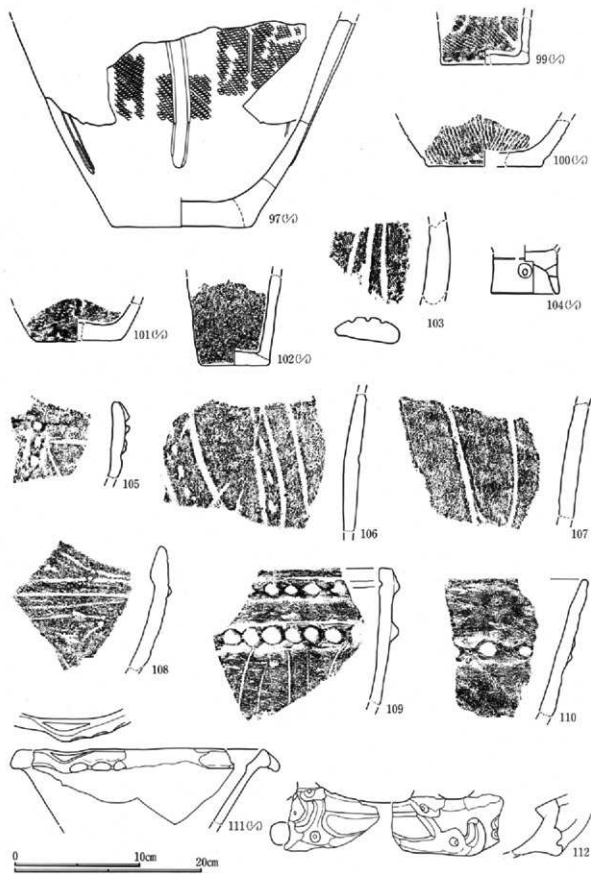
第3類 (109・114~134・137) 加曾利B式に比定される一群。

a種 沈線により弧状文が描かれ、縄文を伴うもの。114は円孔文を中心に弧状沈線が描かれる。115・116は縄文が施文される。

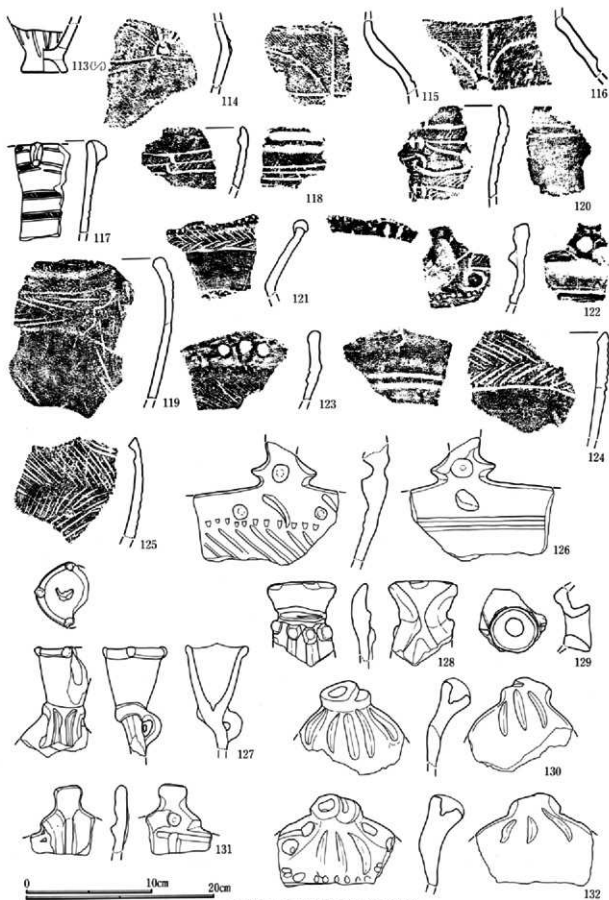
b種 横位の縄文帯が見られるもの。117は口縁部片。口縁部に瘤状の貼付文を有す。沈線で画された横位縄文帯が多段に施される。118は口縁部片。横位縄文帯を区切る縦位沈線が見られる。内面には肥厚した隆線が廻り、下位に横位平行沈線が見られる。120は口縁部片。お玉杓子文、() 状文が見られる。内面に横位平行沈線文。

c種 横位沈線文をもつもの。119は内湾する口縁部片、口縁部やや肥厚。くずれた横位矢羽状の沈線文が描かれる。121は「く」の字に折れた口縁部片。口縁部には矢羽状の沈線を持つ文様帯を有し、以下頸部までは無文帯。口唇部に瘤状の貼付文。123はやや波状を呈す口縁部片。口縁部には横並びに3つの円孔文。以下斜めの沈線文。内面には横位平行沈線。124は口縁部に矢羽状の沈線文帯、口唇部分は内削ぎ状である。125は

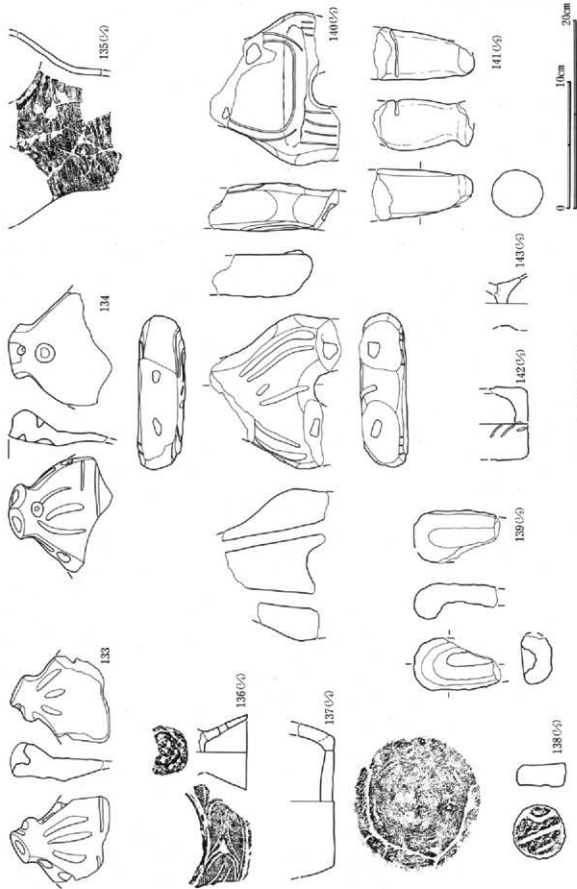
第8節 遺構外出土遺物



第474圖 遺構外出土繩文土器(10)



第475図 遺構外出土細文土器(11)



第476図 遺構外出土縄文土器(12)

## 第2章 検出された遺構と遺物

口縁部片。やや内湾する。尖り気味の口縁に沿って平行沈線が廻り、以下横位矢羽状の沈線文が配される。また、口縁内面にも凹線が廻る。

d種 口縁部に押圧文を持つ隆帯をもつもの。109は口縁部。押圧を持つ2本の隆帯が廻る。以下胴部には縦位の平行沈線文。口唇部内面に横位沈線が廻される。

e種 口縁部突起部分をまとめた。122は内面に円孔文を持ち、外面は刺突文を持つ隆帯が見られる。126は円形文、刺突文、斜位沈線が見られる。内面にも円孔文、沈線文が見られる。127は漏斗状に突き出た把手部分。縁辺に4つの小瘤が付される。隆帯による環状の突起文が付される。128は先端部分がやや開き、小瘤が付され、隆線が垂下する。129は注口部分。130・132・133は先端部に円孔、外面、内面に縦の短沈線文が付される。131は縦位の隆帯文、内面には円孔文。134は133と同様であるが、内面には円孔が付される。

f種 底部。137は底径13.5cm。無文。

### 第VI群 曾谷、安行式に比定される。135・136

第1類 135は4単位の波状口縁を呈す。沈線による矢羽状の横位文を施文する。

第2類 136は台付土器の台部片。底径8.0cm。入り組み三叉文内に縄文が充填される。側面に円孔が空けられている。

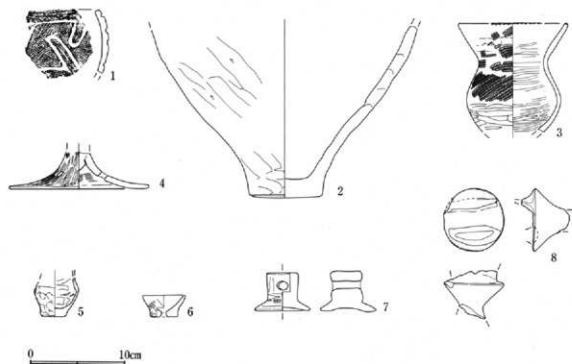
### 第VII群 土器以外の土製品、およびミニチュア土器をまとめた。

第1類 138は土器片を利用した土製円盤である。径3.0cm、厚さ1.2cm。ほぼ円形に整形されている。縄文地文に沈線文が見られる。

第2類 139は不明土製品。長さ(4.5cm)、幅2.8cm、高さ2.0cm。一端を欠いているために明確な形状は不明である。中央部分が凹んだ楕円形を呈すものと思われる。石皿の模造品か。

第3類 140・141は土偶。140は幅8.0cm、高さ(7.0cm)、厚さ2.5cm。腰部分である。表、裏面には沈線文が描かれる。製作時の穴が胴部から両脚に抜けている。141は足の部分である。径約2.5cm、高さ(5.4cm)。中央部でやや膨らみ、足の部分が表現されている。

第4類 ミニチュア土器。142は深鉢型土器のミニチュアである。底径3.5cm。斜沈線文が見られる。143は台付き土器。無文。



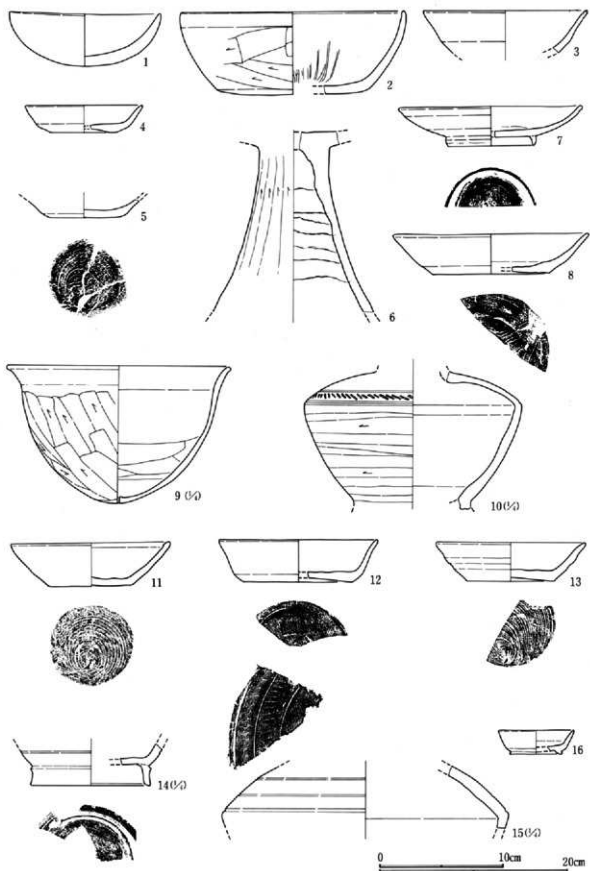
第477図 遺構外出土弥生土器

遺構外出土弥生土器観察表

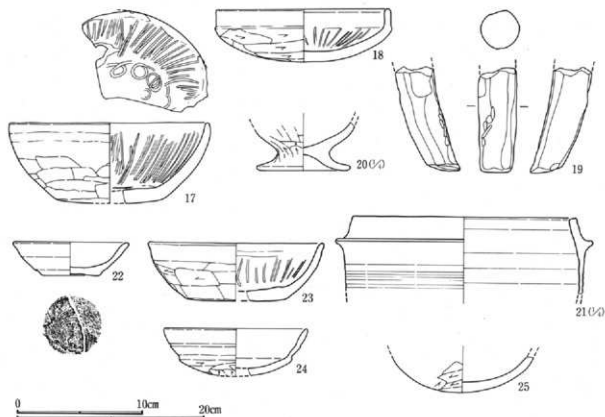
番号	PL	器種	計測値 (mm)		文様の特徴 [D] [E] 印の	施文具 筆/刷毛	形状		胎土	色調	使用痕	遺存	出土位置 備考
			口	高			底・脚	内					
1	205	鉢			※磨面縄文の交互斜線		ミガキ		A	にぶい漆刷	縁付部	口片	グリット
2		壺		78			刷毛	ナズリ	B	にぶい黄粉	底痕跡	胴~底	
3	205	小型壺	117		※縄文押圧 a~c 5 斜線	LK	ミガキ	ミガキ	C	磨		口~胴1/3	グリット
4	205	高杯		149	胴穿孔3ヶ所		ハケメ	ミガキ	C	磨		胴2/3	
5	205	ミニチュア壺		27			ナデ	ナデ	A	にぶい磨		口欠	
6		ミニ有孔鉢 (46)	23	(30)				ミガキ	A	にぶい磨		破片	
7	205	(蓋)	上 34	下 60			ナデ	ナデ	E	洗炭粉			つまみか
8	205	(蓋台)	5				ミガキ ナデ		C	磨			(断面つまみ)?



第2章 検出された遺構と遺物



第478図 遺構外出土古墳時代以降土器(1)



第479図 遺構外出土古墳時代以降土器(2)

古墳時代以降遺構外出土土器観察表

番号	器種 器形	出土位置	口径 底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	色調	焼成	整成形の特徴	備考
1	土器 器形 環	D c 48	12.1	4.1	小砂粒を含む	黄橙	良好	外 磨減のため不明 内 口縁部～体部横撫で	ほぼ完成
2	土器 器形 環	D c 44	(17.6) (12.0)	6.5	小砂粒を含む	橙	良好	外 口縁部横撫で 体部磨削り 内 体部横撫で後一部縦磨き	1/4
3	土器 器形 環	D e 51			小砂粒を含む	橙	良好	外 磨減のため不明 内 横撫で	
4	土器 器形 環	D d 48	( 9.5) ( 5.3)	2.1	小砂粒を含む	橙	良好	内外面磨減のため不明	1/4
5	土器 器形 覆土 環	D d 48		5.5	小砂粒を含む	橙	普通	クロコ整形 底面回転糸切り 内面縦磨き	内黒
6	土器 器形 環	D 847			砂粒を含む	橙	普通	外 縦磨で 内 撫で(巻き上げ痕)	
7	灰釉陶器 器形	D 845	(14.7) ( 6.8)	3.1	精製	灰白	良好	クロコ整形 内面灰釉(底部除く)	1/4
8	須恵器 器形 環	D 146	(15.6) ( 9.3)	3.1	小砂粒を含む	オリーブ黒	普通	クロコ整形 底面回転糸切り	1/4
9	土器 器形 環	D 146	23.6 孔径 1.6	14.5	砂粒を含む	橙	普通	外 口縁部横撫で 体部磨削り 内 口縁部～体部横撫で	1/2
10	須恵器 器形	D 152	胴部最大径 (23.1)		精製	灰	普通	クロコ整形	
11	須恵器 器形 環	4溝覆土	(12.5) ( 6.6)	3.4	砂粒を含む	灰白	普通	クロコ整形	1/3 底部に黒斑
12	須恵器 器形 環	5溝覆土	(12.6) ( 8.8)	3.3	精製	暗灰	良好	クロコ整形 底面回転糸切り	1/4
13	須恵器 器形 環	5溝覆土	(11.9) ( 7.0)	3.0	微砂粒を含む	灰白	普通	クロコ整形 底面回転糸切り	1/4

第2章 検出された遺構と遺物

番号	器種	出土位置	口径 底径 (cm)	胎土	色調	焼成	整形の特徴	備考
14	須恵器 瓶	5溝覆土	(12.7)	精製	灰	良好	ロクロ整形	
15	須恵器 瓶	5溝覆土	胴部最大径 (30.4)	精製	灰	良好	ロクロ整形	外面に灰付着
16	須恵器 環	5溝覆土	(6.0) 1.8 (4.2)	精製	灰	良好	ロクロ整形	1/4
17	土師器 環	Dc44	(15.8) 6.4	小石・砂粒 を含む	橙	良好	外 口縁部横撫で 内 横撫で	体部歪削り 1/3
18	土師器 環	5溝覆土	(13.8) (4.1)	砂粒を含む	明赤褐色	普通	外 口縁部横撫で 内 横撫で後暗文	1/3 底部に黒斑
19	土師器 脚付土器	5溝覆土	(8.2)	砂粒を含む	明赤褐色	普通	手づくね	
20	土師器 台付壺	D b 48	10.0	砂粒を含む	鈍い黄橙	普通	外 台端部横撫で 内 横撫で後暗文	体部歪削り
21	須恵器 甕	不明	(24.0)	小砂粒を含む	洗黄	普通	ロクロ整形	
22	土師器 環	D b 51	9.3 2.6 4.6	小砂粒を含む	鈍い黄橙	普通	ロクロ整形 底面回転余切り	3/4
23	土師器 環	D d 51	(13.9) 4.6 (8.0)	砂粒を含む	鈍い橙	普通	外 口縁部横撫で 内 横撫で後暗文	体部歪削り 1/4
24	土師器 環	D b 54	(11.4) (3.8)	小砂粒を含む	灰黄褐色	不良	外 口縁部横撫で 内 口縁部～体部横撫で	体部歪削り 1/4
25	土師器 壺	Df55-56		砂粒を含む	灰黄褐色	普通	外 体部刷毛目板 内 横撫で	

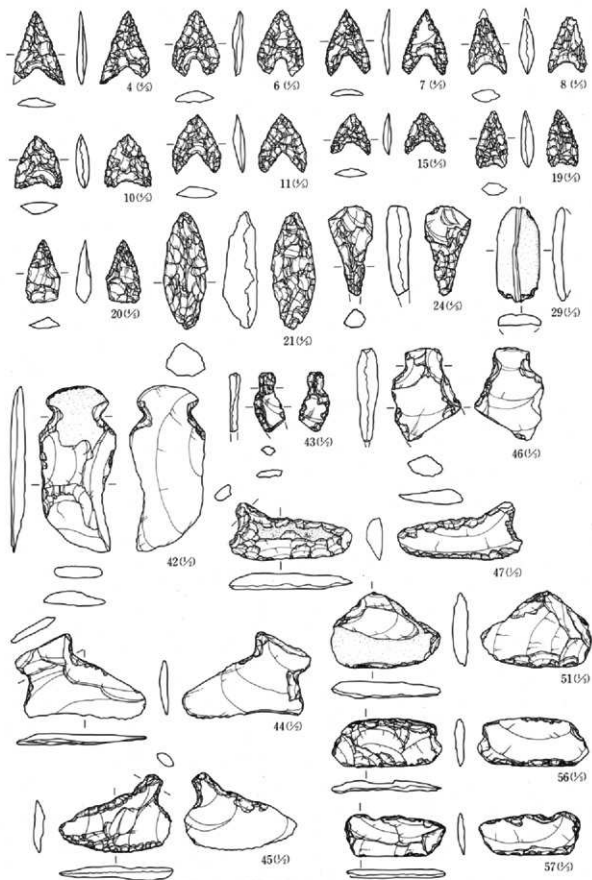


第480図 遺構外出土金属製品

遺構に伴わないで出土した金属類には、第480図に図示した角釘（1・2）、鎌（3）、古銭（4）の他に鉄滓がある。鉄滓については、写真（PL216）による報告である。

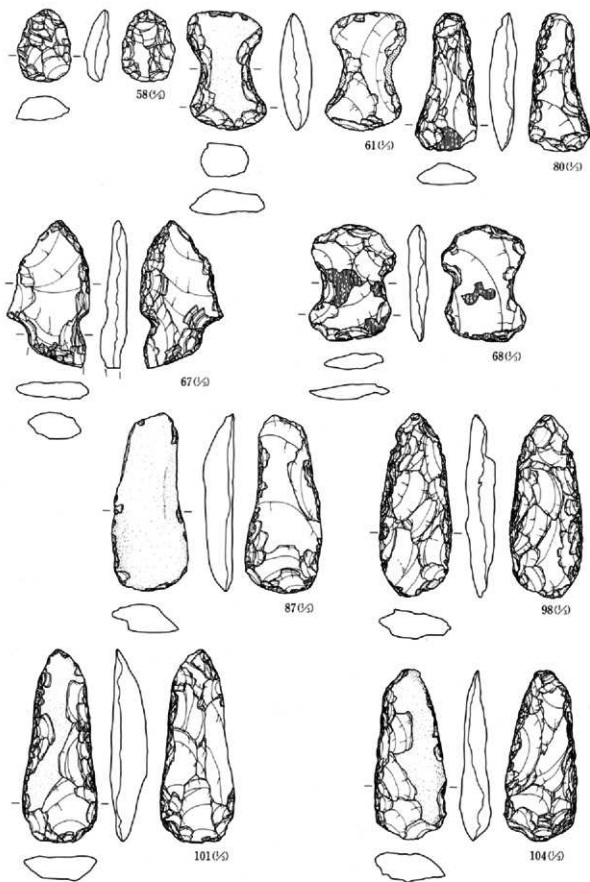
- 1 角釘 鉄製で長さ11.4cm、完形である。25号住居跡（弥生後期）覆土上層より出土しているが、25号住居跡埋没後になんらかの遺構が存在した可能性がある。
- 2 角釘 鉄製。傘部分および先端を欠損している。60号住居跡（弥生後期）覆土上層より出土している。
- 3 鎌 鉄製。ごく一部の残存である。Df24グリッドより出土している。
- 4 銅銭 いわゆる私鑄銭である。聖徳元寶。

鉄滓 PL216の鉄滓1はDa56、2は5号溝上層、3はDh50、4はDg45、5はDa52からの出土である。これらの鉄滓はすべて単独で、調査区の全域にわたって出土している。

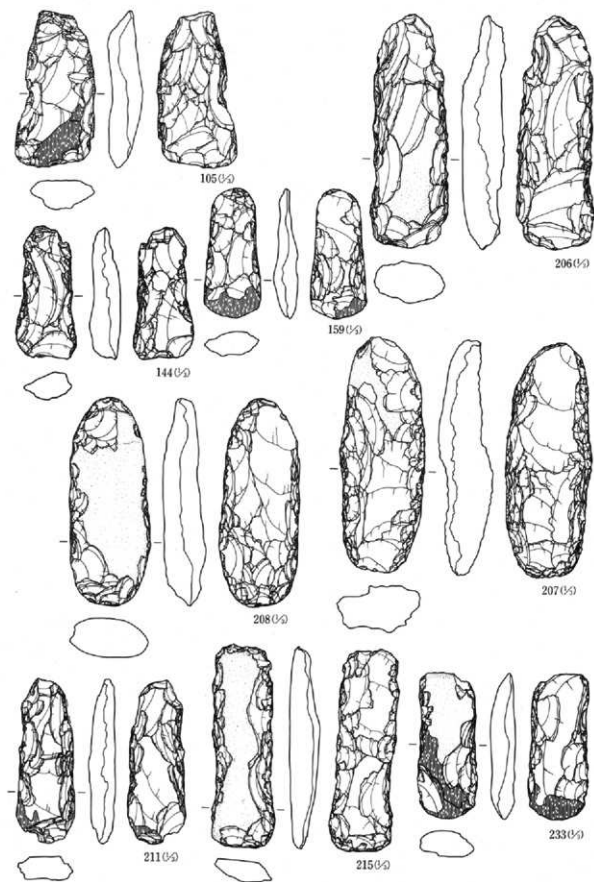


第481圖 遺構外出土石器(1)

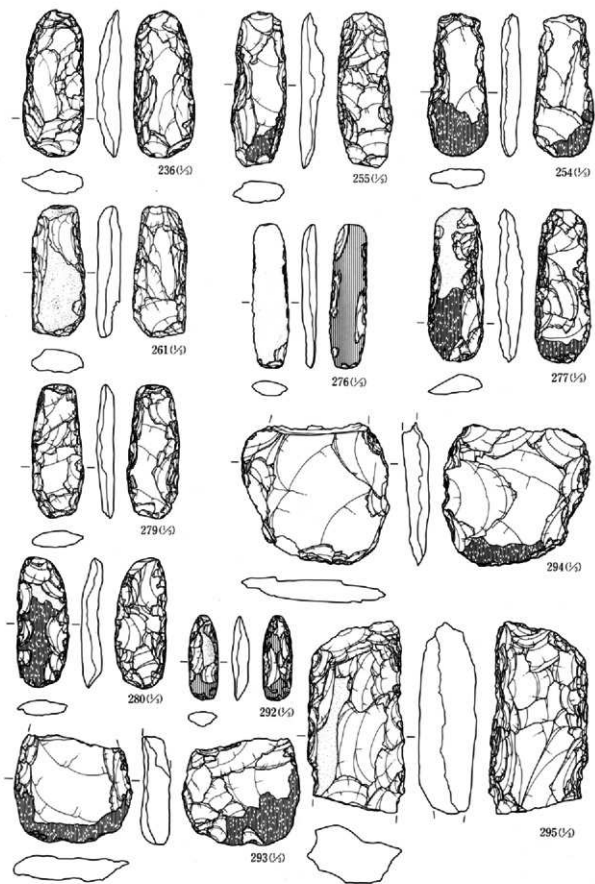
第2章 検出された遺構と遺物



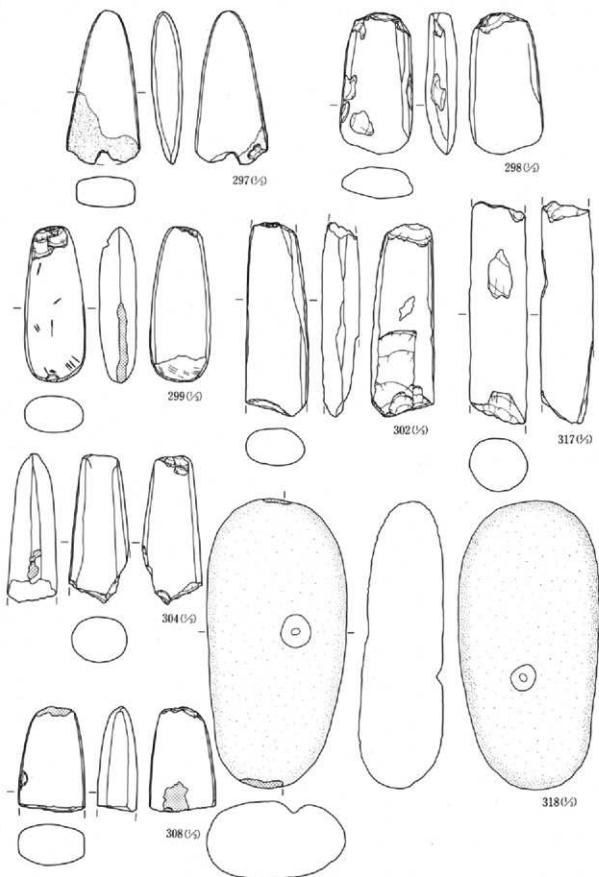
第482図 遺構外出土石器(2)



第483圖 遺構外出土石器(3)

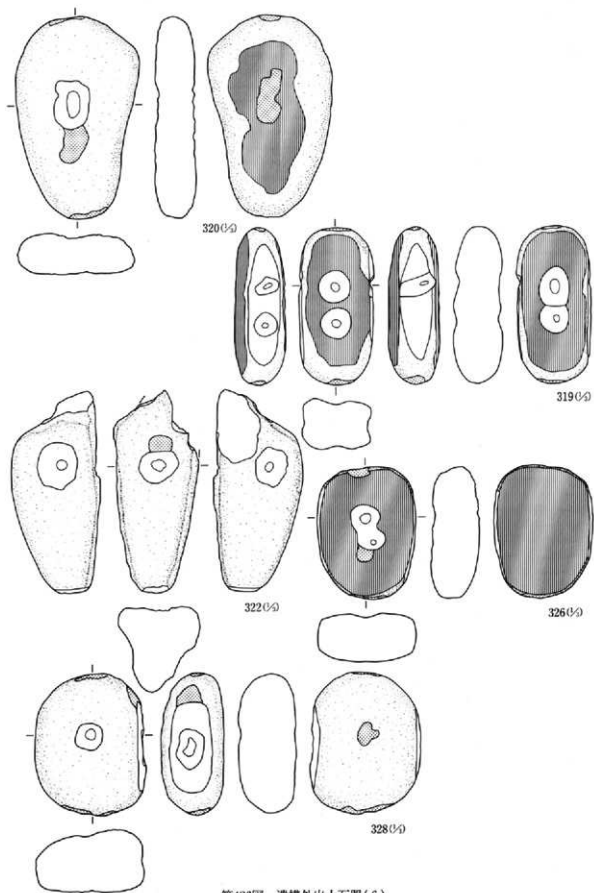


第484図 遺構外出土石器(4)

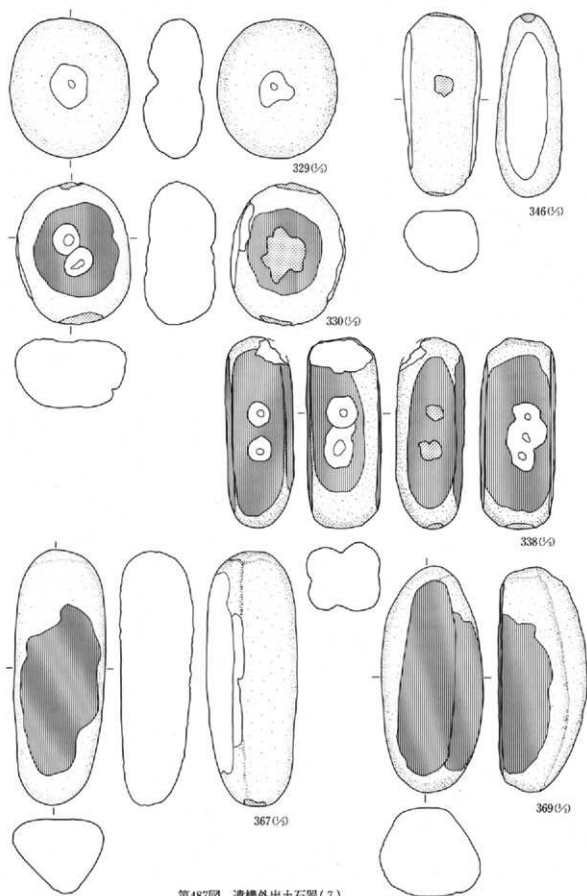


第485図 遺構外出土石器(5)

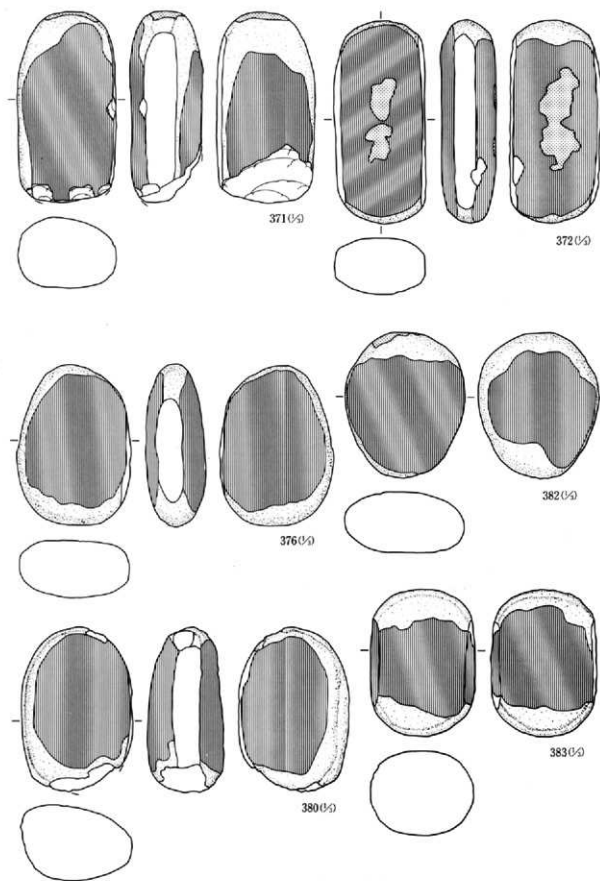




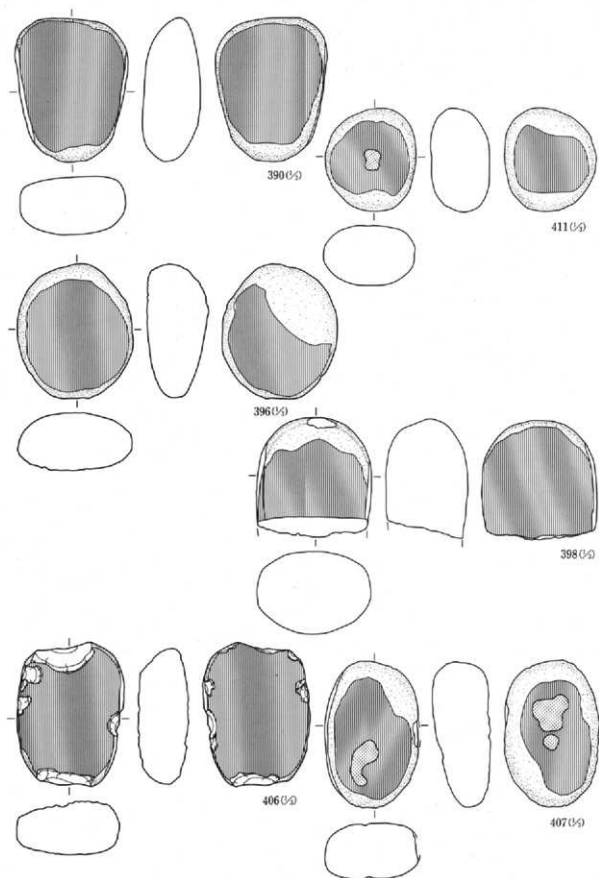
第486図 遺構外出土石器(6)



第487図 遺構外出土石器(7)

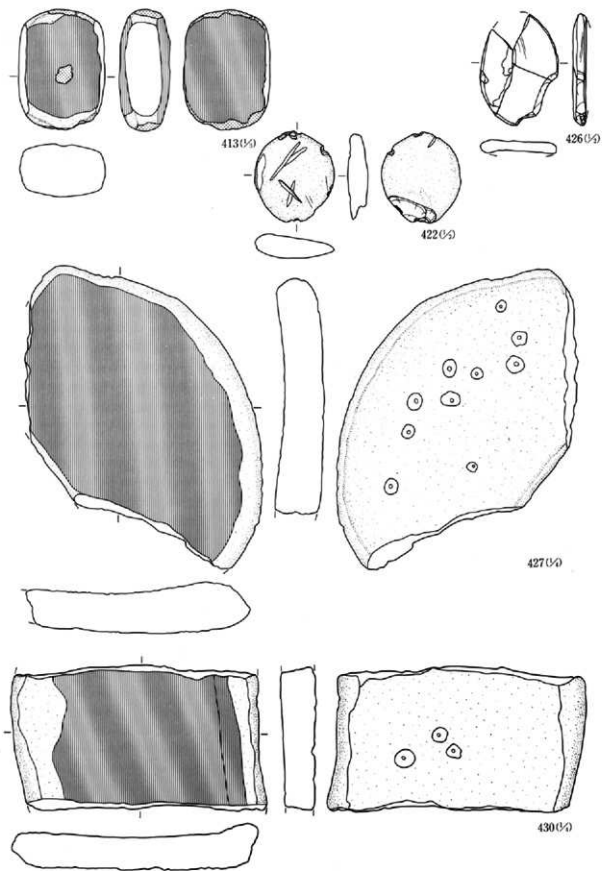


第488図 遺構外出土石器(8)

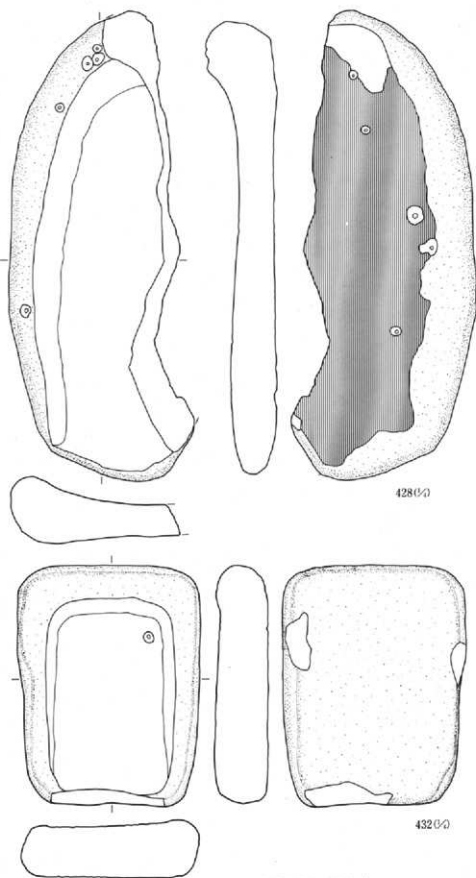


第489圖 遺構外出土石器(9)

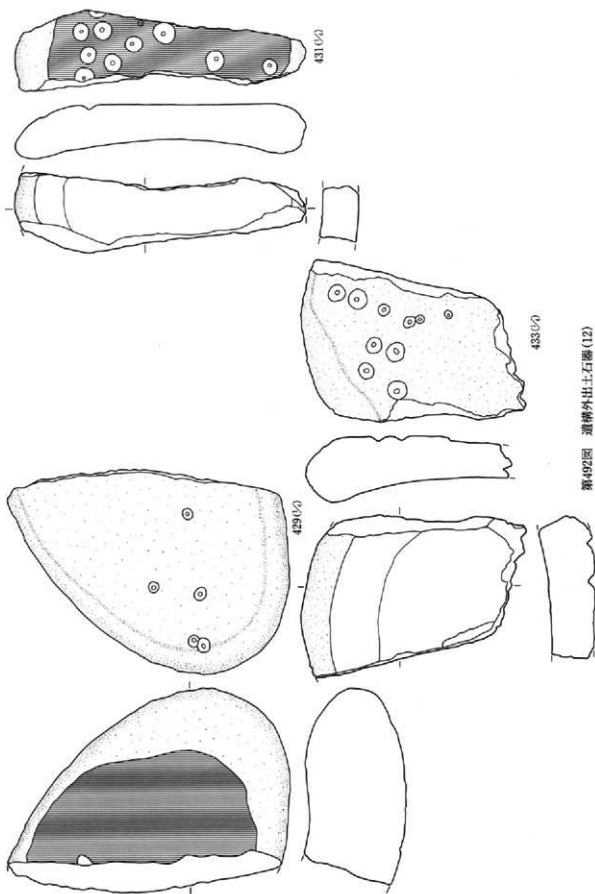
第2章 検出された遺構と遺物



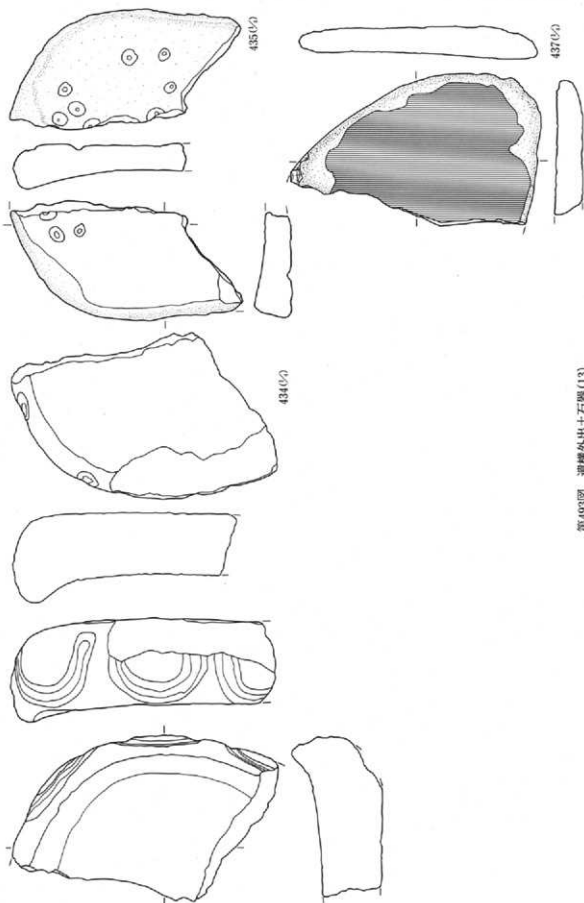
第490図 遺構外出土石器(10)



第491圖 遺構外出土石器(11)



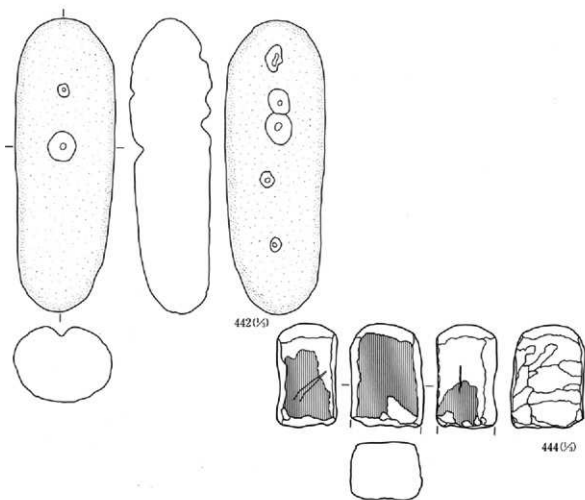
第492図 遺構外出土石器(12)



第493圖 遺構外出土石器(13)



第2章 検出された遺構と遺物



第494図 遺構外出土石器(14)

遺構外出土石器観察表

No	器種	出位 土質	現状	存況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	Pt.No
					長さ	幅	厚さ	重量				
1	石鏃	36住	完形		2.5	1.8	0.3	1.2	硬泥	凹基無茎鏃。両側下部に屈曲。		292
2	石鏃	81住	一部欠		2.3	1.8	0.4	1.2	黒曜	凹基無茎鏃。左側欠損。		292
3	石鏃	5溝	一部欠		2.5	1.6	0.5	1.5	黒曜	凹基無茎鏃。先端・右側欠損。		292
4	石鏃	表探	一部欠		2.5	1.7	0.3	0.8	チャ	凹基無茎鏃。左側欠損。	481	292
5	石鏃	Dg-49G	完形		2.4	1.5	0.4	0.9	黒曜	凹基無茎鏃。左側の調整粗く鋭歯状。		292
6	石鏃	De-44G	完形		2.2	1.5	0.3	1.1	黒曜	凹基無茎鏃。	481	292
7	石鏃	Df-49G	完形		2.1	1.5	0.2	0.4	黒曜	凹基無茎鏃。	481	292
8	石鏃	Df-42G	一部欠		1.9	1.3	0.5	0.8	チャ	凹基無茎鏃。先端欠損。	481	292
9	石鏃	23住	一部欠		1.8	1.7	0.2	0.5	黒曜	凹基無茎鏃。先端欠損。		292
10	石鏃	De-44G	完形		1.8	1.5	0.4	1.0	黒曜	凹基無茎鏃。	481	292
11	石鏃	Df-44G	完形		2.0	1.6	0.2	0.6	黒曜	凹基無茎鏃。	481	292
12	石鏃	Dg-43G	ほぼ完		2.1	1.5	0.3	1.0	黒曜	凹基無茎鏃。先端わずかに欠損。		292
13	石鏃	8住	完形		1.4	1.4	0.2	0.2	黒曜	凹基無茎鏃。両側上半の稜線磨耗。		292
14	石鏃	Df-50G	完形		1.5	1.3	0.2	0.5	黒曜	凹基無茎鏃。器表面やや磨耗。		292
15	石鏃	Df-52G	完形		1.4	1.4	0.3	0.3	黒曜	凹基無茎鏃。	481	292
16	石鏃	Df-49G	一部欠		2.3	1.5	0.4	0.8	黒曜	凹基無茎鏃。右側欠損。		292
17	石鏃	Dh-48G	完形		1.8	1.4	0.5	0.8	珪頁	凹基無茎鏃。		292
18	石鏃	Dd-48G	完形		1.5	1.4	0.2	0.5	黒曜	凹基無茎鏃。表裏に素材面残す。		292

## 第 8 節 遺構外出土遺物

No.	器種	出位 土層	残存 状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo
				長さ	幅	厚さ	重量				
19	石鏃	4溝	完形	2.0	1.0	0.4	0.7	黒曜	凹基無茎鏃。	481	292
20	石鏃	De-43G	完形	2.1	1.2	0.4	0.8	黒曜	平基無茎鏃。	481	292
21	尖頭	Dd-42G	完形	3.9	1.4	1.1	5.8	黒曜	両面全面を調整。断面三角形。断面に調整加え鋭い刃部作出。先端磨耗。	481	292
22	石鏃	Df-44G	一部欠	2.5	1.7	0.9	2.6	黒曜	両側の主に表面に調整。刃部断面三角形。上部欠損。	292	292
23	石鏃	Dg-45G	1/2	2.0	1.3	0.6	1.2	黒曜	刃部両面に調整。先端欠損。刃部先端表面に磨耗。	481	292
24	石鏃	5溝	一部欠	2.9	1.5	0.8	2.5	黒曜	両側背面・真面両面に調整。断面三角形。	292	292
25	石鏃	Df-45G	完形	3.2	1.1	0.7	1.4	黒曜	表面右側・真面両面に調整。刃部断面変形。	292	292
26	石鏃	23住	ほぼ完	2.5	0.7	0.5	1.0	黒曜	両側の主に背面に調整。裏面下半にも調整。	292	292
27	石鏃	71住	完形	2.5	1.3	0.5	1.7	黒曜	両面ほぼ全面に調整。	292	292
28	石鏃	Dh-55G	完形	1.8	0.6	0.5	0.3	黒曜	盤状の円鏃。表面に浅い溝1状。裏面欠損。	481	292
29	石鏃	82住	1/2	7.4	3.5	1.1	37.1	黒片	両端に割離痕。	292	292
30	楔	86住	完形	1.7	1.1	0.7	1.7	黒曜	両端に割離痕。	292	292
31	楔	表採	完形	2.9	1.6	0.8	3.1	黒曜	両端に割離痕。	292	292
32	楔	36住	完形	2.4	1.2	0.6	1.9	黒曜	両端に割離痕。	292	292
33	楔	63住	完形	2.4	1.2	0.6	2.7	黒曜	左側の表面に調整。両端に割離痕。	292	292
34	楔	47住	完形	1.9	1.2	0.4	1.0	黒曜	裏面ほぼ全面に調整。表面両端に割離痕。	292	292
35	楔	Dg-47G	完形	2.0	1.6	0.6	1.9	黒曜	両端に割離痕。	292	292
36	楔	464土	完形	2.3	1.3	0.5	1.3	黒曜	両端に割離痕。	292	292
37	楔	7住	完形	2.1	1.5	0.6	1.8	黒曜	両端に割離痕。	292	292
38	楔	Dh-48G	完形	1.5	1.4	0.3	0.7	黒曜	両端に割離痕。	292	292
39	楔	47住	完形	1.1	1.1	0.4	0.6	黒曜	両端に割離痕。	292	292
40	楔	Dj-46G	完形	1.7	1.2	0.6	0.9	黒曜	両端に割離痕。	292	292
41	楔	Df-55G	完形	4.2	4.1	1.0	21.3	硬泥	小形の剥片の周辺両面に調整加え丸形の正方形に整形。	481	292
42	石匙	Dg-52G	完形	8.8	4.1	0.8	30.8	硬泥	調整は主につまみ部のみ。	481	292
43	石匙	5溝	2/3	3.1	1.4	0.6	1.6	黒曜	周辺両面に調整。先端欠損。	481	292
44	石匙	24住	完形	4.6	6.9	0.6	13.4	籐安	横形。調整はつまみの挟り部のみ。素材形状残す。	481	292
45	石匙	39住	完形	4.1	6.0	0.8	13.5	珪頁	横形。剥片背面周辺に調整。つまみ部裏面側にも調整。	481	292
46	石匙	Dh-50G	1/2	6.7	5.3	1.5	55.1	硬泥	剥片の周辺両面に調整。下半欠損。	481	292
47	石匙	De-46G	完形	3.0	6.6	0.9	15.1	珪頁	横形。周辺両面に調整。	481	292
48	SS	Df-48G	完形	6.0	8.7	1.4	91.4	珪頁	剥片先端両面に調整加え刃部形成。	292	292
49	SS	9住	完形	2.9	1.3	0.6	2.0	黒曜	剥片の右側背面に急角の調整。	292	292
50	SS	Df-53G	完形	9.5	6.1	2.9	165.6	硬泥	横長剥片の先端両面に調整加え刃部形成。	292	292
51	SS	77住	完形	5.9	8.8	1.3	76.1	黒頁	剥片の一個両面に調整加え刃部形成。	481	292
52	SS	De-55G	完形	7.8	10.1	3.1	235.0	硬泥	横長剥片の先端に扇歯状の刃部形成。	293	293
53	SS	Dj-46G	完形	5.2	11.5	1.4	91.4	硬泥	横長剥片の端部両面に調整。打面側にも粗い調整。	293	293
54	SS	Dh-46G	完形	4.4	11.2	1.6	82.0	硬泥	縦長剥片の両側に調整。右側厚く、左側薄い。	293	293
55	SS	Df-45G	完形	4.8	10.9	1.5	79.7	硬泥	縦長剥片の両側に調整。裏面左側に磨耗。	293	293
56	SS	63住	完形	3.8	8.8	1.0	38.9	変玄	横長剥片の両端に調整。	481	293
57	SS	44住	完形	3.3	8.0	0.7	26.9	珪頁	横長剥片の両端に調整。下辺に薄い刃部形成。	481	293
58	ES	5溝	完形	2.4	1.7	0.8	3.6	黒曜	小形の母指状。裏面周辺に調整。	482	293
59	打斧	5溝	ほぼ完	11.7	9.6	2.3	279.8	硬泥	刃部先端やや磨耗。1期。	293	293
60	打斧	遺状遺	完形	11.7	7.3	2.7	262.6	硬泥	両端・挟り部に磨耗。1期。	293	293
61	打斧	Df-46G	完形	9.2	6.0	2.5	171.4	硬泥	挟り部側縁打により整形。1期。	482	293
62	打斧	De-47G	完形	9.4	6.7	2.0	140.4	硬泥	両端に磨耗。1期。	293	293
63	打斧	47住	完形	11.0	8.9	4.2	398.1	硬泥	挟り部一部磨耗。1期。	293	293
64	打斧	5溝	完形	11.3	5.7	2.4	208.7	硬泥	両端・挟り部に磨耗。1期。	293	293
65	打斧	5溝	3/4	11.4	9.3	3.5	331.2	硬泥	基部欠損。1期。	293	293
66	打斧	8住	一部欠	11.6	6.9	2.9	214.7	硬泥	刃部磨耗。基部一部欠損。1期。	293	293
67	打斧	230土	2/3	11.5	6.6	1.9	130.1	硬泥	基部先端尖る。刃部欠損。1期。	482	293
68	打斧	47住	完形	9.1	6.8	1.6	95.7	硬泥	刃部・挟り部に磨耗。1期。	482	293
69	打斧	67住	一部欠	9.2	5.9	2.3	123.8	硬泥	基部一部欠損。1期。	293	293
70	打斧	47住	一部欠	9.8	5.7	2.8	148.1	硬泥	刃部一部欠損。1期。	293	293
71	打斧	De-46G	完形	9.1	5.8	2.2	107.6	硬泥	刃部磨耗。1期。	293	293
72	打斧	58住	2/3	6.4	6.7	2.1	83.2	硬泥	基部欠損。刃部再調整。1期。	294	294
73	打斧	4溝	完形	11.0	5.4	2.1	140.7	珪頁	挟り部両端中央に磨耗。IIa類。	294	294
74	打斧	Dh-50G	ほぼ完	9.1	5.0	2.0	78.8	硬泥	刃部・挟り部磨耗。基部わずかに欠損。IIa類。	294	294
75	打斧	86住	完形	9.9	4.8	2.0	94.4	硬泥	刃部磨耗。IIa類。	294	294
76	打斧	75住	一部欠	12.1	7.1	3.2	274.6	硬泥	基部欠損。IIa類。	294	294
77	打斧	63住	一部欠	10.1	7.1	2.3	164.0	硬泥	基部一部欠損。IIa類。	294	294
78	打斧	Dg-43G	完形	10.5	5.9	1.9	150.1	変玄	IIa類。	294	294

## 第2章 検出された遺構と遺物

No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特徴	図No	PLNo
				長さ	幅	厚さ	重量				
79	打拵	5溝	完形	10.5	5.7	2.0	110.4	硬泥	II a 類。		294
80	打拵	40住	完形	10.9	4.8	2.1	102.4	硬泥	刃部磨耗。II a 類。	482	294
81	打拵	86住	完形	9.7	4.3	2.1	91.1	硬泥	刃部磨耗。II a 類。		294
82	打拵	63住	一部欠	10.0	5.4	2.1	135.1	硬泥	刃部磨耗。基部わずかに欠損。II a 類。		294
83	打拵	5溝	2/3	9.6	6.9	2.8	223.2	硬泥	基部欠損。II a 類。		294
84	打拵	43住	2/3	8.7	5.0	1.7	70.3	珪頁	刃部欠損。II a 類。		294
85	打拵	47住	完形	10.2	4.5	1.8	98.1	珪頁	II b 類。		294
86	打拵	De-48G	完形	10.5	5.6	1.3	112.4	硬泥	II b 類。		294
87	打拵	260土	完形	13.9	6.1	2.5	211.8	細安	II b 類。	482	294
88	打拵	36住	完形	14.6	5.7	3.3	226.2	硬泥	II b 類。		294
89	打拵	Dg-49G	完形	14.6	7.2	2.7	372.2	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		294
90	打拵	Dh-48G	完形	10.2	5.3	1.5	97.7	珪頁	II b 類。		294
91	打拵	7住	一部欠	9.8	4.7	2.3	101.7	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。II b 類。		294
92	打拵	5住	完形	10.3	5.9	2.7	1740.0	硬泥	II b 類。		294
93	打拵	7住	完形	9.3	4.7	1.2	54.0	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		294
94	打拵	Dj-46G	完形	14.2	6.7	3.3	245.9	硬泥	刃部先端尖る。基部は厚手。II b 類。		295
95	打拵	De-42G	完形	15.9	6.2	1.6	218.7	珪頁	磨表面風化激しい。II b 類。		295
96	打拵	14住	完形	13.2	6.7	2.6	219.4	細安	刃部磨耗。磨表面風化激しい。II b 類。		295
97	打拵	5溝	完形	12.6	5.9	1.9	128.6	粗安	II b 類。		295
98	打拵	Dd-50G	完形	14.4	5.7	2.1	200.1	硬泥	II b 類。	482	295
99	打拵	Dg-45G	完形	14.0	4.9	2.4	180.6	細安	II b 類。		295
100	打拵	7住	完形	13.3	5.0	2.1	119.2	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		295
101	打拵	47住	完形	15.1	5.9	2.9	233.6	硬泥	II b 類。	482	295
102	打拵	7住	完形	12.8	5.4	1.8	135.7	硬泥	II b 類。		295
103	打拵	Df-49G	完形	12.6	5.0	2.4	159.5	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		295
104	打拵	506土	完形	13.3	5.6	2.3	173.2	細安	II b 類。	482	295
105	打拵	Df-52G	完形	12.2	4.5	1.8	196.5	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b 類。	483	295
106	打拵	24住	完形	12.5	5.0	2.2	152.3	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		295
107	打拵	86住	完形	11.8	4.8	2.3	118.8	珪頁	磨表面かなり風化。II b 類。		295
108	打拵	5住	完形	12.2	5.4	2.4	1362.0	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		295
109	打拵	5溝	完形	12.4	6.2	1.8	215.1	緑片	II b 類。		295
110	打拵	28住	完形	11.8	5.3	3.6	158.2	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		295
111	打拵	Dj-47G	完形	12.6	5.0	2.3	120.7	細安	II b 類。		295
112	打拵	Dh-47G	完形	11.3	5.4	2.1	127.5	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		296
113	打拵	表探	一部欠	6.5	4.4	1.9	148.6	硬泥	基部欠損。II b 類。		296
114	打拵	Df-49G	ほぼ完	12.5	6.0	2.0	153.0	珪頁	基部わずかに欠損。II b 類。		296
115	打拵	Dh-46G	完形	11.9	4.8	2.1	132.4	硬泥	II b 類。		296
116	打拵	393土	完形	11.4	4.8	2.4	142.9	珪頁	刃部磨耗。II b 類。		296
117	打拵	Dg-48G	完形	12.2	4.6	2.4	126.6	硬泥	表面かなり風化。II b 類。		296
118	打拵	Df-52G	完形	11.6	5.6	2.4	188.8	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		296
119	打拵	Di-47G	完形	10.6	5.1	1.8	114.9	細安	刃部磨耗。II b 類。		296
120	打拵	5溝	完形	11.7	5.1	1.5	87.9	珪頁	刃部磨耗。II b 類。		296
121	打拵	7住	完形	11.0	5.3	1.6	96.8	珪頁	II b 類。		296
122	打拵	661土	完形	11.0	5.9	1.8	159.3	安安	II b 類。		296
123	打拵	Dg-52G	完形	20.6	5.9	2.3	192.7	輝緑	刃部磨耗。II b 類。		296
124	打拵	Df-50G	ほぼ完	11.5	5.2	1.5	95.7	硬泥	磨表面かなり風化。II b 類。		296
125	打拵	Dg-46G	完形	11.4	5.2	1.9	142.1	硬泥	II b 類。		296
126	打拵	5溝	完形	11.6	5.6	1.9	133.3	硬泥	II b 類。		296
127	打拵	Dg-52G	完形	11.1	5.1	2.7	150.6	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		296
128	打拵	47住	一部欠	10.2	6.0	1.8	111.2	粗安	基部一部欠損。II b 類。		296
129	打拵	Df-47G	完形	11.1	5.1	2.1	150.3	安安	II b 類。		296
130	打拵	Dh-48G	完形	11.5	5.8	2.4	158.1	硬泥	II b 類。		296
131	打拵	Dh-48G	完形	11.2	4.7	1.8	119.9	細安	刃部磨耗。II b 類。		296
132	打拵	23住	完形	11.0	4.9	2.0	133.8	粗安	刃部磨耗。II b 類。		296
133	打拵	Df-44G	完形	10.5	5.8	1.8	109.9	硬泥	刃部先端磨耗。II b 類。		296
134	打拵	Di-49G	完形	10.5	5.0	2.7	155.3	硬泥	刃部先端磨耗。II b 類。		296
135	打拵	Df-45G	2/3	8.9	6.1	2.1	118.3	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b 類。		296
136	打拵	Dj-47G	完形	10.7	5.5	2.7	159.0	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		297
137	打拵	7住	完形	10.3	5.9	1.7	86.2	頁岩	II b 類。		297
138	打拵	86住	完形	10.9	5.9	2.0	125.4	硬泥	偏平な滑り材。II b 類。		297

## 第 8 節 遺構外出土遺物

No.	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No.	PLNo.
				長さ	幅	厚さ	重量				
139	打斧	Dh-48G	一部欠	11.3	5.1	1.6	137.8	硬泥	刃部一部欠損。II b 類。		297
140	打斧	69住	完形	10.2	4.7	2.2	108.0	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		297
141	打斧	Dd-50G	完形	10.8	5.6	1.8	146.8	変玄	刃部磨耗。II b 類。		297
142	打斧	Dg-48G	ほぼ完	10.8	5.5	2.2	166.6	変玄	刃部磨耗。基部わずかに欠損。II b 類。		297
143	打斧	Df-50G	完形	10.7	5.0	2.5	122.6	デイ	II b 類。		297
144	打斧	285土	完形	10.4	4.9	2.6	123.7	硬泥	II b 類。	483	297
145	打斧	47住	完形	11.4	4.6	1.9	107.4	粗安	II b 類。		297
146	打斧	Dg-46G	完形	10.6	5.0	1.9	102.6	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		297
147	打斧	54住	完形	10.8	5.0	2.3	129.4	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		297
148	打斧	Dg-47G	完形	10.1	5.1	2.1	116.6	凝砂	刃部磨耗。II b 類。		297
149	打斧	De-48G	完形	10.6	5.7	2.1	121.9	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		297
150	打斧	475土	完形	10.6	5.0	2.1	111.0	珪頁	器表面かなり風化。II b 類。		297
151	打斧	86住	完形	10.9	4.9	2.2	116.2	粗安	刃部磨耗。II b 類。		297
152	打斧	86住	完形	10.3	5.0	2.3	135.1	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		297
153	打斧	Dg-56G	完形	9.4	5.0	1.5	105.0	緑片	II b 類。		297
154	打斧	Dg-48G	完形	9.3	4.8	1.5	74.5	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		297
155	打斧	5溝	一部欠	9.9	4.8	1.6	87.3	硬泥	右側面一部欠損。II b 類。		297
156	打斧	Df-46G	完形	10.7	4.4	1.6	96.0	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		297
157	打斧	86住	完形	9.7	4.5	1.5	95.7	硬泥	刃部再調整により斜状。II b 類。		297
158	打斧	41住	2/3	10.2	6.4	2.5	173.1	珪頁	刃部磨耗。基部欠損。II b 類。		297
159	打斧	36住	完形	10.2	4.5	2.0	95.6	硬泥	刃部磨耗。II b 類。	483	297
160	打斧	表採	完形	9.3	5.7	2.4	107.3	硬泥	II b 類。		298
161	打斧	63住	完形	11.3	5.3	1.9	120.6	硬泥	II b 類。		298
162	打斧	23住	完形	10.9	4.4	1.3	68.4	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		298
163	打斧	63住	完形	11.1	5.1	2.2	143.4	変玄	刃部磨耗。II b 類。		298
164	打斧	9住	完形	9.0	5.0	1.8	88.4	粗安	II b 類。		298
165	打斧	47住	一部欠	9.8	4.9	1.7	89.8	珪頁	基部一部欠損。器表面かなり風化。II b 類。		298
166	打斧	44住	2/3	9.2	4.8	2.5	108.3	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。II b 類。		298
167	打斧	Dd-48G	一部欠	10.8	4.6	2.3	137.7	変玄	左側一部欠損。II b 類。		298
168	打斧	80住	完形	9.8	5.3	1.7	120.2	珪頁	刃部磨耗。II b 類。		298
169	打斧	Dd-42G	完形	10.1	4.8	3.5	200.4	硬泥	非常に厚手。II b 類。		298
170	打斧	Df-44G	完形	9.8	4.8	1.8	110.7	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		298
171	打斧	47住	完形	10.5	5.0	2.6	148.7	変玄	刃部磨耗を切って再調整。II b 類。		298
172	打斧	表採	完形	10.6	4.3	2.3	118.3	変玄	刃部磨耗。II b 類。		298
173	打斧	47住	完形	11.3	4.9	1.9	125.2	変玄	II b 類。		298
174	打斧	Df-49G	一部欠	10.8	4.6	2.0	97.2	粗安	基部欠損。II b 類。		298
175	打斧	260土	一部欠	10.9	5.3	1.6	81.8	変玄	刃部磨耗。一部欠損。II b 類。		298
176	打斧	5溝	完形	10.0	5.1	1.1	67.2	硬泥	刃部磨耗。薄手。II b 類。		298
177	打斧	Df-44G	完形	9.5	5.7	2.0	117.0	変玄	刃部磨耗。II b 類。		298
178	打斧	47住	完形	9.8	4.6	2.1	102.2	硬泥	II b 類。		298
179	打斧	Dh-48G	完形	9.9	5.1	2.1	111.5	珪頁	刃部磨耗を切って再調整。刃部斜状。II b 類。		298
180	打斧	Df-46G	完形	9.7	4.2	1.8	76.7	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b 類。		298
181	打斧	57住	完形	9.1	5.7	1.7	98.8	変玄	刃部磨耗。II b 類。		298
182	打斧	67住	完形	9.2	5.1	2.2	104.1	粗安	刃部磨耗。II b 類。		298
183	打斧	4溝	完形	10.6	3.7	1.6	54.2	硬泥	II b 類。		298
184	打斧	5住	完形	8.5	5.1	2.2	106.9	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b 類。		299
185	打斧	Dh-44G	完形	9.0	5.0	1.6	79.0	珪頁	II b 類。		299
186	打斧	87住	完形	9.2	4.7	1.6	66.8	珪頁	刃部磨耗。II b 類。		299
187	打斧	5住	完形	8.3	4.2	1.3	50.4	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		299
188	打斧	46住	一部欠	9.5	5.0	0.9	50.2	珪頁	基部一部欠損。II b 類。		299
189	打斧	Dh-48G	完形	9.5	4.4	1.9	90.5	硬泥	II b 類。		299
190	打斧	46住	完形	9.3	4.5	1.8	87.5	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b 類。		299
191	打斧	86住	完形	9.6	4.6	1.9	86.8	粗安	刃部磨耗。II b 類。		299
192	打斧	Df-44G	完形	10.0	4.9	1.2	94.4	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		299
193	打斧	Dd-51G	完形	8.2	4.3	1.4	67.0	硬泥	刃部磨耗。II b 類。		299
194	打斧	Dg-53G	一部欠	10.3	3.7	1.5	69.4	硬泥	基部一部欠損。II b 類。		299
195	打斧	8住	完形	8.4	4.1	0.8	40.1	硬泥	II b 類。		299
196	打斧	Dg-43G	一部欠	8.8	4.3	1.6	61.9	硬泥	刃部磨耗。基部欠損。II b 類。		299
197	打斧	表採	2/3	6.9	4.3	1.0	150.1	硬泥	基部欠損。II b 類。		299
198	打斧	Df-46G	完形	9.5	4.7	0.5	90.2	硬泥	刃部先端磨耗。II b 類。		299

## 第2章 検出された遺構と遺物

No	副種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo
				長さ	幅	厚さ	重量				
199	打拵	67住	2/3	8.6	5.2	2.1	104.0	硬泥	基部欠損。器表面熱により一部剥落。II b類。		299
200	打拵	Df-45G	完形	9.3	5.1	1.9	87.5	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。II b類。		299
201	打拵	Df-44G	完形	9.1	4.0	1.4	70.1	輝巖	II b類。		299
202	打拵	Dg-49G	完形	9.5	4.8	1.9	96.4	粗安	刃部磨耗。II b類。		299
203	打拵	47住	完形	9.3	4.2	1.5	74.4	硬泥	刃部磨耗。II b類。		299
204	打拵	De-45G	完形	10.2	4.0	1.7	70.5	硬泥	II b類。		299
205	打拵	Dg-43G	完形	10.9	4.9	1.7	90.2	輝巖	II b類。		299
206	打拵	24住	完形	18.4	6.3	3.4	435.1	変安	皿類。	483	299
207	打拵	7住	完形	18.5	6.8	4.4	592.6	変貫女	側縁一部敲打により整形。皿類。	483	299
208	打拵	47住	完形	16.4	6.4	3.5	420.6	硬泥	皿類。	483	299
209	打拵	表探	2/3	12.7	6.3	2.9	251.8	硬泥	基部欠損。皿類。		300
210	打拵	7住	一部欠	12.3	5.3	2.0	117.7	硬泥	刃部磨耗。左側一部欠損。皿類。		300
211	打拵	41住	完形	12.9	4.7	2.2	143.4	細安	刃部磨耗を切って再調整。皿類。	483	300
212	打拵	De-42G	完形	13.0	6.2	1.9	181.7	硬泥	皿類。		300
213	打拵	Dg-46G	完形	13.7	5.4	2.9	278.5	硬泥	皿類。		300
214	打拵	Dg-46G	完形	14.6	5.5	3.1	250.8	硬泥	皿類。		300
215	打拵	47住	完形	15.9	5.3	2.4	219.1	変安	皿類。	483	300
216	打拵	Di-47G	完形	13.6	4.6	2.2	164.8	粗安	刃部磨耗。皿類。		300
217	打拵	403上	完形	11.8	4.7	2.2	92.8	硬泥	皿類。		300
218	打拵	Dh-47G	完形	12.0	6.1	2.0	168.1	細安	刃部磨耗を切って再調整。皿類。		300
219	打拵	Df-48G	完形	12.3	4.5	2.6	162.5	硬泥	刃部磨耗。皿類。		300
220	打拵	Dh-47G	完形	5.5	2.5	2.5	187.9	硬泥	刃部側再調整により幅が狭い。皿類。		300
221	打拵	De-42G	完形	12.3	5.9	1.6	148.3	硬泥	刃部磨耗。皿類。		300
222	打拵	Df-42G	完形	11.4	5.6	2.0	167.5	変安	刃部磨耗。皿類。		300
223	打拵	Dg-52G	一部欠	12.1	5.4	1.4	132.6	硬泥	基部欠損。皿類。		300
224	打拵	58住	完形	11.4	4.9	2.8	140.4	硬泥	刃部磨耗。割片の形状利用。調整傾度低い。皿類。		300
225	打拵	Di-47G	完形	12.6	5.2	2.7	219.9	硬泥	刃部磨耗。皿類。		300
226	打拵	De-50G	完形	11.5	5.2	1.9	146.3	変安	刃部磨耗。皿類。		300
227	打拵	Dh-50G	完形	12.7	5.2	1.7	170.8	変安	皿類。		300
228	打拵	De-43G	一部欠	12.2	5.5	2.1	171.8	粗安	刃部磨耗。基部一部欠損。皿類。		300
229	打拵	Dg-47G	完形	12.2	4.7	1.9	138.8	硬泥	刃部磨耗切って再調整。皿類。		301
230	打拵	De-52G	完形	12.7	5.5	1.3	88.4	変安	非常に薄手。皿類。		301
231	打拵	47住	完形	13.1	4.0	2.5	142.5	硬泥	刃部厚い。側面一部敲打により整形。皿類。		301
232	打拵	40住	完形	12.1	4.5	2.3	103.4	硬泥	刃部かなり薄い。皿類。		301
233	打拵	43住	完形	11.5	4.8	2.0	145.2	硬泥	刃部磨耗。皿類。	483	301
234	打拵	77住	完形	12.0	5.0	2.5	159.4	硬泥	刃部磨耗。皿類。		301
235	打拵	69住	完形	11.1	5.2	2.5	155.6	珪頁	器表面かなり風化。皿類。		301
236	打拵	55住	完形	11.5	4.8	2.0	129.7	細安	皿類。	484	301
237	打拵	Dg-50G	完形	11.5	4.9	1.9	130.5	粗安	刃部磨耗。皿類。		301
238	打拵	54住	完形	11.1	4.7	1.8	95.8	硬泥	皿類。		301
239	打拵	Df-48G	完形	10.2	4.6	2.0	137.4	変安	刃部磨耗。皿類。		301
240	打拵	47住	一部欠	11.5	5.0	2.1	141.1	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。基部わずかに欠損。皿類。		301
241	打拵	Dd-52G	完形	10.8	4.8	3.0	169.1	珪頁	刃部磨耗。皿類。		301
242	打拵	5溝	完形	10.2	5.4	1.7	107.0	珪頁	刃部先端磨耗。皿類。		301
243	打拵	Dg-50G	完形	10.8	5.4	2.5	154.7	細安	刃部磨耗。皿類。		301
244	打拵	De-42G	一部欠	10.2	4.3	1.6	70.5	硬泥	刃部一部欠損。皿類。		301
245	打拵	Dd-42G	完形	10.1	4.8	2.2	132.7	硬泥	皿類。		301
246	打拵	Dg-43G	完形	9.9	4.8	2.3	132.6	細安	刃部磨耗。皿類。		301
247	打拵	De-50G	ほぼ完	10.6	5.4	1.5	11.4	変安	皿類。		301
248	打拵	Dg-48G	完形	10.3	5.2	1.9	138.0	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。皿類。		301
249	打拵	Dg-49G	一部欠	10.3	4.2	1.8	96.6	細安	刃部欠損。基部に磨耗。皿類。		301
250	打拵	De-46G	完形	9.9	4.4	2.0	105.6	粗安	刃部磨耗。基部にも一部磨耗。皿類。		301
251	打拵	Dh-48G	完形	9.7	4.6	1.9	83.8	硬泥	皿類。		301
252	打拵	Dh-47G	完形	11.9	4.4	2.1	118.5	凝砂	刃部磨耗。皿類。		302
253	打拵	54住	完形	10.8	4.9	1.6	92.7	硬泥	刃部ほとんど未調整。皿類。		302
254	打拵	158土	完形	11.2	4.8	1.6	110.1	変安	刃部磨耗。皿類。	484	302
255	打拵	Df-52G	完形	12.2	6.6	2.5	196.6	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。皿類。	484	302
256	打拵	69住	完形	10.8	4.5	1.7	98.7	硬泥	刃部磨耗。皿類。		302
257	打拵	4溝	完形	10.2	4.5	1.9	96.8	硬泥	刃部磨耗。皿類。		302
258	打拵	47住	完形	10.4	5.2	2.0	125.1	硬泥	刃部磨耗。皿類。		302

## 第8節 遺構外出土遺物

No.	器種	出土位置	残状	存続	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
259	打斧	Df-48G	一部欠		11.2	4.3	1.7	99.4	珸安	刃部磨耗。基部欠損。旧類。		302
260	打斧	47住	完形		9.6	4.8	2.1	98.1	硬泥	旧類。		302
261	打斧	186土	完形		10.3	4.3	1.9	107.6	変玄	旧類。	484	302
262	打斧	Dh-47G	完形		10.2	4.2	1.7	94.7	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
263	打斧	4溝	完形		9.9	4.8	1.9	117.0	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
264	打斧	Dg-48G	完形		9.6	4.3	1.5	73.7	硬泥	刃部先端磨耗。旧類。		302
265	打斧	5溝	完形		9.4	5.0	1.7	97.0	凝砂	刃部磨耗。旧類。		302
266	打斧	De-50G	完形		10.2	4.2	1.5	85.5	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
267	打斧	4溝	完形		10.6	4.8	2.3	130.3	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
268	打斧	36住	完形		10.4	4.4	1.6	87.9	珸頁	旧類。		302
269	打斧	475土	完形		10.0	4.7	2.1	86.8	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
270	打斧	De-50G	完形		10.8	4.4	2.6	111.3	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
271	打斧	Dh-45G	完形		9.4	4.1	1.9	83.7	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
272	打斧	63住	ほぼ完		8.9	4.6	1.8	88.6	硬泥	両端に磨耗。旧類。		302
273	打斧	De-47G	完形		8.8	4.4	1.7	75.6	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
274	打斧	4溝	完形		10.3	4.4	2.2	11.4	硬泥	刃部磨耗。旧類。		302
275	打斧	Dg-46G	完形		11.8	3.9	1.5	109.7	変玄	旧類。		303
276	打斧	87住	完形		11.3	2.8	1.2	62.3	変玄	表面ほぼ全面研磨。旧類。	484	303
277	打斧	40住	完形		12.1	4.4	2.1	115.3	硬泥	刃部磨耗を切って再調整。旧類。	484	303
278	打斧	285土	完形		11.1	3.9	1.7	103.8	珸頁	旧類。		303
279	打斧	44住	完形		10.5	4.2	1.4	79.4	砂頁	旧類。	484	303
280	打斧	36住	完形		10.3	4.1	1.6	75.7	硬泥	表面磨耗を切って再調整。旧類。	484	303
281	打斧	Dh-49G	完形		10.9	4.2	2.0	110.4	珸頁	磨表面風化激しい。旧類。		303
282	打斧	Dj-46G	完形		9.2	4.7	1.5	63.7	珸頁	旧類。		303
283	打斧	39住	一部欠		9.8	4.5	2.4	72.6	硬泥	基部一部欠損。旧類。		303
284	打斧	39住	3/4		8.8	4.4	1.1	59.8	硬泥	基部欠損。刃部磨耗。旧類。		303
285	打斧	Dh-47G	完形		9.7	4.5	1.9	100.2	硬泥	刃部磨耗。旧類。		303
286	打斧	Df-44G	完形		8.4	4.3	2.0	79.4	珸安	刃部磨耗。旧類。		303
287	打斧	Dg-53G	完形		5.2	3.7	1.8	69.5	緑片	旧類。		303
288	打斧	39住	完形		8.9	3.9	1.5	62.3	硬泥	旧類。		303
289	打斧	47住	完形		9.8	3.9	1.6	68.0	硬泥	刃部磨耗。旧類。		303
290	打斧	5溝	完形		9.5	3.1	1.6	83.1	緑片	旧類。		303
291	打斧	Dg-52G	完形		5.7	5.3	2.2	76.3	硬泥	刃部磨耗。旧類。		303
292	打斧	Df-51G	完形		6.6	2.3	1.2	22.7	硬泥	小形の旧類。刃部磨耗。	484	303
293	石鏃	Dg-46G	破片		8.4	9.3	2.0	230.6	硬泥	刃部破片。先端磨耗。	484	303
294	石鏃	20住	1/2		11.2	11.7	2.2	322.2	硬泥	刃部破片。刃部扇状に広がる。表面先端磨耗。	484	303
295	石鏃	75住	2/3		15.1	7.8	4.5	633.8	硬泥	刃部欠損し形状不明。	484	303
296	磨斧	24住	完形		16.0	8.3	5.6	1031.9	変玄	未製品。制塵・敲打による整形途中。		303
297	磨斧	表板	一部欠		12.0	5.7	2.6	252.2	変玄	刃部熱により黒変。	485	303
298	磨斧	47住	完形		11.1	5.8	2.5	263.3	変玄	全面丁寧に研磨。刃部使用により磨減。	485	304
299	磨斧	416土	完形		12.1	4.9	2.9	307.8	変玄	右側下半〜刃部にかけて敲打痕残る。	485	304
300	磨斧	De-43G	一部欠		11.9	5.0	3.4	305.3	変玄	棒状の内磨研磨し整形。基部に敲打痕。		304
301	磨斧	4溝	3/4		10.6	4.8	3.2	248.9	変玄	基部に整形時の制塵・敲打痕残す。刃部欠損。		304
302	磨斧	63住	2/3		15.3	5.0	3.0	306.2	変玄	棒状の内磨研磨し整形。素材が大きく変えない。	485	304
303	磨斧	Dg-52G	2/3		12.1	4.7	2.9	244.9	変玄	刃部欠損。		304
304	磨斧	67住	2/3		11.7	4.8	3.9	307.0	変玄	刃部欠損。断面形は円形に近い。	485	304
305	磨斧	Df-48G	一部欠		11.7	4.3	1.9	145.8	変玄	刃部左半欠損。研磨全面におよばず。未製品か。		304
306	磨斧	Dg-44G	完形		11.0	4.0	2.1	141.7	変玄	未製品。一部に研磨痕があるが、全面に制塵面残す。		304
307	磨斧	55住	破片		10.7	4.5	1.8	114.6	変玄	両端・表面欠損。		304
308	磨斧	36住	1/2		8.2	5.4	3.2	260.3	変は	刃部欠損。表面に敲打痕残す。	485	304
309	磨斧	81住	1/2		7.9	5.9	3.2	215.4	変玄	基部破片。磨表面に敲打・制塵痕残す。		304
310	磨斧	Dg-48G	完形		9.3	5.1	3.5	225.5	変玄	未製品。制塵・敲打による整形途中。		304
311	磨斧	4溝	1/2		5.7	4.1	1.3	51.8	変玄	表面に整形時の制塵・敲打痕残す。刃部欠損。		304
312	打斧	5住	完形		5.3	2.6	0.8	20.1	変玄	小形。表面に制塵面残す。未製品か。		304
313	磨斧	39住	破片		11.2	7.8	5.1	657.7	変玄	未製品の刃部破片。制塵による整形途中。		304
314	磨斧	Dg-50G	1/2		8.1	6.5	4.5	364.8	変玄	刃部破片。		304
315	磨斧	Df-46G	1/2		7.6	4.6	3.2	173.1	変玄	刃部破片。制塵面残す。		304
316	磨斧	55住	2/3		7.4	4.3	2.5	137.6	変玄	表面に敲打痕残す。基部欠損。		304
317	石鏃	24住	破片		17.3	4.6	4.2	624.7	緑片	敲打による整形後全面研磨。両端欠損。	485	304
318	凹石	47住	完形		22.9	11.1	6.6	2420.0	砂岩	盤状の円筒。表面に凹み。両端に敲打痕。	485	304

## 第2章 検出された遺構と遺物

No.	器種	出土 位置	形状	存 況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No	PLNo
					長さ	幅	厚さ	重量				
219	凹石	14住	完形	12.3	5.8	4.0	434.0	凝砂	両側面取り。表面各2、右側1、左側2個の凹み。	486	305	
320	凹石	47住	完形	15.9	9.7	3.3	662.8	変安	表面凹み、裏面敲打・研磨、両端・両側敲打。	486	305	
321	凹石	Df-42G	完形	15.0	7.5	4.6	789.5	粗安	表面浅い凹み各2・研磨、両端・両側敲打。	305		
322	凹石	67住	ほぼ完	15.9	6.8	7.0	770.3	変安	棒状の凹み。3面凹み各1、下端敲打により面取り。	486	305	
323	凹石	Df-52G	完形	13.0	9.0	4.7	695.6	粗安	盤状の凹み。表面に凹み・敲打。両端に敲打。	305		
324	凹石	47住	完形	12.8	8.5	5.7	937.5	変は	盤状の凹み。表面に凹み、両端に敲打。	305		
325	凹石	43住	完形	14.6	8.8	3.6	546.8	安凝	盤状の凹み。表面に凹み、両端・両側敲打。	305		
326	凹石	771土	完形	10.3	7.8	3.9	481.3	粗安	両側面取り。表面凹み・研磨・敲打、裏面・両端敲打。	486	305	
327	凹石	56住	完形	7.7	10.7	6.1	518.1	変安	左側面取り。表面凹み・研磨、裏面研磨。両端に敲打。	305		
328	凹石	47住	完形	11.2	8.8	4.9	808.8	四縁	両側面取り。表面・右側凹み、両端敲打。	486	305	
329	凹石	43住	完形	11.0	9.6	4.8	647.8	粗安	円盤状の凹み。表面に凹み。	487	305	
330	凹石	850土	完形	11.2	9.1	5.5	657.0	粗安	右側面取り。表面凹み・研磨、裏面敲打・研磨。	487	305	
331	凹石	Di-47G	完形	10.8	7.6	4.6	518.6	グイ	右側面取り。表面に凹み・研磨。両端に敲打。	305		
332	凹石	86住	完形	9.2	8.4	3.5	384.2	粗安	円盤状の凹み。表面凹み・研磨、ほぼ全周敲打。	305		
333	凹石	692土	完形	11.3	9.9	6.4	915.0	粗安	盤状の凹み。表面凹み。表面研磨、裏面・両側敲打。	305		
334	凹石	331土	完形	10.0	7.9	3.9	367.8	粗安	盤状の凹み。表面凹み・研磨、両端・両側敲打。	305		
335	凹石	Dg-48G	完形	10.5	7.2	4.3	446.2	流紋	盤状の凹み。表面凹み各2個・研磨、両端敲打。	305		
336	凹石	75住	一部欠	11.9	4.5	2.5	203.1	硬珉	盤状の凹み。表面に凹み、表面に研磨・敲打。	305		
337	凹石	Df-48G	完形	13.7	6.2	3.0	79.7	グイ	盤状の凹み。表面に2個の凹み。	305		
338	凹石	De-42G	ほぼ完	14.9	6.0	5.5	743.0	変安	両側面取り。表面・左側凹み・研磨、右側研磨・敲打。	487	305	
339	凹石	Dd-51G	ほぼ完	9.6	8.8	4.6	447.9	粗安	円盤状の凹み。表面凹み・研磨。裏面にかなり風化。	305		
340	凹石	Dg-44G	完形	9.2	6.7	4.8	403.3	グイ	盤状の凹み。表面に凹み、表面・両端に敲打。	305		
341	敲石	67住	完形	24.3	9.2	8.1	2340.0	粗安	棒状の凹み。両端に敲打。	306		
342	敲石	Dh-49G	完形	23.1	9.6	8.0	2352.0	流紋	棒状の凹み。両端に敲打。	305		
343	敲石	47住	完形	17.0	9.5	6.0	1407.6	粗安	盤状の凹み。両端に敲打。	306		
344	敲石	506土	完形	15.9	6.1	4.8	825.9	石閃	棒状の凹み。両端に敲打。	306		
345	敲石	表榎	完形	14.8	7.5	5.1	912.7	粗安	盤状の凹み。右側面取り。表面・両端に敲打。	306		
346	敲石	12住	完形	14.5	6.2	5.1	637.2	粗安	棒状の凹み。両側面取り。表面・両端に敲打。	487	306	
347	敲石	4溝	完形	13.0	5.7	4.6	469.4	砂岩	棒状の凹み。両端・両側敲打。	306		
348	敲石	58住	一部欠	14.2	5.8	5.4	486.6	変安	棒状の凹み。表面・両端に敲打。	306		
349	敲石	12住	完形	13.7	8.9	4.3	774.5	粗安	盤状の凹み。表面・両側・両端に敲打。	306		
350	敲石	Dh-49G	完形	13.3	9.1	5.9	112.5	四縁	盤状の凹み。両側面取り。表面・両端に敲打。	306		
351	敲石	67住	完形	12.2	8.3	5.0	613.8	粗安	盤状の凹み。表面・両端に敲打。	306		
352	敲石	47住	完形	13.2	8.7	4.1	695.8	変安	盤状の凹み。両端に敲打・敲打による剥離痕。	306		
353	敲石	14住	完形	11.8	8.1	3.3	449.5	変安	盤状の凹み。両端に敲打。	306		
354	敲石	Df-44G	完形	12.8	9.3	5.0	931.2	粗安	盤状の凹み。表面・両端に敲打。	306		
355	敲石	67住	完形	9.8	8.3	4.6	472.9	グイ	両側面取り。表面に研磨凹み、両端に敲打。	306		
356	敲石	De-46G	完形	11.2	7.5	5.4	647.3	粗安	盤状の凹み。表面・両端に敲打。	306		
357	敲石	Dh-49G	完形	7.1	6.0	6.2	367.4	グイ	球状の凹み。両端に敲打。	306		
358	敲石	Dh-47G	完形	7.5	7.5	6.7	460.0	粗安	球状の凹み。表面とほぼ全周に敲打。	306		
359	敲石	Dd-42G	完形	8.4	7.0	6.1	418.8	グイ	球状の凹み。両端に敲打。	306		
360	敲石	62住	完形	6.8	5.6	4.1	216.5	グイ	盤状の凹み。表面に弱い研磨。	306		
361	敲石	47住	完形	11.3	3.8	3.3	182.7	泥岩	棒状の凹み。両端に敲打。	306		
362	敲石	69住	完形	11.2	5.3	4.0	333.5	変安	棒状の凹み。両端に敲打。	306		
363	敲石	De-46G	完形	11.0	5.4	2.9	314.2	変安	盤状の凹み。表面・両端・両側敲打。	306		
364	敲石	Dd-48G	完形	11.8	4.6	3.6	236.3	砂岩	棒状の凹み。表面上部・両端に敲打。	306		
365	敲石	69住	一部欠	8.1	3.3	1.5	48.6	ア凝	盤状の凹み。表面・上端に敲打。下端欠損。	306		
366	磨石	67住	完形	18.3	13.2	4.2	1226.6	粗安	盤状の凹み。表面に弱い研磨、両端・両側敲打。	306		
367	磨石	36住	完形	20.1	7.2	6.0	1198.6	粗安	棒状の断面三角形の凹み。表面と右側に研磨。	487	306	
368	磨石	Dg-47G	完形	21.0	7.3	4.3	1046.1	グイ	盤状の凹み。表面に弱い研磨、両端に敲打。	306		
369	磨石	62住	完形	1.7	8.1	7.0	1304.9	グイ	表面に敲打・研磨により平坦面作る。右側弱い研磨。	487	306	
370	磨石	40住	2/3	12.1	7.9	3.3	588.3	安凝	両側面取り。表面研磨・敲打、上端敲打。下部欠損。	306		
371	磨石	47住	完形	15.0	7.9	5.6	1069.3	粗安	右側面取り。表面研磨、両端敲打。下端に割痕。	488	306	
372	磨石	Df-56G	完形	15.8	7.3	4.3	702.8	流紋	両側面取り。表面に弱い研磨。	488	306	
373	磨石	Dd-48G	完形	18.8	6.0	4.9	734.4	粗安	両側面取り。表面に弱い研磨・敲打。両端に敲打。	306		
374	磨石	41住	ほぼ完	14.2	9.5	5.3	810.9	グイ	盤状の凹み。右側面取り。表面に研磨・敲打。	307		
375	磨石	43住	完形	13.6	9.7	5.8	1081.8	砂岩	盤状の凹み。表面に研磨。	307		
376	磨石	67住	完形	12.7	9.1	4.5	790.9	変安	盤状の凹み。表面に研磨面、右側面取り。	488	307	
377	磨石	59住	完形	13.4	4.1	3.2	236.6	グイ	棒状の凹み。表面に弱い研磨、両端に敲打。	307		
378	磨石	4溝	完形	13.1	11.3	5.0	1050.1	粗安	盤状の凹み。表面に弱い研磨、両端・両側敲打。	307		

## 第8節 遺構外出土遺物

No	器種	出土位置	残存状況	計測値 (cm・g)				石材名	特徴	図No	PLNo
				長さ	幅	厚さ	重量				
379	磨石	De-53G	完形	14.5	9.1	4.5	862.9	デイ	右側面取り。表面研磨、両端に敲打痕。		307
380	磨石	67住	ほぼ完	13.0	8.8	6.0	1044.0	粗安	盤状の円盤。表裏に研磨面。右面を面取り。	488	307
381	磨石	29住	一部欠	14.2	5.2	3.6	444.9	粗安	盤状の円盤。表面に弱い研磨、両側に敲打痕。		307
382	磨石	20住	完形	11.5	9.5	4.9	740.8	粗安	円盤状の円盤。表裏に研磨面。上端に敲打痕。	488	307
383	磨石	36住	完形	11.6	8.3	6.7	1059.5	粗安	両面を面取り。表裏に研磨面。右側に弱い研磨。	488	307
384	磨石	Df-52G	完形	13.7	10.2	5.0	1079.0	粗安	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		307
385	磨石	Df-48G	一部欠	15.1	6.4	4.6	648.0	粗安	棒状の円盤。表裏に研磨・敲打痕。上端・両側敲打痕。		307
386	磨石	40住	一部欠	11.3	8.0	3.9	435.4	珪頁	盤状の円盤。表面非常に強い研磨。裏面研磨・敲打痕。		307
387	磨石	56住	完形	7.7	9.5	5.1	549.5	粗安	盤状の円盤。表裏に研磨・敲打痕。両側に敲打痕。		307
388	磨石	Dg-46G	完形	11.6	7.9	5.3	739.1	粗安	両側面取り。表面研磨・敲打痕。裏面・両端敲打痕。		307
389	磨石	4溝	完形	13.3	7.6	4.3	556.8	デイ	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		307
390	磨石	692土	完形	11.2	9.0	4.6	704.6	粗安	両側面取り。表裏に研磨面。	489	307
391	磨石	De-42G	一部欠	12.1	8.3	5.0	777.4	粗安	盤状の円盤。表裏研磨・敲打、左側敲打、右側一部欠。		307
392	磨石	Df-49G	完形	12.2	4.8	4.3	525.5	流紋	両側面取り。表裏弱い研磨。裏面・両端敲打。		307
393	磨石	Dh-45G	完形	7.5	2.6	2.5	61.8	泥岩	棒状の円盤。ほぼ全面に研磨面。		307
394	磨石	Dh-50G	完形	10.7	10.2	9.5	1501.5	粗安	球状の円盤。ほぼ全面に弱い研磨。		307
395	磨石	Dh-47G	完形	11.1	10.4	8.6	1283.0	粗安	円盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		307
396	磨石	63住	完形	10.6	9.2	4.9	594.0	粗安	円盤状の円盤。表裏に研磨面。	489	307
397	磨石	Dd-50G	完形	10.7	5.2	3.4	264.5	珪頁	盤状の円盤。表面に研磨・敲打痕。		307
398	磨石	47住	1/2	9.3	9.2	6.5	832.5	粗安	両面を面取り、弱い研磨。両面に研磨面。	489	307
399	磨石	De-43G	完形	9.9	10.1	5.0	688.9	粗安	円盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		307
400	磨石	75住	完形	8.7	7.4	4.2	316.2	粗安	盤状の円盤。表裏に研磨面。		307
401	磨石	Dg-48G	ほぼ完	10.8	7.0	2.5	241.3	粗安	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		307
402	磨石	Df-50G	完形	8.8	7.8	5.6	521.6	デイ	円盤状の円盤。両面に弱い研磨。		307
403	磨石	36住	ほぼ完	8.1	7.2	6.2	407.2	デイ	円盤状の円盤。表面研磨。裏面風化によりかなり割落。		307
404	磨石	5溝	完形	8.6	8.3	6.7	607.0	デイ	球状の円盤。表裏に弱い研磨。		307
405	磨石	Df-46G	完形	9.8	8.1	4.1	511.1	粗安	盤状の円盤。表裏に弱い研磨・敲打痕。両側に敲打痕。		307
406	磨石	870土	完形	11.2	8.6	4.1	525.1	粗安	両側面取り。表裏に研磨面。両端敲打による割離。	489	308
407	磨石	53住	ほぼ完	11.5	7.5	4.6	533.4	粗安	盤状の円盤。左側を面取り。表裏に研磨・敲打痕。	489	308
408	磨石	De-53G	完形	11.7	6.1	4.7	523.7	粗安	棒状の円盤。表裏研磨・敲打。両側・両端敲打痕。		308
409	磨石	Df-51G	完形	10.3	6.0	4.5	415.6	粗安	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。		308
410	磨石	Dd-48G	完形	11.3	5.9	2.7	267.7	砂岩	盤状の円盤。表裏に弱い研磨。両端に敲打痕。		308
411	磨石	47住	完形	8.2	7.2	4.7	366.3	デイ	円盤状の円盤。表面に研磨・敲打痕。裏面に研磨。	489	308
412	磨石	355土	完形	9.2	7.4	4.9	446.6	デイ	盤状の円盤。表裏に研磨面。表面・両端・右側敲打痕。		308
413	磨石	55住	完形	9.5	6.8	4.1	426.0	粗安	両側を面取り。表裏に研磨面。表面・両端に敲打痕。	490	308
414	磨石	5溝	完形	9.5	4.5	3.1	170.4	流紋	棒状の円盤。表面に弱い研磨・敲打痕。下端に敲打痕。		308
415	磨石	Df-48G	完形	6.9	6.4	4.9	331.1	粗安	円盤状の円盤。全面に研磨。		308
416	磨石	Dg-48G	一部欠	7.1	6.9	5.0	278.8	粗安	円盤状の円盤。表裏に研磨面。両端に敲打痕。		308
417	磨石	Dg-56G	完形	7.1	6.8	1.9	137.5	砂岩	円盤状の円盤。表裏に弱い研磨・敲打痕。		308
418	磨石	Dg-48G	完形	7.0	5.8	4.1	211.5	デイ	盤状の円盤。表裏に研磨。両端に敲打痕。		308
419	磨石	5溝	完形	7.1	5.7	4.7	246.1	砂岩	盤状の円盤。表裏に研磨面。両端敲打痕。		308
420	磨石	Dd-50G	完形	5.3	4.2	1.0	28.0	珪頁	円盤状の円盤。表裏・両面に研磨面。		308
421	磨石	Dh-46G	完形	6.7	5.9	5.7	322.1	粗安	球状の円盤。ほぼ全面に弱い研磨。		308
422	磨石	4溝	完形	7.0	6.4	1.9	118.3	変安	円盤状の円盤。表面に研磨・溝・線状痕。裏面に溝。	490	308
423	磨石	Dd-48G	完形	5.4	5.1	1.8	56.3	粗安	円盤状の円盤。裏に弱い研磨。		308
424	磨石	Dd-48G	完形	6.8	4.0	4.3	169.6	デイ	棒状の円盤。表面・両端に敲打痕。		308
425	磨石	Dd-50G	完形	3.8	3.2	3.3	60.6	砂岩	球状の円盤。全面に弱い研磨。		308
426	磨石	5溝	一部欠	6.0	4.1	0.8	16.6	泥岩	薄い盤状の円盤。表・裏面研磨。線状痕。裏面欠損。	490	308
427	石皿	36住	一部欠	32.1	25.2	5.5	657.0	緑片	皿部分内面使用により平滑。裏面に大小の凹み。	490	308
428	石皿	Dg-44G	2/3	49.3	19.7	7.8	8500.0	緑片	細長い楕円形。表面皿状にくぼみ。裏面にも使用面。	491	308
429	石皿	20住	1/2	30.3	21.5	10.9	8500.0	砂岩	盤状の円盤。表面浅く皿状にくぼみ。裏面に凹み。	492	308
430	石皿	67住	1/4	15.5	27.2	5.0	2515.0	砂岩	表面浅くくぼみ研磨面あり。裏面に凹み3個。	490	309
431	石皿	41住	破片	30.7	8.5	5.7	1877.9	緑片	皿部分使用により平滑。裏面に大小の凹み。	492	309
432	石皿	14住	完形	25.6	19.5	6.1	5950.0	粗安	自然礫の形状を生かす表面に浅い皿部分作る。	491	309
433	石皿	87住	1/4	24.0	17.0	6.9	3900.0	緑片	石皿破片。内面は使用により平滑。裏面に大小の凹み。	492	309
434	石皿	24住	1/3	28.3	17.4	9.7	5040.0	粗安	丁字に形作られ皿部分の埋埋面。側面に弧状の浅い溝。	493	309
435	石皿	裏掘	1/3	24.7	12.6	4.7	1702.7	緑片	皿面内面使用により平滑。表裏に大小の凹み。	493	309
436	石皿	4溝	1/4	26.4	19.5	5.9	4006.5	緑片	側面敲打により整形。破損により形状不明。	492	309
437	石皿	23住	1/2	26.7	16.2	3.6	2160.0	緑片	盤状の重円盤。表面ほぼ全面が研磨される。	493	309
438	多孔	59住	1/3	17.5	13.7	7.9	1433.9	凝砂	盤状の重円盤。裏面に凹み。		310



## 第2章 検出された遺構と遺物

No.	器種	出位 土置	残状 存況	計測値 (cm・g)				石材名	特 徴	図No.	PLNo.
				長さ	幅	厚さ	重量				
439	多孔	Df-44G	完形	18.0	10.9	4.3	1151.7	砂岩	盤状の垂円盤。表裏に凹み各1個。		310
440	多孔	24住	1/2	26.2	16.3	9.5	4320.0	砂岩	盤状の角盤。表裏に大小の凹み。		310
441	多孔	26住	完形	15.7	13.0	7.0	2002.6	砂岩	盤状の円盤。表面3、裏面1個の凹み。表裏に敲打痕。		310
442	多孔	1溝	完形	23.1	7.9	6.5	1971.1	緑片	棒状の円盤。表裏に凹み。	494	310
443	多孔	26住	完形	30.7	8.7	7.6	2200.0	粗安	棒状の円盤。表面に凹み。		310
444	磁石	5溝	1/2	8.0	6.0	4.9	380.3	磁沢	角柱状に整形。表面・両側に使用面。裏面剝離痕残す。	494	310
445	磁石	Dh-57G	完形	9.4	6.6	2.4	160.2	デイ	表裏・両側に使用面。裏面ほとんど剥落。		310
446	台石	24住	一部欠	33.8	11.7	7.6	4560.0	デイ	盤状の円盤。裏面熱により大きく剥落。		310
447	紡錘	30住	2/3	4.4	4.5	1.9	38.3	磁沢	全面研磨して仕上げ。断面長方形状。		310

土坑出土石器器種組成表

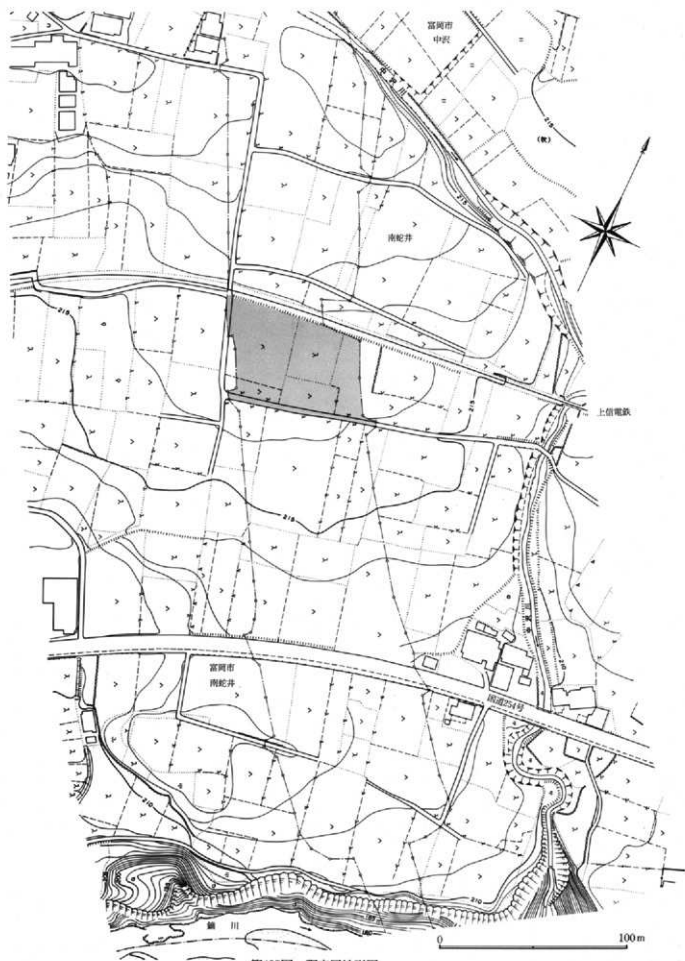
器種	石鏢	石鏢	楔	石匙	*1	SS	打斧	磨斧	二次	微細	石核	原石	*2	石鏢	石棒	凹石	敲石	磨石	石皿
数量	14	22	19	5	1	43	271	9	236	159	162	3	1	2	6	35	86	136	19
器種	多孔	磁石	台石	碑器	剥片														
数量	20	19	18	1	1742	*1: 異形石器 *2: 「の」字状石製品													



遺構外石器器種組成表

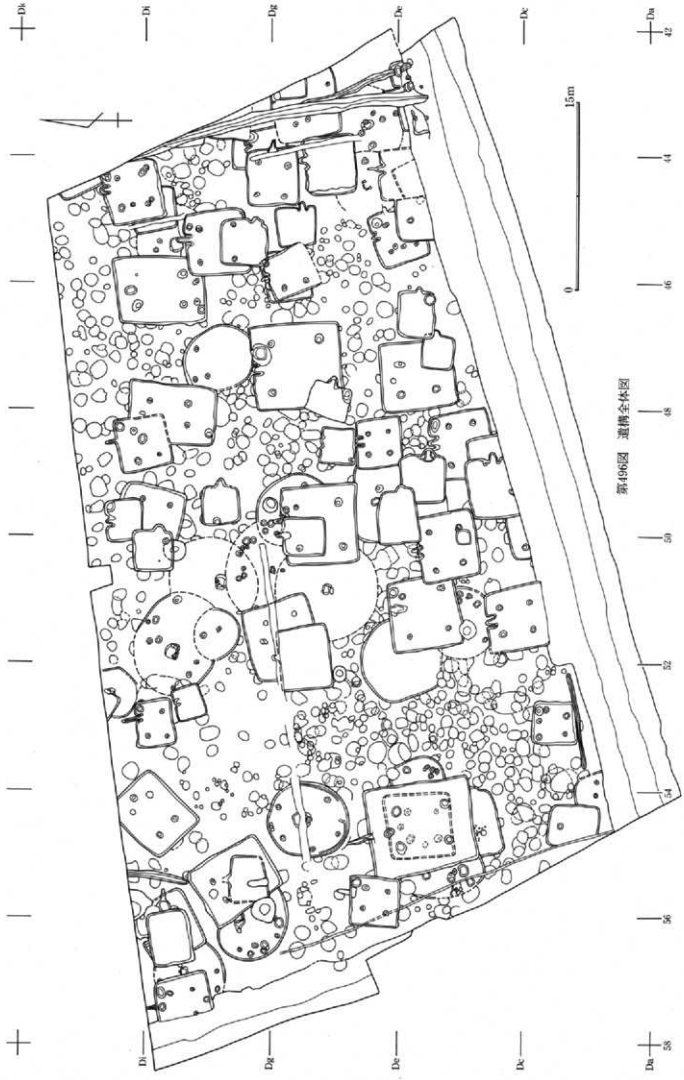
器種	石鏢	尖頭	石鏢	ES	楔	石匙	SS	打斧	石鏢	磨斧	二次	微細	石核	原石	石棒	石鏢	凹石	敲石	磨石
数量	47	1	13	1	84	8	61	523	12	50	945	622	550	6	2	1	36	73	126
器種	石皿	多孔	磁石	台石	碑器	紡錘	剥片												
数量	21	8	7	5	1	1	6369												





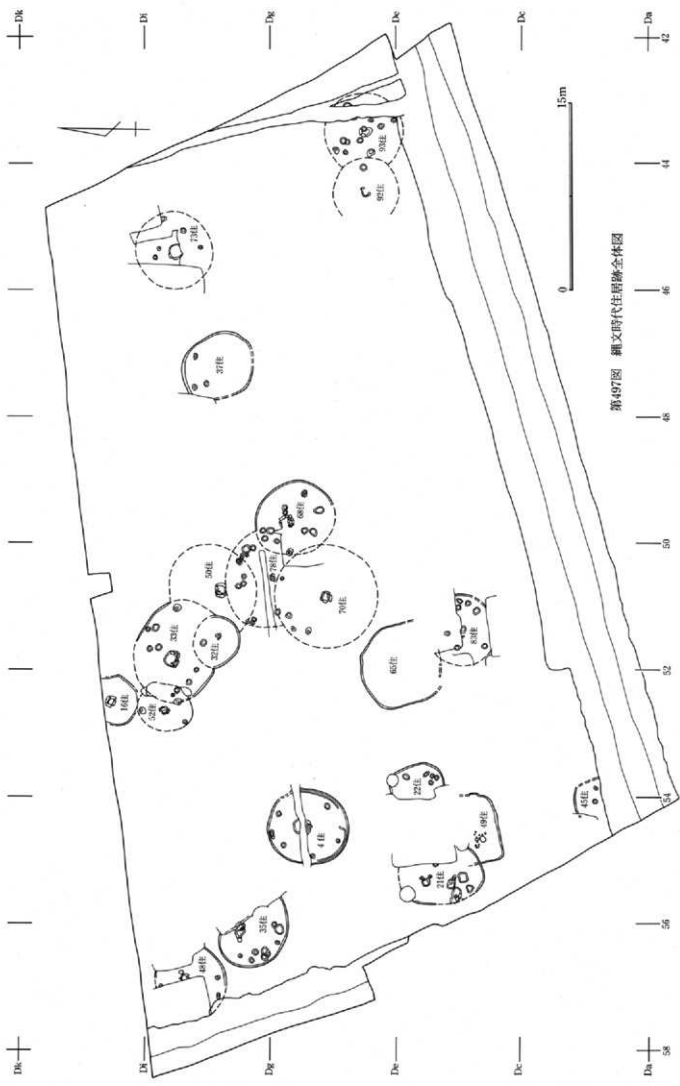
第495図 調査区地形図



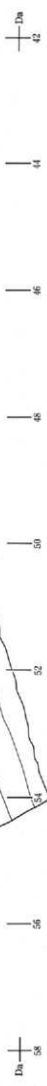


第496圖 遺構全体図

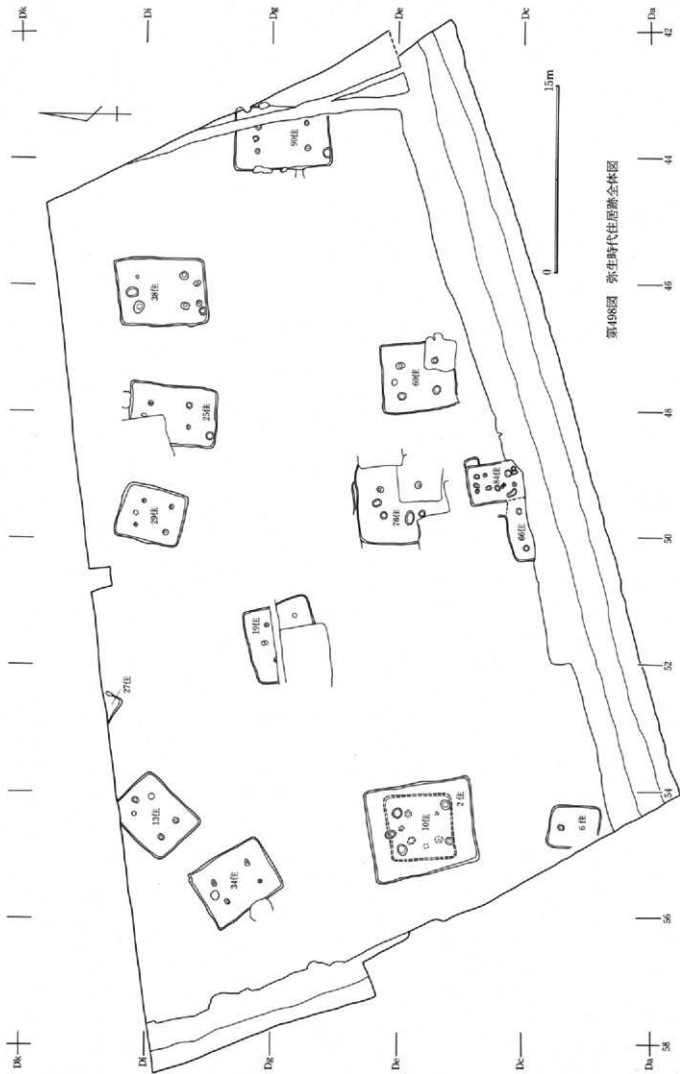




第497图 縄文時代の住居跡全体図





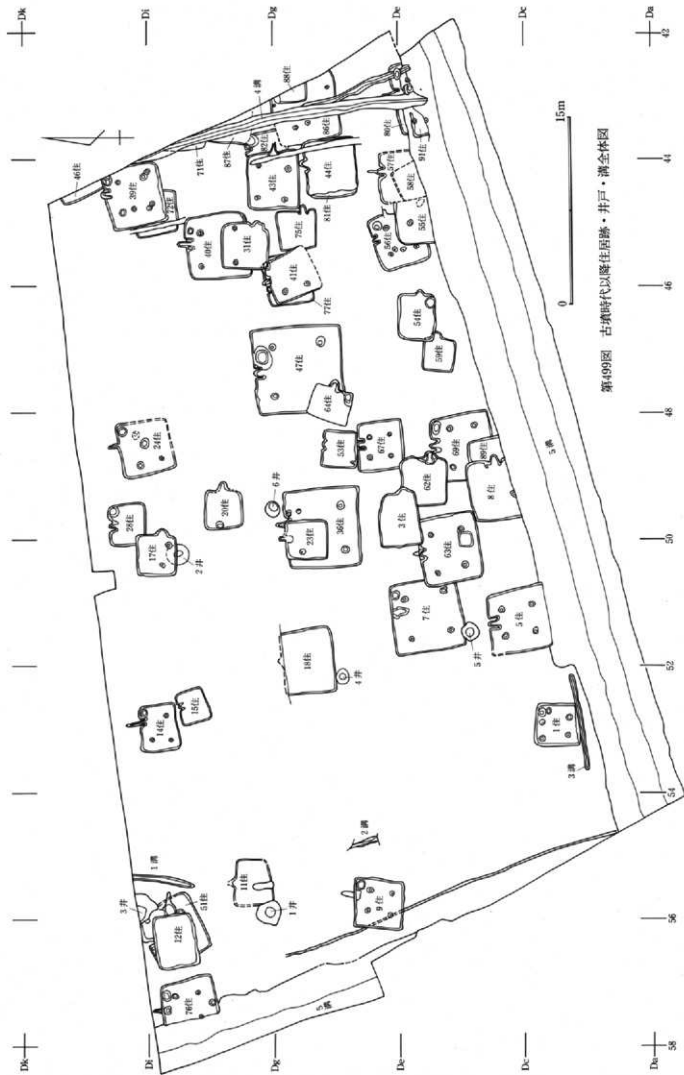


第498図 弥生時代住居跡全体図

58 56 54 52 50 48 46 44 42

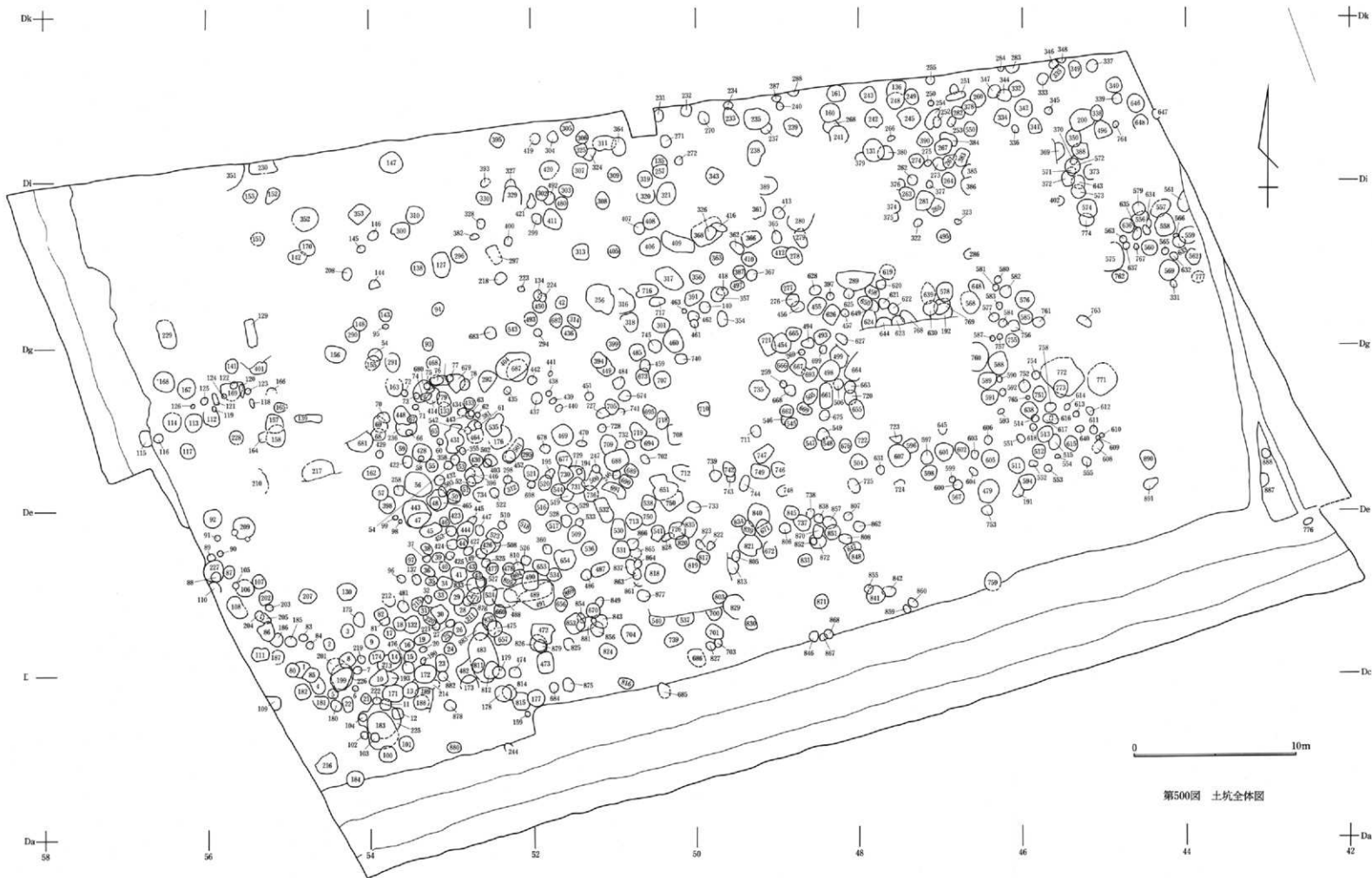






第199図 古墳時代以降住居跡・井戸・溝全体図





第500号 土坑全体图





第501図 Pit 全体図



付 編





## 南蛇井増光寺遺跡の黒曜石の分析

立教大学理学部 鈴木正男

## 〔はじめに〕

南蛇井増光寺遺跡から出土した199点の黒曜石について黒曜石分析を行なった。その結果をここに報告する。

黒曜石は、 $\text{SiO}_2$ に富む溶岩が急冷して生じる天然ガラスであり、その産出地は限られている。黒曜石は先史時代に石器製作のための石材として運搬され交易された。

黒曜石分析は、黒曜石の産地推定と水和層年代測定からなる。すなわち、製作技法と形式、使用痕をはじめとする黒曜石の多様な考古学的属性のうち二つ、運搬あるいは交易による移動の方向と距離（空間系）とそれが行われた年代（時間系）を同時に明らかにする。

遺跡出土黒曜石の原産地は、熱中性子放射化分析法、X線蛍光分析法、フィッシュントラック年代測定法などによって、原産地と遺跡出土の黒曜石の化学成分や噴出年代を測定し比較することによって推定される。ここでは原産地を熱中性子放射化分析と判別分析(Suzuki & Tomura, 1983; Suzuki et al., 1984a, b)によって推定し、その年代を黒曜石水和層厚測定によって推定した。

## 〔熱中性子放射化分析〕

産地推定には、黒曜石の産地内で均質かつ産地間では差がある特徴をとらえることによって行われる。また、そのために用いる機器によっても異なる。

X線蛍光分析法ではケイ素(Si)、チタン(Ti)、アルミニウム(Al)、鉄(Fe)、マグネシウム(Mg)、カルシウム(Ca)、ナトリウム(Na)、カリウム(K)、マンガン(Mn)、ストロンチウム(Sr)、ルビジウム(Rb)などが測定できる。

熱中性子放射化分析を用いるとイースター島の黒曜石では、ヒ素(As)、バリウム(Ba)、セリウム(Ce)、コバルト(Co)、クロム(Cr)、セシウム(Cs)、ユーロピウム(Eu)、鉄(Fe)、ハフニウム(Hf)、ランタン(La)、ルテチウム(Lu)、ナトリウム(Na)、ネオディウム(Nd)、ルビジウム(Rb)、アンチモン(Sb)、スカンジウム(Sc)、サマリウム(Sm)、タンタル(Ta)、テルビウム(Tb)、トリウム(Th)、ウラン(U)、イッテルビウム(Yb)、亜鉛(Zn)、ジルコニウム(Zr)などが観察され産地推定に利用できる。

種々の核種に熱中性子を照射するとそれぞれの核種は放射化され、それぞれの核種に固有のエネルギーの $\gamma$ 線を放出する。放射化された核種はそれぞれに固有の半減期で壊変する。したがって、冷却期間を調節することによって、産地の判別分析に有効な核種の $\gamma$ 線を選択的に測定することができる。

試料の各元素の含有量は、①試料に、多種類の元素の含有量が知られている標準試料と同時に熱中性子を照射し、② $\gamma$ 線を計数し、③試料と標準試料の $\gamma$ 線のカウント数比、重量比、測定開始時間の差に起因する変動を補正することによって計算される。

## 付 編

実際の操作は、以下のとおりである。まず、ダイヤモンドカッターを用いて、黒曜石試料の薄片を切り出し、その重量を化学天秤で測り、ポリ袋に封入する。これを標準試料とともに照射キャプセルに入れ、立教大学原子力研究所 TRIGA II 型原子炉の回転試料機 (RSR) の位置に挿入して、出力100kWで12時間熱中性子を照射する。対照する標準試料は NBS278 (Obsidian Rock) である。

約10日間冷却した後、γ線スペクトルを1000~3000秒計数し、標準試料との比較から、前掲の24元素中、関東・中部地域の産地推定に有効なサマリウム (Sm)、ウラン (U)、トリウム (Th)、ハフニウム (Hf)、スカンジウム (Sc)、鉄 (Fe)、ランタン (La) の7元素の含有量を測定した。

黒曜石の産地の判別には、日本全国30カ所を超える黒曜石原産地のそれぞれ100点の測定値に基づき、判別分析を用いて行った。その結果は、別表に示した。

南蛇井増光寺遺跡から出土した199点の黒曜石試料の分析結果を表に示した。星ヶ塔産167点、和田峠産23点、男女倉産7点、神津島産1点、不明1点 (Na166) である。

### 【黒曜石水層年代測定法】

下表に示したように年代測定法には絶対年代測定法と相対年代測定法がある。黒曜石水層年代測定法は絶対年代測定法に含められるが、地中に埋設している間に石器製作時に生じた新鮮な表面から水が内部に拡散して形成する水層の厚さが時間の経過とともに増加することを用いている。

拡散は化学変化であるから温度（ここでは地温：効果水と温度）の影響を受ける。過去に約2万年前前後の最終氷期最大亜氷期や縄文海進期の温暖な時期があったことが知られている。この結果、黒曜石水層年代はある年代範囲で実際の時間経過よりも短くあるいは長く表現されることになる。ただし、石器製作時から現在までの累積的な温度変化のもとで形成されるから、古温度変化の変動幅がそのまま直接水層形成に作用するわけではない。

黒曜石水層法で測定される年代には、つぎのようなものがある。

- ① 黒曜石形成年代
- ② 黒曜石剥落年代—たとえば露頭において角柱状に剥落しているもの
- ③ 石器製作年代
- ④ 再使用年代
- ⑤ その他偶発的な剥離年代

遺跡から出土した黒曜石の場合には、①、②、④、⑤は離散値をとることが多い。

このように考えると、黒曜石水層法による年代の利用の仕方には、

- ① 遺跡の内部構造の解析と確認
- ② 地域内の社会構造の時間的変遷解明の補助
- ③ 地域間の社会関係の時間的変遷解明の補助

黒曜石の水層の厚さ ( $L$ :  $\mu\text{m}$ ) と、経過した年代 ( $A$ :  $a$ ) との間には、次の関係がある。

## 年代測定法の種類

測定法の種類	対象試料の種類	測定年代範囲
【絶対年代測定法：壊変定数・平衡定数・速度を利用した方法】 【放射性核種による方法】		
〈閉鎖系試料〉		
カリウム・アルゴン Potassium-argon	溶岩・火砕流堆積物	$10^3 \sim 5 \times 10^6$
フィッショントラック Fission Track	タフ・溶岩・火砕流堆積物・ガラス	$10^3 \sim 3 \times 10^6$
放射線性炭素 Radiocarbon	生物遺体	$0 \sim 6 \times 10^4$
〈閉鎖/開放系試料〉		
ウランシリーズ U-series	溶岩・火砕流堆積物・タフ・化石骨 珊瑚・石灰質堆積物・深海底堆積物	$10^4 \sim 3 \times 10^8$
〈開放系試料〉		
熱ルミネッセンス Thermoluminescence	タフ・貝化石・土器	$10^3 \sim 5 \times 10^5$
電子スピニング共鳴 Electron Spin Resonance	鍾乳石・タフ・断層・氷河	$10^3 \sim 3 \times 10^6$
【化学変化を利用した方法】		
ラセミ化 Racemization	化石骨・微化石・貝	$10^3 \sim 5 \times 10^6$
黒曜石水合層 Obsidian Hydration	黒曜石	$10^3 \sim 3 \times 10^4$
【相対年代測定法：設定された標準との比較による方法】		
古(考古)地磁気 Palaeo-/Archaeo-magnetism	炉・窯跡・土器・陶器・堆積層	
火山灰層位学 Tephrostratigraphy	火山灰	
微化石層序学 Micropalaeontology	深海底コア	
哺乳動物化石 Palaeontology	動物化石	
花粉分析 Pollen Analysis	湖底堆積物・泥炭	
形(型)式学 Typology	土器・石器	
年輪年代学 Dendrochronology	木材	
水縞粘土 Varved Clay	水縞粘土	$10^3 \sim 10^4$
化学分析 Chemical Analysis	化石・鉱物・ガラス	

$$A = 1000 \times \left\{ \frac{L^2}{K \cdot kr} \right\}$$

ここに、 $k$  は効果水和温度 ( $EHT$ ) が一様と見なされる地域で設定され、かつ適用される水和速度  $\left( \frac{\mu\text{m}^2}{1000\text{a}} \right)$  である。

関東地方においては、この値は、すでに野川遺跡などを基準にして、次のように設定されている (Suzuki, 1973)。

産地・露頭	WADATOGE	HOSHIGAT	KOZUSHIM	HATAJUKU
水和速度	7.89	5.13	2.69	0.28

HOSHIGAT……HOSHIGATO, OMEGURA, YATSUGATAKE

また、水和速度は気温 (あるいは効果水和温度) によって左右される。この場合は水和速度の補正值 ( $kr$ ) を用いる。補正值  $kr$  は、東京の気温を  $K_T$  (15.3°C、288.3°K)、遺跡の気温を  $K$  として、次式を用いて算出される (Suzuki, 1973)。

$$kr = \exp \left\{ \frac{K - K_T}{K \cdot K_T} \right\} \cdot 8.9 \times 10^3$$

この遺跡の補正值は、前橋と同じ0.88を用いた。

水和速度の推定方法で現在用いられているものには、つぎの2つのものがある。

- ① 検量線法—焼けた黒曜石のフィッシュトラック年代 (あるいはC-14年代) と気温による補正值
- ② 直接法—マイクロアクターを用いた個々の遺跡出土黒曜石の水和促進実験による水和速度の直接測定と遺跡の地温の直接測定 (1年間; 深さ10cm、25cm、50cm、1m、2m……2mを超えると地温の変化は小さい)

ここでは、①の検量線法によった。

実際の試料の調整は、黒曜石の剥離面に直交して切り出した小片平均約20個を、エポフォームの試料枠に入れ、エポキシ系樹脂エポフィックスと硬化剤を容積比8:1に混合した。硬化完了後、通常の手順にしたがって、厚さ約200 $\mu\text{m}$ 程度の薄片に仕上げた。これを、光学顕微鏡約1,000倍で透過光観察し、その水和層の厚さをビデオプリンターのプリント上で計測した (実測倍率2,517倍)。

#### [測定結果について]

黒曜石水和層年代測定の結果は試料番号順および産地・年代順にわけて別表に示した。

結果について要約すると、星ヶ塔産黒曜石は約10,000年前 (No133) から3,700年前 (No176) まで連続的に用いられている。男女倉産黒曜石は約7,500年前 (No090) から3,900年前 (No099) まで、和田峠産黒曜石は約10,000年前 (No049) から3,200年前 (No100) まで連続的に使用されていたとみられる。

1万年前を超える年代については、星ヶ塔産で約17,500年前～11,000年前 (No050、177、109、191、042、063、044) の7点の離散値が観察された。

さらに、3万年前を超える黒曜石原石がもっていたと思われる水和層には星ヶ塔産で、約220,000年前～70,000年前 (No012、054、038、065、113、004) の6点、和田峠産で約45,000年前のもの1点が観察された。

なお、№179はただ1点神津島産と判定されたが、再度産地推定を行って確認する必要がある。

#### 参考文献

- Suzuki, M., 1973: Chronology of prehistoric human activity in Kanto, Japan-Part I. J. Fac. Sci., Univ. Tokyo, Sec. V (Anthropology), Vol. IV, 241-318.
- Suzuki, M. and Tomura, K., 1983: Basic data for identifying the geologic source of archaeological obsidian by activation analysis and discriminant analysis. St. Paul's Review of Science, 4, 99-110.
- Suzuki, M., Kanayama, Y., Aoki, Y., and Tomura, K., 1984a: Intrasite obsidian analysis of the Hashimoto site, Sagami-hara-shi, Kanagawa-ken, Japan. St. Paul's Review of Science, 4, 121-129.
- Suzuki, M., Kanayama, Y., Ono, A., Tsurumaru, T., Oda, S., and Tomura, K., 1984b: Obsidian analysis: 1974-1984. St. Paul's Review of Science, 4, 131-140.

## 付 録

## 南蛇井増光寺遺跡の黒曜石分析結果

№	Sm	U	Th	Hf	Sc	Fe	La	SASZ	水和層厚	試料年代	出土遺構
3	7.97	7.96	26.6	4.37	5.09	0.521	28.7	WADATOGE	7.4	7,675	182号土坑
4	6.00	3.76	11.6	4.15	3.19	0.513	18.6	HOSHIGAT	18.0	70,975	#
5	5.73	3.48	11.2	3.30	3.24	0.436	17.2	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
6	5.74	4.00	11.1	3.13	3.05	0.443	18.3	HOSHIGAT	5.5	6,700	#
7	5.64	3.56	11.0	3.50	3.12	0.522	18.4	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
8	5.73	3.36	11.2	2.87	3.15	0.430	18.2	HOSHIGAT	5.4	6,222	#
9	5.61	3.33	11.3	2.99	2.97	0.405	18.2	HOSHIGAT	6.1	8,242	#
10	6.01	5.25	19.7	3.38	3.51	0.583	30.0	OMEGURA	5.8	7,196	#
11	5.87	3.71	11.9	3.50	3.05	0.492	17.9	HOSHIGAT	4.3	3,907	#
12	5.47	3.83	10.6	3.23	2.89	0.455	16.0	HOSHIGAT	32.3	229,673	#
13	5.52	3.91	10.7	3.23	2.97	0.488	16.6	HOSHIGAT	5.9	7,710	#
14	6.99	7.61	26.4	4.18	4.46	0.640	30.7	WADATOGE	5.7	4,679	#
15	7.65	9.00	30.1	4.41	5.02	0.612	31.7	WADATOGE	5.6	4,516	#
16	7.42	9.42	30.4	4.12	5.15	0.573	24.4	WADATOGE	4.8	3,181	#
17	5.76	4.38	10.8	3.35	3.05	0.533	18.2	HOSHIGAT	4.3	3,907	#
18	5.53	4.08	10.6	2.76	2.80	0.410	16.6	HOSHIGAT	4.4	4,288	#
19	7.36	8.58	28.9	4.80	4.65	0.593	29.8	WADATOGE	5.9	5,013	#
20	5.82	4.16	11.3	3.05	3.04	0.485	17.8	HOSHIGAT	6.7	9,943	#
21	5.69	3.52	11.0	3.35	3.04	0.473	16.8	HOSHIGAT	4.6	4,687	#
22	5.90	4.03	11.4	3.03	3.13	0.514	17.8	HOSHIGAT	4.7	4,893	#
23	5.88	3.88	10.8	3.60	3.12	0.410	17.5	HOSHIGAT	5.5	6,700	#
24	5.91	3.79	11.4	3.54	3.28	0.472	18.6	HOSHIGAT	6.3	8,791	#
25	6.32	4.65	12.2	3.32	3.33	0.548	18.9	HOSHIGAT	5.8	7,451	#
26	5.65	3.15	11.2	3.24	3.07	0.481	17.9	HOSHIGAT	5.1	5,761	#
27	5.81	3.67	10.6	3.27	3.13	0.507	17.3	HOSHIGAT	5.4	6,222	#
28	5.58	3.95	11.0	3.22	2.92	0.434	17.3	HOSHIGAT	5.4	6,222	#
29	5.64	3.94	10.9	3.03	3.05	0.435	17.3	HOSHIGAT	5.0	5,318	#
30	5.47	4.20	10.5	2.95	3.06	0.436	17.9	HOSHIGAT	5.9	7,451	#
31	5.69	4.14	10.8	2.72	3.10	0.527	19.3	HOSHIGAT	6.1	8,242	#
32	5.60	3.88	10.5	3.15	3.09	0.455	16.1	HOSHIGAT	5.7	6,946	#
33	5.47	3.58	10.4	3.39	2.92	0.338	16.3	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
34	5.61	3.80	11.0	2.91	2.99	0.470	17.7	HOSHIGAT	5.6	6,700	#
35	5.52	3.48	10.7	2.86	2.97	0.385	16.5	HOSHIGAT	4.6	4,485	#
36	5.40	3.48	10.5	3.10	3.07	0.437	17.5	HOSHIGAT	5.7	6,946	#
37	5.90	4.43	11.0	3.46	3.05	0.458	18.1	HOSHIGAT	6.0	7,974	#
38	5.53	3.37	10.9	3.27	3.02	0.494	17.6	HOSHIGAT	29.4	190,167	#
39	5.76	3.81	11.5	3.66	3.11	0.509	17.8	HOSHIGAT			#
40	5.48	3.88	10.1	3.60	3.06	0.498	17.3	HOSHIGAT			#
41	5.71	3.52	11.2	3.63	3.00	0.451	17.4	HOSHIGAT	4.5	4,288	#
42	5.63	3.46	11.1	3.35	3.08	0.407	16.3	HOSHIGAT	7.4	11,804	#
43	5.97	4.10	11.6	3.41	3.07	0.503	19.7	HOSHIGAT	4.5	4,288	#
44	5.46	3.22	10.5	2.91	2.92	0.353	16.2	HOSHIGAT	7.1	11,196	#
45	5.79	3.87	10.6	3.06	3.02	0.426	18.4	HOSHIGAT	4.3	3,907	#
46	5.61	3.13	11.1	3.28	2.90	0.417	17.6	HOSHIGAT			#
47	5.71	4.31	11.3	3.53	3.19	0.461	17.6	HOSHIGAT	5.8	7,451	#
48	5.45	3.26	10.9	3.05	3.01	0.492	16.7	HOSHIGAT	5.1	5,761	#
49	8.01	9.01	29.6	3.91	5.37	0.437	25.5	WADATOGE	8.5	10,182	#
50	5.55	4.31	10.7	3.59	3.10	0.490	17.0	HOSHIGAT	8.9	17,546	#
51	6.50	5.85	13.1	3.44	3.45	0.562	17.6	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
52	6.17	4.60	11.6	4.21	3.26	0.500	18.0	HOSHIGAT	5.9	7,710	#
53	6.38	4.19	12.1	4.27	3.26	0.502	17.8	HOSHIGAT	5.2	5,989	193号土坑
54	6.44	4.39	12.9	3.81	3.28	0.536	18.2	HOSHIGAT	30.0	199,362	#
55	5.57	4.21	11.3	3.86	3.17	0.406	15.5	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
56	6.03	3.96	10.9	3.26	3.29	0.496	17.2	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
57	6.66	4.95	12.7	3.79	3.56	0.527	18.7	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
58	6.10	5.04	12.1	3.89	3.20	0.477	15.5	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
59	7.08	4.51	13.5	4.16	4.02	0.630	18.8	HOSHIGAT	5.4	6,459	#
60	6.23	3.73	12.2	4.48	3.37	0.607	17.2	HOSHIGAT	5.2	5,989	#
61	6.06	3.98	12.0	2.80	3.02	0.502	18.7	HOSHIGAT			#
62	6.22	4.05	11.5	3.74	3.23	0.520	18.5	HOSHIGAT	5.3	6,222	#

## 南蛇井増光寺遺跡の黒曜石の分析

No	Sm	U	Th	Hf	Sc	Fe	La	SAS?	水層厚	試料年代	出土遺構
63	6.38	4.41	11.9	3.52	3.35	0.596	16.6	HOSHIGAT	7.4	11,804	193号土坑
64	6.06	4.05	11.5	3.55	3.28	0.582	16.9	HOSHIGAT	5.2	5,989	#
65	6.11	3.98	11.7	4.03	3.44	0.455	17.8	HOSHIGAT	24.5	131,880	#
66	6.16	4.85	11.7	3.38	3.27	0.506	18.2	HOSHIGAT	4.9	5,318	#
67	6.53	4.75	12.7	4.11	3.31	0.582	18.1	HOSHIGAT	4.5	4,288	#
68	6.42	4.58	12.0	3.91	3.34	0.556	18.3	HOSHIGAT	5.2	5,989	#
69	6.42	4.99	11.9	3.22	3.37	0.474	16.7	HOSHIGAT	5.5	6,700	#
70	5.91	3.92	11.7	3.96	3.08	0.530	15.8	HOSHIGAT	5.2	5,989	#
71	7.39	6.93	27.0	3.60	4.56	0.634	31.1	WADATOGE	6.9	6,857	#
72	7.87	8.23	30.4	3.91	4.82	0.596	32.3	WADATOGE	5.8	4,845	460号土坑
73	5.98	2.82	11.6	3.70	3.35	0.543	16.8	HOSHIGAT	5.1	5,761	#
74	6.76	5.37	25.0	4.68	4.38	0.722	27.7	OMEGURA	5.5	6,700	#
75	7.94	8.34	29.7	4.92	4.99	0.675	31.4	WADATOGE	17.8	45,121	#
76	6.09	3.62	11.7	3.36	3.20	0.480	17.8	HOSHIGAT	5.5	6,459	#
77	5.46	3.15	10.7	3.18	2.83	0.494	17.2	HOSHIGAT	6.1	8,242	#
78	5.64	3.59	10.6	3.08	2.93	0.405	15.3	HOSHIGAT	6.6	9,358	#
79	5.60	4.28	10.7	3.61	3.10	0.402	15.4	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
80	6.09	3.06	11.1	3.26	2.91	0.427	19.9	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
81	6.32	3.90	12.0	3.56	3.24	0.591	17.4	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
82	7.61	8.58	30.6	4.98	5.11	0.619	27.5	WADATOGE	6.3	5,716	#
83	7.87	8.33	27.5	4.38	4.39	0.665	32.6	WADATOGE	4.8	3,318	#
84	7.08	7.75	29.0	4.56	4.75	0.650	28.6	WADATOGE	6.3	5,716	#
85	6.11	3.51	12.1	3.47	3.14	0.486	17.8	HOSHIGAT	5.6	6,946	#
86	7.70	7.03	28.7	4.63	4.39	0.689	31.8	WADATOGE	5.6	4,516	#
87	7.12	7.15	25.7	4.74	4.06	0.736	33.0	OMEGURA	5.4	6,222	#
88	6.49	6.08	23.1	4.48	3.89	0.628	30.0	OMEGURA	5.4	6,222	#
89	6.01	4.17	11.0	3.14	3.24	0.493	18.7	HOSHIGAT	5.7	7,196	#
90	6.89	8.25	23.9	4.13	4.32	0.658	32.6	OMEGURA	5.8	7,451	#
91	5.84	4.78	11.1	3.37	3.21	0.475	17.0	HOSHIGAT	5.7	7,196	#
92	7.63	8.48	27.6	4.53	4.82	0.660	31.2	WADATOGE	5.5	4,356	#
93	6.00	4.40	11.0	3.57	3.40	0.510	18.8	HOSHIGAT	5.2	5,989	#
94	7.73	9.16	28.0	5.02	4.82	0.780	34.8	WADATOGE	5.6	4,356	#
95	6.78	8.05	23.6	4.11	4.08	0.727	31.4	OMEGURA	5.6	6,700	#
96	7.08	8.43	25.4	3.74	4.58	0.594	28.9	WADATOGE	5.5	4,356	#
97	5.51	3.55	10.8	3.04	3.14	0.476	17.6	HOSHIGAT	6.5	9,358	#
98	6.01	5.34	10.8	3.13	3.16	0.542	19.6	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
99	6.35	6.34	20.2	4.49	3.66	0.668	29.4	OMEGURA	4.3	3,907	#
100	7.55	9.73	30.5	4.42	5.16	0.510	28.7	WADATOGE	4.7	3,181	#
101	7.17	7.46	26.9	4.50	4.57	0.588	29.3	WADATOGE	6.3	5,716	#
102	5.92	3.62	11.1	3.58	3.28	0.503	17.8	HOSHIGAT	5.1	5,761	524号土坑
103	6.00	3.90	11.1	3.60	3.02	0.503	17.4	HOSHIGAT			#
104	5.69	3.62	10.8	3.30	3.16	0.524	16.4	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
105	5.92	3.44	11.5	2.82	3.25	0.443	19.3	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
106	5.54	3.89	11.0	2.96	3.05	0.450	16.7	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
107	5.94	3.54	12.0	3.16	3.16	0.491	17.9	HOSHIGAT			#
108	5.92	4.39	11.4	3.06	3.15	0.445	18.1	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
109	5.82	3.62	10.8	3.27	3.08	0.491	16.4	HOSHIGAT	8.2	14,533	#
110	5.85	3.43	11.5	3.94	3.27	0.493	17.8	HOSHIGAT	4.8	5,103	#
111	5.81	3.97	11.1	3.01	3.22	0.503	17.9	HOSHIGAT	5.5	6,700	#
112	6.06	3.53	11.7	2.98	3.19	0.546	19.1	HOSHIGAT	5.1	5,761	#
113	6.00	3.55	11.1	3.39	3.33	0.550	18.0	HOSHIGAT	22.0	107,212	#
114	5.63	3.86	10.4	2.89	2.95	0.468	17.5	HOSHIGAT	5.6	6,946	#
115	5.99	3.71	10.7	3.37	3.17	0.436	17.6	HOSHIGAT	5.5	6,700	#
116	6.13	4.10	11.8	3.05	3.09	0.521	17.8	HOSHIGAT	5.1	5,761	#
117	5.85	3.31	11.2	3.08	2.97	0.507	18.1	HOSHIGAT	4.5	4,288	#
118	5.64	3.69	10.8	3.15	3.06	0.496	16.5	HOSHIGAT	5.5	6,700	#
119	5.93	4.12	11.4	3.53	3.20	0.479	18.7	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
120	5.89	3.46	11.6	3.00	3.19	0.501	19.1	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
121	5.73	4.92	11.2	3.49	3.06	0.588	17.9	HOSHIGAT	4.5	4,288	#
122	5.99	3.89	11.6	2.95	3.13	0.478	16.5	HOSHIGAT	5.2	5,761	#
123	6.10	4.03	11.6	3.25	3.30	0.517	19.6	HOSHIGAT	4.6	4,485	#



## 付 編

No	Sn	U	Th	Hf	Sc	Fe	La	SASZ	水和厚膜	試料年代	出土遺構
124	6.95	7.37	25.6	4.27	4.53	0.565	31.8	WADATOGUE			524号土坑
125	6.16	4.54	11.0	4.04	3.29	0.513	20.1	HOSHIGAT	6.1	8,242	#
126	5.87	3.72	11.0	3.14	3.22	0.426	18.0	HOSHIGAT	5.5	6,459	#
127	6.11	3.80	11.4	2.85	3.40	0.574	20.8	HOSHIGAT	4.6	4,687	#
128	6.19	4.31	11.8	2.55	3.28	0.476	18.3	HOSHIGAT	4.7	4,687	#
129	6.00	3.02	11.3	3.45	3.13	0.453	18.3	HOSHIGAT	5.4	6,222	#
130	5.51	3.79	11.1	3.27	3.08	0.522	16.7	HOSHIGAT	4.9	5,318	#
131	5.79	3.99	11.1	3.14	3.23	0.501	18.9	HOSHIGAT	4.9	5,103	#
132	5.96	3.05	11.4	3.31	3.07	0.496	18.1	HOSHIGAT	5.9	7,710	#
133	6.02	3.44	11.8	3.48	3.31	0.439	18.8	HOSHIGAT	6.7	9,943	#
134	5.96	4.11	11.6	3.74	3.26	0.479	18.2	HOSHIGAT	5.7	6,946	#
135	5.96	4.45	10.8	3.20	3.12	0.481	18.2	HOSHIGAT	5.9	7,710	#
136	5.88	4.00	11.5	3.31	3.15	0.468	18.8	HOSHIGAT	5.1	5,761	#
137	5.93	3.74	11.5	3.87	3.30	0.453	17.0	HOSHIGAT	4.2	3,723	#
138	6.00	3.48	11.8	3.58	3.18	0.512	19.7	HOSHIGAT	5.3	5,989	#
139	5.80	3.99	11.0	3.08	3.20	0.538	18.2	HOSHIGAT	5.2	5,989	#
140	5.89	3.90	10.7	3.28	3.16	0.564	18.5	HOSHIGAT	5.4	6,459	#
141	6.20	4.54	11.8	3.61	3.35	0.569	19.4	HOSHIGAT	4.1	5,761	#
142	6.15	4.38	11.9	3.13	3.20	0.512	19.4	HOSHIGAT	5.9	5,318	#
143	6.38	4.51	12.1	4.33	3.51	0.505	19.6	HOSHIGAT	5.0	5,318	#
144	6.43	4.36	11.5	3.70	3.29	0.532	18.1	HOSHIGAT	5.6	6,700	#
145	5.71	3.44	10.9	3.25	3.33	0.502	18.0	HOSHIGAT	5.5	6,700	#
146	6.03	3.75	11.1	3.13	3.30	0.564	18.3	HOSHIGAT	4.1	3,723	#
147	5.62	4.91	11.6	3.32	3.07	0.422	18.1	HOSHIGAT	6.5	9,358	#
148	6.34	3.55	12.1	3.65	3.45	0.404	17.9	HOSHIGAT	5.7	7,196	#
149	6.20	4.14	11.4	3.58	3.38	0.500	18.5	HOSHIGAT	5.8	7,451	#
150	6.39	3.18	11.3	3.31	3.25	0.496	19.5	HOSHIGAT	5.8	7,196	#
151	5.79	3.86	11.2	3.44	3.16	0.459	18.1	HOSHIGAT	4.3	4,095	#
152	6.23	4.38	12.0	2.89	3.34	0.449	19.0	HOSHIGAT			37号住居
153	6.05	3.74	11.8	3.36	3.28	0.526	18.4	HOSHIGAT	5.3	6,222	#
154	6.04	4.19	11.5	3.29	3.41	0.475	17.9	HOSHIGAT	5.1	5,761	#
155	6.31	4.41	12.5	3.82	3.37	0.507	18.5	HOSHIGAT	5.8	7,196	#
156	5.88	3.62	11.7	3.15	3.14	0.474	18.4	HOSHIGAT	5.5	6,459	#
157	5.67	3.29	10.9	3.27	3.12	0.488	17.7	HOSHIGAT	6.1	7,974	#
158	6.58	4.67	12.6	3.47	3.64	0.455	19.7	HOSHIGAT	6.2	8,514	#
159	5.97	3.96	11.7	3.09	3.24	0.386	17.3	HOSHIGAT	4.9	5,318	#
160	6.17	3.82	12.0	3.11	3.39	0.507	16.7	HOSHIGAT	4.6	4,485	#
161	6.40	4.59	12.0	3.55	3.41	0.484	18.5	HOSHIGAT			#
162	6.29	4.49	12.3	3.98	3.44	0.506	18.7	HOSHIGAT	6.1	8,242	#
163	6.71	4.56	12.8	3.72	3.54	0.572	20.4	HOSHIGAT	5.7	6,946	#
164	6.08	4.52	12.0	3.45	3.41	0.477	17.5	HOSHIGAT	4.6	4,485	#
165	6.30	4.02	11.7	3.42	3.22	0.456	17.8	HOSHIGAT	5.0	5,318	#
166	1.85	1.61	15.6	8.39	0.00	1.829	0.8	?			#
167	6.04	3.63	11.8	3.27	3.30	0.479	18.9	HOSHIGAT	5.2	5,989	#
168	5.97	4.18	11.6	3.25	3.24	0.443	17.7	HOSHIGAT			#
169	5.96	4.09	11.4	3.31	3.31	0.471	17.4	HOSHIGAT			#
170	6.25	4.32	12.2	3.56	3.36	0.541	18.6	HOSHIGAT	6.1	7,974	#
171	8.05	10.12	31.3	5.43	5.35	0.591	32.5	WADATOGUE	5.6	4,516	#
172	6.15	4.12	12.2	3.47	3.27	0.489	18.0	HOSHIGAT			#
173	5.69	4.05	11.3	3.30	3.10	0.458	17.4	HOSHIGAT	5.9	7,451	#
174	6.24	4.33	12.3	3.74	3.42	0.479	19.3	HOSHIGAT	5.0	5,537	#
175	6.06	4.14	11.8	4.04	3.49	0.458	18.1	HOSHIGAT	5.0	5,318	#
176	5.96	4.36	11.7	3.34	3.32	0.491	17.9	HOSHIGAT	4.1	3,723	#
177	6.53	4.51	12.6	3.62	3.48	0.536	19.3	HOSHIGAT	8.7	16,766	#
178	6.01	4.08	11.6	3.32	3.32	0.467	18.6	HOSHIGAT	6.3	8,514	#
179	2.99	1.03	5.1	2.21	3.63	0.556	15.6	KOZUSHIM	6.1	15,718	#
180	5.94	3.47	11.4	3.38	3.30	0.483	17.7	HOSHIGAT	5.6	6,946	#
181	4.94	3.49	8.2	2.39	2.30	0.321	14.4	HOSHIGAT	5.7	7,196	#
182	8.90	10.46	32.9	5.17	6.07	0.528	26.9	WADATOGUE	6.0	5,184	33号住居
183	6.31	4.57	12.3	4.15	3.39	0.490	18.9	HOSHIGAT	5.6	6,946	#
184	6.26	3.67	11.8	3.61	3.44	0.510	18.8	HOSHIGAT	5.6	6,700	#

## 南蛇井増光寺遺跡の黒曜石の分析

No	Sm	U	Th	Hf	Sc	Fe	La	SAS2	水和層厚	試料年代	出土遺構
185	5.78	3.39	11.0	3.07	3.29	0.455	17.1	HOSHIGAT	4.8	4,893	33号住居
186	6.24	4.13	11.9	3.06	3.49	0.506	19.3	HOSHIGAT	4.8	4,893	#
187	5.88	3.78	11.5	2.92	3.32	0.484	18.3	HOSHIGAT	5.5	6,700	#
188	5.92	4.66	11.3	3.47	3.24	0.437	19.1	HOSHIGAT	5.6	6,700	#
189	6.39	4.45	12.7	3.96	3.38	0.485	19.7	HOSHIGAT	4.8	5,103	#
190	7.05	7.87	28.1	4.59	4.69	0.604	29.5	WADATOGE	5.6	4,356	#
191	5.74	4.00	11.4	3.72	3.16	0.473	18.9	HOSHIGAT	7.7	13,133	#
192	6.01	3.56	11.4	3.21	3.29	0.498	15.6	HOSHIGAT	6.0	7,710	#
193	6.07	4.63	12.1	3.59	3.25	0.456	18.7	HOSHIGAT	5.8	7,451	#
194	5.90	3.55	12.1	3.67	3.18	0.480	19.6	HOSHIGAT	5.4	6,222	#
195	5.96	3.87	11.8	3.32	3.33	0.429	16.8	HOSHIGAT	6.0	7,974	#
196	7.69	9.97	30.0	4.58	4.93	0.532	28.5	WADATOGE	5.6	4,356	#
197	6.09	4.28	12.0	3.27	3.32	0.456	17.7	HOSHIGAT	5.9	7,710	#
198	6.16	4.57	12.1	3.48	3.29	0.514	18.9	HOSHIGAT	4.1	3,723	#
199	6.08	5.06	11.9	3.42	3.36	0.453	18.1	HOSHIGAT	5.4	6,222	#
200	5.74	4.16	11.1	3.05	3.20	0.459	15.9	HOSHIGAT	4.8	5,103	#
201	6.00	4.55	11.5	3.38	3.31	0.474	19.6	HOSHIGAT	5.1	5,537	#

## 南蛇井増光寺 (産地・年代順)

No	SAS2	試料年代	No	SAS2	試料年代	No	SAS2	試料年代
146	HOSHIGAT	3,723	130	HOSHIGAT	5,318	8	HOSHIGAT	6,222
198	HOSHIGAT	3,723	142	HOSHIGAT	5,318	194	HOSHIGAT	6,222
176	HOSHIGAT	3,723	175	HOSHIGAT	5,318	129	HOSHIGAT	6,222
137	HOSHIGAT	3,723	165	HOSHIGAT	5,318	140	HOSHIGAT	6,459
17	HOSHIGAT	3,907	29	HOSHIGAT	5,318	59	HOSHIGAT	6,459
11	HOSHIGAT	3,907	143	HOSHIGAT	5,318	76	HOSHIGAT	6,459
45	HOSHIGAT	3,907	174	HOSHIGAT	5,537	126	HOSHIGAT	6,459
151	HOSHIGAT	4,095	201	HOSHIGAT	5,537	156	HOSHIGAT	6,459
18	HOSHIGAT	4,288	154	HOSHIGAT	5,761	111	HOSHIGAT	6,700
117	HOSHIGAT	4,288	141	HOSHIGAT	5,761	6	HOSHIGAT	6,700
67	HOSHIGAT	4,288	102	HOSHIGAT	5,761	23	HOSHIGAT	6,700
43	HOSHIGAT	4,288	116	HOSHIGAT	5,761	145	HOSHIGAT	6,700
121	HOSHIGAT	4,288	136	HOSHIGAT	5,761	187	HOSHIGAT	6,700
41	HOSHIGAT	4,288	26	HOSHIGAT	5,761	69	HOSHIGAT	6,700
160	HOSHIGAT	4,485	48	HOSHIGAT	5,761	115	HOSHIGAT	6,700
35	HOSHIGAT	4,485	73	HOSHIGAT	5,761	118	HOSHIGAT	6,700
164	HOSHIGAT	4,485	112	HOSHIGAT	5,761	184	HOSHIGAT	6,700
123	HOSHIGAT	4,485	122	HOSHIGAT	5,761	144	HOSHIGAT	6,700
127	HOSHIGAT	4,687	139	HOSHIGAT	5,989	34	HOSHIGAT	6,700
21	HOSHIGAT	4,687	70	HOSHIGAT	5,989	188	HOSHIGAT	6,700
33	HOSHIGAT	4,687	167	HOSHIGAT	5,989	85	HOSHIGAT	6,946
79	HOSHIGAT	4,687	93	HOSHIGAT	5,989	114	HOSHIGAT	6,946
81	HOSHIGAT	4,687	68	HOSHIGAT	5,989	180	HOSHIGAT	6,946
51	HOSHIGAT	4,687	64	HOSHIGAT	5,989	183	HOSHIGAT	6,946
80	HOSHIGAT	4,687	60	HOSHIGAT	5,989	163	HOSHIGAT	6,946
98	HOSHIGAT	4,687	53	HOSHIGAT	5,989	32	HOSHIGAT	6,946
104	HOSHIGAT	4,687	138	HOSHIGAT	5,989	134	HOSHIGAT	6,946
128	HOSHIGAT	4,687	5	HOSHIGAT	6,222	36	HOSHIGAT	6,946
105	HOSHIGAT	4,687	7	HOSHIGAT	6,222	89	HOSHIGAT	7,196
119	HOSHIGAT	4,687	120	HOSHIGAT	6,222	91	HOSHIGAT	7,196
106	HOSHIGAT	4,687	108	HOSHIGAT	6,222	148	HOSHIGAT	7,196
22	HOSHIGAT	4,893	58	HOSHIGAT	6,222	181	HOSHIGAT	7,196
186	HOSHIGAT	4,893	153	HOSHIGAT	6,222	150	HOSHIGAT	7,196
185	HOSHIGAT	4,893	57	HOSHIGAT	6,222	155	HOSHIGAT	7,196
110	HOSHIGAT	5,103	62	HOSHIGAT	6,222	149	HOSHIGAT	7,451
200	HOSHIGAT	5,103	56	HOSHIGAT	6,222	25	HOSHIGAT	7,451
189	HOSHIGAT	5,103	55	HOSHIGAT	6,222	47	HOSHIGAT	7,451
131	HOSHIGAT	5,103	27	HOSHIGAT	6,222	193	HOSHIGAT	7,451
159	HOSHIGAT	5,318	28	HOSHIGAT	6,222	30	HOSHIGAT	7,451
66	HOSHIGAT	5,318	199	HOSHIGAT	6,222	173	HOSHIGAT	7,451

## 付 録

No	SAS2	試験年代
135	HOSHIGAT	7,710
197	HOSHIGAT	7,710
13	HOSHIGAT	7,710
52	HOSHIGAT	7,710
132	HOSHIGAT	7,710
192	HOSHIGAT	7,710
37	HOSHIGAT	7,974
195	HOSHIGAT	7,974
170	HOSHIGAT	7,974
157	HOSHIGAT	7,974
162	HOSHIGAT	8,242
77	HOSHIGAT	8,242
9	HOSHIGAT	8,242
31	HOSHIGAT	8,242
125	HOSHIGAT	8,242
158	HOSHIGAT	8,514
178	HOSHIGAT	8,514
24	HOSHIGAT	8,791
147	HOSHIGAT	9,358
97	HOSHIGAT	9,358
78	HOSHIGAT	9,358
20	HOSHIGAT	9,943

No	SAS2	試験年代
133	HOSHIGAT	9,943
44	HOSHIGAT	11,166
63	HOSHIGAT	11,804
42	HOSHIGAT	11,804
191	HOSHIGAT	13,133
109	HOSHIGAT	14,533
177	HOSHIGAT	16,796
50	HOSHIGAT	17,546
4	HOSHIGAT	70,975
113	HOSHIGAT	107,212
65	HOSHIGAT	131,880
38	HOSHIGAT	190,167
54	HOSHIGAT	199,362
12	HOSHIGAT	229,673
179	KOZUSHIM	15,718
99	OMEGURA	3,907
88	OMEGURA	6,222
87	OMEGURA	6,222
74	OMEGURA	6,700
95	OMEGURA	6,700
10	OMEGURA	7,196
90	OMEGURA	7,451

No	SAS2	試験年代
100	WADATOGÉ	3,181
16	WADATOGÉ	3,181
83	WADATOGÉ	3,318
92	WADATOGÉ	4,356
96	WADATOGÉ	4,356
94	WADATOGÉ	4,356
196	WADATOGÉ	4,356
190	WADATOGÉ	4,356
171	WADATOGÉ	4,516
15	WADATOGÉ	4,516
86	WADATOGÉ	4,516
14	WADATOGÉ	4,679
72	WADATOGÉ	4,845
19	WADATOGÉ	5,013
182	WADATOGÉ	5,184
101	WADATOGÉ	5,716
82	WADATOGÉ	5,716
84	WADATOGÉ	5,716
71	WADATOGÉ	6,857
3	WADATOGÉ	7,675
49	WADATOGÉ	10,162
75	WADATOGÉ	45,121

## 5号溝について

石 守 晃

## 1 DS区—5号溝と土地区画

DS区に於いて確認された5号溝は、第2章第6節に記されたように上幅6.3m、深さ0.9~1.3m以下を割る箱型状の形態を有する溝遺構である。この遺構は調査区南端付近で東西走行する部分と調査区北半の西端付近を南北に走行する2条の部分からなり、この2条は調査時点からDS区の西側路線外で直角に接するものと想定されてきたものであるが、地割りの状況から東西走行の溝が更に西に伸びる可能性はないものの、南北走行の溝については第1図に矢印で示したように更に南に伸びる可能性があり、その延長線上の段差のある部分では「▲」で示したように扶れが見られることからこの部分まで伸びていたことが考慮される。また5号溝はその北端付近を除いて現道下、或いは現道沿に遺存していたため、路線外に出るDS区東部分も道路のラインに沿って直線的に中沢川まで伸びているものと想定される。5号溝は上信電鉄線を越えてDN区・E区—2号溝に続き、やがて中沢川に達するが、250m余りの間で延べ200m程を調査している。

これらの点から、5号溝は少なくとも調査時点で認識されていたようにE区の西北西から入って調査区の北東で流路を南に変える中沢川の南或は西側の土地を区画する目的を以て掘削されたものと判断されるのである。この5号溝と中沢川によって画される区画（以下「区画」とする）は南北約200m、東西約180mを測るもので、調査段階では三角形に近い台形様のプランを見せていたが、現代に入って中沢川が改修される以前は第1図に示したように区画北部の西寄り中沢川がコ字状に蛇行していたのに伴って長方形様の張り出し部分を持っていたものようであり、この張り出し部分は中沢川を挟んで平賀城<sup>(1)</sup>の主郭推定域と接している。この区画の平面形態は館址として一般的な方形のようなプランを示すものではないが、遺構形態からは城館址または環濠集落的性格を持ったものであると想定されるのである。

尚、DS区—5号溝及びDN・E区—2号溝（以下「5号溝」とする）はDN区からE区過半にかけての部分では字久保戸と字中里の字境に在るが、DS区或いは字増光寺の地内に位置している。また、5号溝からは中世から近代に至る時期の遺物の出土が見られたがその数は少なく、下位層に13世紀の青磁が出土するものの細かい時期特定はできず、覆土の状況から概ね中世の所産として把握されるに過ぎない。

## 2 南蛇井増光寺遺跡に於ける中世の遺構—溝及び掘立柱建物—

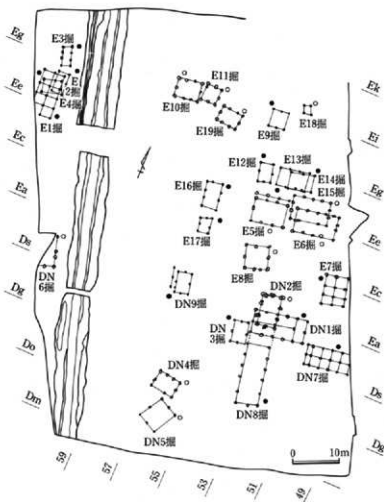
次に「区画」周辺の中世の遺構、特に溝と掘立柱建物跡について見てみたい。初めに上げるのはDS区東部に確認された4号溝である。この溝は幅1.1m、深さ1.1m程を測る莖研の溝であり5号溝と同時期のものと考えられ、5号溝を南端として北側—5号溝の垂直方向—に向けて掘削されているが、DS区の中程で調査区の東側に出ており、現在の地割り等としてもその痕跡は残されていないため全体状況は明らかにはできなかった。しかし、4号溝は区画内を区分するものとして把握されよう。

一方、DN区及びE区に於いては28棟の掘立柱建物<sup>(2)</sup>が確認されている。これらは主軸方位の近似や覆土中の含有物の状況から5号溝（DN・E区—2号溝）と同時期の所産として想定されているものである。これらの掘立柱建物は覆土に含むAs-Bの量から、その多いもの一群（第2図の●印）と僅かに含まないもの一群（2図の○印）と大別されているが、この2群が時期差を示すものであるか否かは特定できていない。また、こうした掘立柱建物のうち5棟は「区画」外に在り、調査面積の比較からも断定はできないが、



第1図

“区画”内に建てられたものは23棟と多く、区画の「内側」というものが意識されていたことが窺われる。個々の掘立柱建物は区画の外に於いても南北に主軸を持つ4間×2間の総柱建物であるE区1号掘立のよ



第2図

うに比較的大型のもあったが、区画内でも例えばDN区で東西に主軸を持ち5間×2間で通常の掘立柱建物と総柱の建物の中間形態を示すDN1号掘立柱建物、やはり東西に主軸を持つ4間×2間の総柱の建物で西側に庇を持つDN区7号掘立や南北に主軸を持つ5間×2間のDN区8号掘立、主軸を東西方向に持つ3間×2間のE区5号掘立や、やはり東西方向に主軸を持ち東側に入り口のようなものを有する4間×2間のE区6号掘立など特徴的且つ比較的大型のものや、DN8号掘立のような2間×2間の方形プランのものなど特徴的なものも多く見られた。また、DN8号掘立の東西の柱列がDN1号掘立柱建物の西側から第1列と第3列の南北の柱列にライン・柱間共に連続するような位置関係にあり、DN1号掘立の南側の柱列がDN7号の北側の柱列にラインの上で重なり、庇部分を

除く柱間についても連続するような位置関係にあり、E区6号掘立と庇を除くE区5号掘立の南北柱列が比較的近似したライン上で且つ連続的な柱間を示すことから区画内部の掘立柱建物は個々単独に建てられていたものではなく、集合体としての要素を持つものと思われる。こうした状況は通常見られる掘立柱建物のあり方は異なっており、区画の内部の土地利用に何らかの規制のあったことや有力者の存在を窺わせるものである。

さて、区画の外側では比較的5号溝に近い位置に掘立柱建物の遺存が確認されているが、区画の内部に於いては5号溝から11.4m以内に掘立柱建物は発見されていない。且つこのエリア内にはピット等の遺構も概して多くないことから、5号溝から11.4m以内のエリアには元々掘立柱建物は建てられていなかったものと想定される。こうした状況は土塁の存在を示唆するものと思われる。

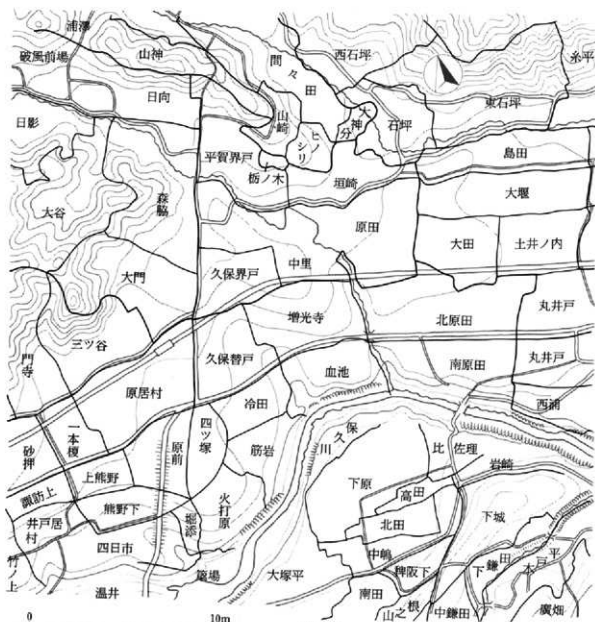
前述のピットの項で述べたように残念乍らDS区に於いては遺構の重なりが激しかったため掘立柱建物を特定することはできなかったのであるが少なくともDN・E区の遺構の状況から5号溝にはこれに沿って土塁が設けられており、5号溝と中沢川に画された区画には非集落的要素を持つ建物の建てられていたことが想

定されるのである。従って5号溝は堀としての機能を持つもので、"区画"は館址の性格を持っていたものと判断される。また、4号溝の存在から区画の内部は少なくとも東西2つ以上の区域に分割されていたことが窺われるのである。

### 3 5号溝に伴う館的遺構の選地について

上述のように遺構から見ると"区画"は土塁を伴う堀と、概ね規則的の配列を示す掘立柱建物遺構から成る館的性質を有するものであるが、次にこの館的遺構の選地や性格について地形や地名<sup>(3)</sup>から考えてみたい。

大きく見ると周辺地域の地形は西は戌岩山・稲荷沢山、北西は日向山、北は太郎山・神成山等の山地、南は鏡川という大きな河川に画されるものの、遺跡周辺には比較的に平坦な地形を呈している。しかし細かく見ると平坦部にも凹凸が見られ、遺跡北西の向山の北側を東流する蚊沼川や南を東流する中沢川による谷地



第3図

形とその中間に東西に入る谷地形と、これらに画される微高地が見られる。「区画」はこのうち中沢川と遺跡地西側の谷地形とに画された微高地上のピークに当たる付近に在る。この位置は富岡市西南部の神農原から南蛇井にかけての平坦部の西端部の中程に当たり、東側の耕作地帯に接し、これを見渡せる位置にある。また「区画」の南150m程を東西に走る国道254号線の旧道は古くは鎌倉街道或は中山道の脇道で、明治年間には県道として富岡方面から鍋川左岸を進み、山越えて下仁田町に抜けていたものである<sup>(4)</sup>。遺跡南西方に位置する南蛇井氏の居城とされる原城（第3図の字「火打原」「彌添」）は神農原～南蛇井間の平坦部の西端を押えるものであるが、「区画」もそれに近い位置に在る。こうした点に於いて「区画」は付近では館や集落等の適地であって水田等や非居住地域としては認識されないものである。

一方地名から見ると本遺跡の乗る微高地部は北から「中里」「増光寺」「血池」という小字名を持つが、「血池」は前2者に対し若干低くなっている。また、遺跡西側の谷地形は北から「久保界戸」「久保替戸」「冷田」「筋巻」、中沢川左岸部分は西から「平賀界戸」「垣崎」、更に南に向かって「原田」「北原田」「南原田」である。このうち「区画」内の地名はDS区では「増光寺」、DN区・E区は「中里」であり、文字からすると前者と「血池」は寺院、後者は集落に関係する可能性が想定されるが、これらに関する伝承等は残されていないようである。また遺跡地西側の地名では近世の中沢村に属する「久保界戸」と同じく南蛇井村に属する「久保替戸」は異なった文字と読みを持つが、江戸時代の早い段階以前は「くぼかい」として一つの地域であったと推定される。この「かい」とは地形から所謂「垣内」の「かい」とではなく「峽」から来る「かい」と判断され、「冷田」も低地を示すものと思われる。尚、前記の南蛇井・中沢両村で「北境川」と呼ばれた中沢川対岸の「平賀界戸」は「久保界戸」との関係からやはり「峽」から来るものと判断され、「垣崎」は「垣内」に関係し、「原田」以下は低地に伴う水田或は非居住地を示すものと思われる。このように本遺跡に係る地名は、周辺部が低地や耕作等を示すものであるのに対し、DS・DN・E区に拘わるものは居住域、或は寺院を示すものであって周辺部とは異なったものとして認識されていたものと思われる。

尚、5号溝には流水の痕跡が見られたが、これが水濺等導水を意図したのか、単に中沢川のオーバーフローによるものであるかは特定できなかった。しかし中沢川の水量調節を意図したものであるにしては下流部の距離が短か過ぎ、水濺とするには底面が整い過ぎていように思われるため偶発的なものと思われる。

## 6 小 結

以上述べてきたように5号溝と中沢川に画された「区画」は周辺の谷地形或は低地に囲まれた舌状の微高地の中程に設定されたもので、位置的に神農原から南蛇井に至る平坦部の西端にあつてこれを見通す位置に当たるものであり、館、環濠集落或は寺院といった性格が想定されるものである。残念乍ら、その性格を明瞭にすることはできなかったが、少なくとも5号溝（及びDN・E区-2号溝）は土塁を伴う中世の堀として認識されるものである。今後、その性格等については北接する平賀城の遺構<sup>(1)</sup>との関係を含め、更に検討を加えていく必要があるものと思われるのである。

### 【註】

- (1) 山崎一「418 平賀城」『群馬県古城遺址の研究 下巻』1980 147頁
- (2) 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団「南蛇井増光寺遺跡Ⅱ」本文編 222～248頁
- (3) 小字については、群馬県知事官房「北甘楽郡小字名調査」「明治14年地理雑件」を参考にし、振り仮名は現代仮名使いに改めた。
- (4) 群馬県教育委員会「鎌倉街道」1983、国土地理院I/5000図「富岡（大正3年発行）」等を参考とした。
- (5) 『上野國北甘楽郡村誌巻五』明治8年（群馬県文化振興会『上野國郡村誌8 甘楽郡1』昭和58年 154～177頁）等を参



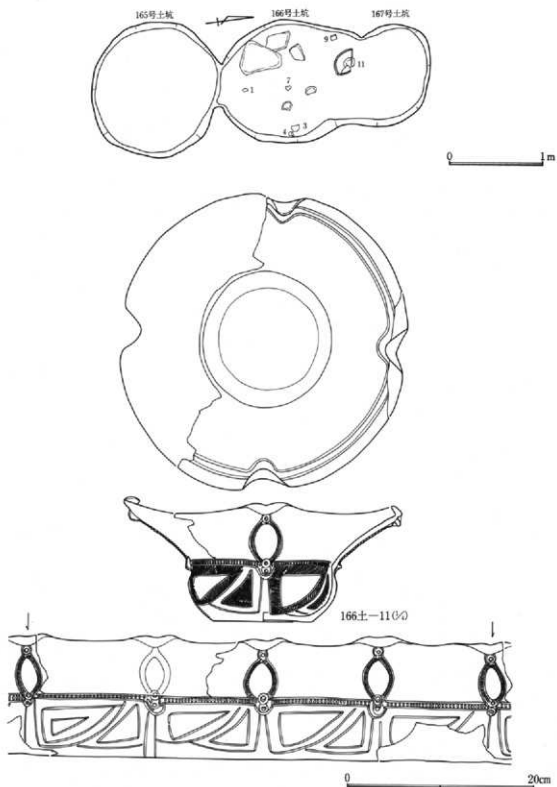
付 編

考とした。

- (6) 「かいと」の種類については、都九十九「地名研究入門」1995 83頁 を参考にした。
- (7) 平賀城については発掘調査の結果（財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団【中沢平賀界戸遺跡】1996）、堀が小規模であったり不明瞭である等、従来想定されていたとは異なった形態を呈しており、筆者は城域が西側へ広がる可能性を考えている。

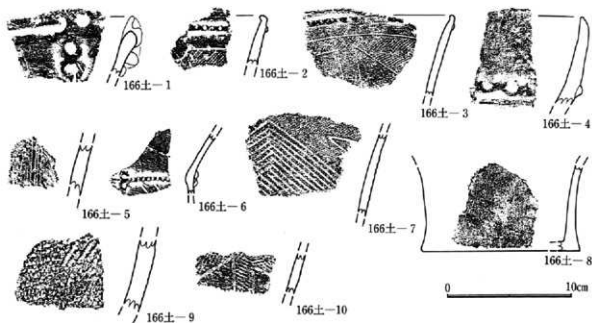
（石守 晃 群馬県埋蔵文化財調査事業団 主幹兼専門員）

E区166号土坑出土繩文土器追加報告



第1图 E区166号土坑(1)

付 編



第2図 E区166土坑(2)

ここに掲載したE区166号土坑出土の土器(第1図11)については、「南蛇井増光寺遺跡II 1993」において掲載すべきものであったが、不手際により記載漏れとなってしまったものである。付編として遺構図、共伴土器(第2図)とともに記載しておきたい。なお、遺構図、共伴土器については南蛇井増光寺遺跡IIの報文中に記載済みである。遺構説明等についても同報告書を併読頂きたい。

E166号土坑11(第1図)

ほぼ完形の鉢型土器である。口径29.0cm、器高12.2cm、底径10.5cm。平底で、丸みを持つやや小振りの体部に、大きく開く幅広の口縁部が付く。薄手の作りで黒味を帯びた色調を呈す。4単位の波状を呈し、波頂部は内側に折り返される。直下には突起状に盛り上がった「8」字状文が付され、そこから刻みを持った隆帯が対弧文状に垂下し、下にも「8」字状文が付される。頸部横位に刻みを有す隆帯で「8」字文間を連結し、胴部には三角文をモチーフとした磨り消し縄文。縄文はLRが施文される。堀之内2式である。



E区166号土坑下位遺物出土状況 西南より



遺物出土状況 北より



E区166土—下位1



報告書抄録

フリガナ	ナンジャイゾウコウジイセキ
書名	南蛇井増光寺遺跡Ⅵ
副書名	関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	第48集
シリーズ名	群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告
シリーズ番号	第227集
編集者名	新井 仁・飯塚卓二
編集機関	群馬県埋蔵文化財調査事業団
所在地	〒377 群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784-2
発行年月日	西暦1997年3月25日

フリガナ 所収遺跡	フリガナ 所在地	コード		北緯 °' "	東経 °' "	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ナンジャイゾウコウジ 南蛇井増光寺	群馬県富岡市大字 ナンジャイゾウコウジ 南蛇井字増光寺	10210	10005- 00270	36°14'18"	138°49'21"	19890401- 19900912	2,760	道路建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
南蛇井増光寺	集落遺跡	縄文時代 弥生時代 古墳時代 奈良時代 平安時代 中世～近世	住居跡 87 土坑 838 井戸 6 溝 5 Pit 147	当該期の土器と石器	本書はD S区のうち、5号溝北側の遺構・遺物について報告

群馬県埋蔵文化財調査事業団  
調査報告書第227集

南蛇井増光寺遺跡Ⅵ  
(本文編)

関越自動車道(上越線)地域埋蔵  
文化財発掘調査報告書第48集

平成9年3月18日印刷  
平成9年3月25日発行

編集／群馬県埋蔵文化財調査事業団  
勢多郡北橋村大字下箱田784-2  
電話(0279)52-2511(代表)

発行／群馬県考古資料普及会  
勢多郡北橋村大字下箱田784-2  
電話(0279)52-2511(代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社